滿洲日報
六月十七日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

空軍の偉力に驚歎し 恐るべき空襲に戰慄

けふの防空見學演習

關東州防空演習の前哨戰として一般公衆にわが空軍の精鋭兵器の恐るべき性能と世界に誇る皇軍の技能を目のあたり見學せしむると同時に空襲の如何に戰慄すべく、市民防空の如何に緊要なるかを深く感得せしむる見學演習は十七日午前十時を期し天の川の下流を中心として敢行された、この日風やゝ強けれど絶好の日和に惠まれ見學の市民は早朝より自動車、電車、馬車凡ゆる乘物を利用して星ケ浦へ、星ケ浦へと雪崩込み、午前七時には早くも全系統の電車滿員となり從つて自動車も悉く出拂つたため足を奪はれて右往左往する市民數を知らず、現地に到ると大連富士南麓より東濱口にかけ各丘々は人を以て埋め指定見學席たる臨海ヤマトホテルのルーフも知名有力者鈴生りの盛觀を呈し、一段高きところには鏡山統監、堤參謀以下幕僚、久保田旅順要港部參謀長、小川市長、岩井、長谷部兩少將、高田會頭等も陣取り今やおそしと演習の開始を待つ

一大假設家屋も 一瞬にして潰滅 凄い爆撃演習の光景

數萬の觀衆待望裡に午前九時四十分、北西方の空遙か彼方に一機據電するあり、爆撃演習近づきたるを知る、果して同五十五分五十キロ彈各六發を積んだ重爆三機、編隊長機を先頭に

堂々編隊 をなしつゝ颯爽と飛來し來り、三分後れて二十五キロ彈各六發を積んだ輕爆三機も續き來り、相共に競馬場向側山麓に設置された間口百五十米に及ぶ大假設家屋を好目標として悠々旋回、十分に見定めをつけたるのち縱隊編隊姿勢をとりたる重爆機が約千米の高度より先づ巨彈を連續投下すれば萬雷の如き轟音一時に鳴りはためき耳を聾するばかり、次の瞬間、ドッとあがる白煙、黃煙、そして黑煙濛々、と見る丘陵のあたり木ツ葉微塵に打ちくだかれた岩石がパッと四散する、然し目標は附近に落下した一彈の餘火を浴びて類燒したに過ぎず、次いで輕爆機が燕の如く飛び來つてズドンズドンと爆擊するや、その

第一彈は 見事に目標の中央部に命中、アッと叫ぶ間もなく假設家屋は支離滅裂に吹飛ばされ瞬く間に紅蓮の焰を吐いて灰燼に歸し觀衆盡く感歎久しうするのみであつた、かくて輕爆機が勝ときをあげて正面の海上に進航するや先行の重爆機は戰場の用意を忘れず、先づ編隊を解いて輕爆を掩護したるのち各機上下左右にヒラヒラと亂舞し、此處で使ひ殘りの爆彈をバンバンと海中に投じ、時ならぬ水煙りをあげて十時ごろ雲間に機影を沒した

見學演習の壯觀

(上)假設家屋の爆擊(下左)高射砲の射擊(下右)測量班の活動

對エ通商條約

【東京十六日發國通】閣議で決定のエストニアとの通商條約暫定取極め公文交換に就き樞府に諮詢されが二上翰長が下審査を終り二十日本會議に上程決定の筈である

飛鳥の如き妙技に 觀衆悉く感歎

空中演習と浮標射擊

續いて同十時五分、星ケ浦海岸及び上空における空中戰鬪と浮標的射擊演習が開始された、再び西方の空より機影を現はした九二式戰鬪機三機が翼を揃へて巨鷲の如く飛翔し來り、待つ程もなく、大連富士の後方南の空より九一式戰鬪機三機が銀翼を輝かしつゝその勇姿を現し、玆に兩軍空中に相

對峙して 或は高度を爭ひ或は旋回して虚を覗つたが、遂に兩軍編隊長の作戰成つたのか、命令一下殆ど同時に編隊のまゝ敵陣深く機體を突入して亂鬪體形となり、アレヨアレヨと叫ぶ間もあらせず、一上一下、機體を縱横にヒラめかして鬪爭暫し、仰ぎ見る觀衆は何れも手に汗を握る、實戰ならばこの時既に勝敗定まるのであるが、今や兩軍は敵味方入亂れて西へ東へ、或は南へ北へと飛び交ひ臨海ホテル上空附近を横轉、逆轉、上昇、下降等々秘術の限りを盡し或は壯烈なる一騎討行はれ、或は敵機の背後を狙ひ太陽の方に廻らんとするものあり、或は味方を掩護して敵一機に當るなど、實戰もかくやとばかり感歎せしめられた、次で同二十五分右六機の浮標的

射擊に移 つたが約一間四方の浮標は臨海ホテル眞正面の岸邊を距ること僅か約二十間のところにあり、九一式、九二式戰鬪機とも編隊をなし、前者はホテル直上を後者はホテル斜上を何れも屋上五十米を出でず觀衆に恰も頭上をかすめられるが如き感を與へつゝ浮標間近に迫りてピューッピューッと物凄く機關銃を亂發すること三度び、浮標はその都度水煙の中に揺らぎ、觀衆いづれも感歎の舌を捲いた

見事に命中した 高射砲の射擊

星ケ浦の實彈演習

次いで午前十一時四十二分星ケ浦東海岸の陣地より、ダーン、物凄い一發、突如數萬を數へる群衆を驚かして

高射砲の 實彈演習が開始された、これより先東海岸の高射砲陣地には右側より十四年式十糎高射砲二門、更に八八式七糎野戰高射砲四門、列を正して布かれ後方廣場には照空用、百五十糎探照燈及び九〇式小空中聽音機を据ゑ準備萬端整へられて居たが、射擊は最右翼高射砲より開始され一發又一發、天地もくだかん物凄い砲聲が星ケ浦一帶の空氣をビリビリッと震はす、雲の如く中空によどむ砲煙の眞中から海上遙か彼方にポックリと目標用の風船が浮び上る、風船は海風に送られて靜かに西に流れたがこの目標の出現に今や遲しと待ち構へたる高射砲陣地にはにはかに

色めきわ たり、八八式七糎野戰高射砲右翼からバーンと射あげられた一發續いて一發、又一發、連續射擊に煙花の樣な眞赤な火柱がパッと立つたと思ふ瞬間凄い爆音が起り遙か彼方雲一つない快晴の空に一握の黑雲がムクムクと湧く、砲彈は狙ひたがはず黑雲の中心をなして西流する目標を中心に、百米或は二百米の地點に圓を描がいて炸裂する「あたつたか?」「あたらん!」と群衆のざわめきが砲陣地の後方に起る、風船は依然として圓周をなして次々にパンパンと炸裂する中を悠々と流れて行くのだ、命中しない? 群衆に淡い不安がかすかに頭をもたげる、が、傍らの兵隊さんの說明でやはり

わが日本 の精鋭だ!と強い信賴をかける「當つてますよ、あれで充分、敵機は木葉微塵ですよ、目標を中心に四百米を半徑とする圏內に彈が破裂すると、その破片や、流彈などでその圏內の敵機はどれもこれも駄目になります、この圏內を我々は死界と呼んでゐる、今の砲彈の破裂點は全部死界にとゞいてゐるわけです」素人らしい不安も直に消えて、次々に射ち放たれる砲彈の轟音に力強い頼もしさがわき、感謝の念が群がる觀衆の腦裡にグンと強く響いた、演習は更に

目標を變 へて二回、三回と續けられたが大高度、若くは中高度の目標に對する射擊或は低空襲擊目標に對する射擊等、星ケ浦一帶にとゞろき渡る轟然たる音響は期せずして緊張した非常時氣分をみなぎらせつゝ正十一時演習を終つた

見學の群衆無慮 數萬に上る

星ケ浦一帶を埋む

壯烈實戰宛からの爆擊戰鬪射擊が行はれる防空見學演習當日、爆擊場に當てられた天の川河口に近い月見ケ丘、臺山南東麓、星ケ浦一帶は完全に人を以て埋められた、快晴に惠まれた日曜日、爆擊演習を

見學せん とする市民は午前八時前から辨當持參でぞくぞく星ケ浦につめかけ、絶好の見學場所を占領しやうと大變な騷ぎだ、交通整理は沙河口署員が總動員で當つてゐたが蜿蜒長蛇の如くつながる自動車、馬車の縱列、一電車毎に鈴なりになつて運ばれてくる市民、その雜沓は筆紙に盡し難い程で、防護團交通整理班が應援にかけつける有樣、滿電々鐵課では特にこの人出に備へて三號系統を中心に各連絡線に亘り約六十臺の電車を增發してゐたが、それでも仲々運び切れない、その人出正に數萬人といはれてゐる、午前九時半に至り爆擊が切迫し交通の危險が豫想されたので富士根橋東橋詰で旅大道路の交通を遮斷したが、この遮斷線に集まつた人だけでも優に一萬以上

立往生の 自動車が約百臺であつた、九時五十分先づわが空軍の最大威力たる重爆擊機三機が縱列編隊となつて河口の模擬市街に五十キロ爆彈を短延期信管によつて十八發投下、引きつゞいて輕爆擊機三機が誘發信管によつて二十五キロ爆彈を投下する――その度毎に山や河畔や附近屋上を埋めつくした群衆からワーッといふ歡聲が揚がり、あだかも山がくづれかゝつたかの如くどよめきわたるこの聲はわが空軍の正確なる投下振りに對する感動と、空擊を受け阿鼻叫喚の巷となつた大連市を想像しての感激の聲なのだ

一時間餘 に亘る爆擊、射擊、戰鬪を見學した群衆は「備へあれば患なし」の一語を深く胸に感じつゝ午前十一時過ぎ感激の言葉を交しつゝ散つて行つた

ゴシップ

自動車の波

けふの演習で一番有卦に入つたのは滿電と自動車屋さんだつた、電車は朝早くから鈴なり、自動車の如きは星ケ浦から引返す途中で殆ど凡て拾はれるので電話かけても車庫に行つても乘れなかつた、それでも何とかして駈付けると時刻移つて馬欄河橋附近では五十臺位の自動車が交通止めを喰つて這入れず氣を揉む御客さんが多かつた

音響の脅威

爆擊演習で附近の家には硝子が破れるといふ御達しがあつたので危險區域は勿論、沙河口や聖德街や星ケ浦あたり一帶、豫防のため窓を開け放すやら老人子供が驚かぬやう耳に栓をするやら大騷ぎをした人々が大分あつたが、危險區域は別としてその他の處は風の關係か左まで強く音の影響を蒙らなかつたのでほつと一息「やれやれ轟が起らなくてよかつた」

氣を揉ます風船

高射砲の實彈射擊の時――先づ空中で紙風船がひらく仕掛けの目標彈を發射するのだが、一發射てども、二發射てども風船なかなか開かない、高射砲陣地の後に集まつてゐた群衆いらいらして

早くひらいてくれーッとおがまんばかり、第三發目がごかんと發射されると、今度はパッと約千米の上空で風船が美事にひらくと思はずバンザーイだ、直に實彈射擊となつて風船めがけて六門の高射砲が一齊に火蓋を切つたがその極く近くでパッパッと白煙が出るのみで風船は悠々と風に舞つて流れてゐる、すると又群衆がやきもき始め

あんな風船早くおとしちまへ さうるさいこと、その內に一發が風船の眞ん中をつらぬいた、風船はクルクルと舞ひ初めた――と群衆あゝいゝ氣持ちだ

山澄少佐を 倫敦に派遣

【東京特電十七日發】海軍々縮豫備交涉に對し我海軍では在英の岡大佐を輔佐するため軍令部の山澄忠三郎少佐を急遽ロンドンに派遣することゝなり同少佐は我海軍の決定せる軍縮方針を携へて不日出發の筈である

蘇聯、浦鹽を中心に 猛烈な海軍演習

わが某港を目標に

【東京特電十七日發】ロシアは浦鹽を中心として七日以來日夜連續海軍演習を行ひ、潛水艇、驅逐艦三十隻を主力とし浦鹽港外(セダン沖)海軍飛行隊から偵察機、爆擊機參加、浦鹽に續くわが某港を目標として猛烈なる攻防演習中である

滿鐵監事會 附議事項

【東京特電十七日發】正副總裁入京遲れ十八日狸穴社宅に開く滿鐵監事會は大淵、竹中兩理事出席、八年度決算案、九年度資金計畫を附議する、九年度は二億圓の新資金中五千二百萬圓は拂込徵收、後は社債によるため五千萬圓の餘裕を見て二億圓社債承認を總會に附議す

人事

▲沈瑞麟氏(滿洲國宮相)十七日午前九時發はとにて新京へ

千歲丸 十八日午後一時大連港外着豫定、船客二二九名

七寶の柱 (30)

小島政二郎
岩田專太郎 畫

黒髪 (二)

「あなた、約束が違やしなくつて?」

お梅は目に涙を浮べて云つた。

「だつて、これ程一生懸命に探して口のないもの仕方がないぢやないか。僕が悪いんぢやない、社會が悪いんだ」

「いゝえ、これ程一生懸命探してとは云はせませんよ。あなたは一生懸命遊んだかは知らないけれど、一生懸命口を探しやしなかつたわ」

「しかし、口なんて當なしには探せないからね。當のある限り、僕は一生懸命探したつもりだよ。それでないんだから―」

「それでないんだから?」

「仕方がないぢやないか」

「仕方がない?」

「さうぢやないか。仕方がないぢやないか。それとも、何とか仕方があるかね?」

「あなた」

お梅の聲の色が變つた。

「……」

「見て頂戴」

彼の膝の上へ、銀行の通帳が飛んで來た。二千圓あつた貯金が、ゼロになつてゐた。

「見て頂戴」

お梅は箪笥の抽斗を一つ一つ引き出して見せた。あれ程あつたお梅の着物が一枚もなくなつてゐた。

山岡の不斷着も、洋服には手が附いてゐなかつた。

「見て頂戴」

お梅の紙入れと、蟇口とが、彼の膝の前に叩き附けられた。紙入れにはお札一枚なく、蟇口には乏しい銅貨と錫貨としか這入つてゐなかつた。

「あなた」

「……」

「私には、さても世帯が張つて行けませんわ。どうしたらいゝか、教へて戴きます」

「……」

お梅はそこへ泣き伏した。

「何だい、お孃さんぢやあるまいし……安心してゐろ。どうにかならあな」

「私、瞞されたとは云ひませんわ。私に見る目がなかつたんだから」

「厭味かい」

「いゝえ、厭味ぢやありません。私今日までは、―あなたも覺えてらつしやるでせう? 私達、誰のお蔭で一緒になれたんです? 近藤さんのお蔭でせう。近藤さんがすべてを一身に引き受けて下さつたからこそ、私達あの時京都を逃げ出すことが出來たんでせう。あの時、私達近藤さんに何と云つたか覺えてらつしやる? 私、近藤さんに會はせる顔がない」

お梅はまた一しきり、肩を顫はせて泣いた。

「あなた私と、旦那の目褄を忍んでかうした仲になつた時、何と仰しやつた?」

「……」

「そんなこと今更云つたつて始まらないわれ」

「……」

「私何も貧乏が辛くつてこんなこと云つてるんぢやなくつてよ。あなたの性根が悲しいわよ」

「……」

「貧乏なんか、私、子供の時からだから何とも思つてゐやしないわ。唯先の目當のない暮らしが悲しいのよ。その位なら、私一生姿奉公してゐたわ」

〜見學演習畫報〜

（上）ホテル別館屋上にて…（中）同じく統監中の幹部…（下）月見ケ岡にて

秩父宮殿下
三時門司御入港
各地奉迎準備全し

【下關十七日發國通】御名代の重任を果させられた秩父宮殿下には愈々十七日御召艦足柄にて午後三時門司御入港遊ばされるが、殿下をお迎へ申上げる喜びに輝く門司市では此の日後藤市長はじめ各名譽職、官公廳、各種團體代表者百數十名がランチで沖迄奉迎申上げる筈である

【下關十七日發國通】日滿國交に一段と輝く友邦の契りも深い大使命を滞ほりなく果させ給ひ、更に兩國親善の御旅路を續けさせ給ふた秩父宮殿下には、十七日午後三時御召艦足柄で門司御入港同三時四十分下關發臨時列車で一路御東上、十八日午後二時四十分東京驛御着、晴れの御歸京を遊ばされるが門司、下關兩驛、御召車通過の鐵道沿線並に東京驛は言ふに及ばず、内地官民各方面に於ては奉迎の準備萬端滞ほりなく整ひ今は殿下の御歸着を御待申上げるばかりとなつてゐる

御機嫌麗はし

十七日午前九時七分足柄發旅順要港部入電＝午前八時の位置北緯三十四度二分、東經百二十九度四十一分、午後三時門司入港の豫定、速力十一節、天候晴、海上平穩、安穩なる航海を續く、殿下におかせられては御機嫌麗しくあらせらる

東陵の旗人三萬が
滿洲國編入を希望
請願書の提出を準備

【新京特電十七日發】清朝東陵の所在地たる河北省興隆縣馬蘭峪居住の三萬の滿洲旗人は滿洲國建國帝制實施により馬蘭峪の聖地を守護せんと同地附近を滿洲國の版圖に編入されん事を秘に策動中であつたが、今回その運動が具體化し旗人和珣は三萬の旗人代表の請願書を作成して滿洲國に提出すべく準備中である

之等滿洲旗人は清朝東陵の所在地たる馬蘭峪の守護職として同地附近に在住して居たもので中國官憲の壓迫を受け現在では十萬の旗人が僅に三萬に減少を見たが、中國官憲は滿洲國の建國當初大洋三萬元を以て之等旗人を買收し滿洲國建國反對運動を畫策したが之に應ぜず、之がため中國官憲の壓迫を受け悲慘な生活を續けて居たものであつたが、本年三月滿洲國の帝制實施となり愈々結束を固めて今回の擧に出でたものであると

縣長の不誠意
邦人極度に憤慨
昌黎事件を難詰して

【山海關十七日發國通】既報昌黎一降今月の田川氏遭難事件に至る迄事件に對しては本年三月十一日以來既に十三件に上る矢先とて各方面より異常な關心を拂はれてゐたが十四日佐藤署長、署員、在鄕軍人會員十餘名は民會事務所にて事情を聽取した上縣廳に到り梁縣長に面會を求めたところ病氣と稱して謝絶されたるを以て強ひて寢室にて會見したが、流石反日の張本人と目される丈けあつて事件を有耶無耶に葬らんとし我が交渉員の提出した

一、縣長の謝罪
二、被害者に對する損害賠償
三、將來の安全保障
四、犯人逮捕の要求

の交渉纏まらず十五日午前零時三十分一行は歸還したが、之れが報告を受けた當地在留邦人は極度に憤慨、本日午後二時民會事務所で重要協議を遂げ更に嚴重抗議する事となつた

好景氣を乘せて
電車バスの躍進
市民一人が一年九九回乘車
有卦に入つた滿電

人口增加と滿洲景氣の浸潤から交通事業は最近有卦に入つてゐるが滿電の電車、バスもこの例にもれずメキ〳〵乘客が增加し係員を有頂天にさせてゐる――先づ

電車 の方から覗いて見ると八年度下半期決算面（八年九月から九年三月まで六ケ月）の數字は乘車延人員は實に千五百十八萬六千六百五十一人、前年同期の千三百五十九萬七千六百八十一人に比べると實に百五十八萬八千九百七十人の增加、その增加率は一割二分といふ豪勢さである、これには滿洲人側の乘客が銀高景氣で殖えたことも一因と見得るが、滿洲景氣の表れと見る方が妥當だ

今同期毎月平均の大連市内（市外を含まず）人口を見ると三十萬六千九百七十八人で前年同期の二十九萬二千三百二十七人に比べると僅か一萬四千六百五十一人の增、その率は五分に過ぎないところよりかく見てよからう、更にこれをいろ〳〵な觀點より見るに先づ一車一粁當りでは五・五五人乘つてゐることゝなり

收入 より見れば一車一粁走つて二十三錢四厘の收入、前年同期の二十一錢三厘に比べれば一粁につき二錢一厘の增收、一日一粁の平均運搬乘客數は二五五・五人と前年同期より二六・八人殖えてゐる

最後に大連市民全體の同期間に乘つた一人平均回數は四九・五回と五十回に滿たない、結局一ケ年を通して一人が九十九回しか電車を利用してゐない勘定だ、それでも前年の九十三人に比べると六人の增加となつてゐる、これで

收入 はどうなつてゐるか同期の總收入は實に六十四萬一千四百四十八圓となり前年同期の五十七萬三千七百十五圓に比し一割二分六萬七千七百三十三圓の大增收を擧げて下半期の決算面では滿電の電車營業開始以來の新記錄を現出し、多年赤字で惱んだ滿電の電車にも漸く春が訪れてきた

バス の方はどうか、バス事業は滿鐵が經營難で賣出した直後から好いとはいへ、現にその對策に狂奔するのも無理からぬ位グン〳〵儲けてゐる――即ち旅大間では南線の收入が八萬八千六百六十六圓、北線が一萬五千八百二十九圓、滿洲人用區間バス―黃バス―が一千九百六十七圓、旅大間〆めて十萬六千四百六十一圓、前年同期の南線、北線、區間線合計九萬一千九百十三圓に比べて一萬四千五百四十八圓の增收率で一割六分の增加、次が金州大連間、前年より八千六百四十一圓增の五萬一千五百四圓、率では二割の大增收、これに同期から金州、普蘭店間のバス開始で新に五千三百三十圓の收入、以上郊外線で滿鐵線と競爭線となるバス網の收入總數は十五萬七千九百六十五圓、バス總收入の五二%に該當し滿電バスにとつては正に

弗箱 やう、大連、甘井子間は運轉回數增加と增發又增發に非常な增收前年の一萬四千六百十一圓に對して二萬七千四百八十九圓となり、その增加率は實に八割八分といふ豪勢さだ

市内線もこれらの諸線に劣らず電車の補助機關たるの役目を果して增收をあげ、總收入は前年より三割六分七萬九千七百三十一圓增の三十萬四千二十九圓、これまた下半期に於ける過去の最高記錄しかも走行粁數では二割六分の增加に對し乘客は四割三分も殖えてゐるのだから、ます〳〵目出度い話、六月一日の滿電創立記念日に自動車係が特に表彰されたのも當然と首肯けやう

北鐵東部線襲はれ
旅客列車顚覆
わが警乘部隊が擊退

【ハルビン特電十七日發至急報】十七日朝六時三十分北鐵東部線橫道河子東方四十キロを進行中の五十二號列車は線路の犬釘が拔かれてあつたため脫線、機關車及び四車輛顚覆した、脫線と同時に優勢な匪賊が列車を襲ひ、掠奪を開始せんとして車掌一名を射殺したが、同列車に警乘中の橫山部隊に屬する遠藤曹長以下二十數名は直に下車、賊に應戰したが賊の數は我部隊に數十倍し容易に退却せず、いまなほ交戰中、一面哈より救援隊が向つたが遠藤部隊は苦戰に陷つてゐるものと思はれる

【ハルビン十七日發特電】東部線にて遭難した列車に警乘の遠藤部隊は約三百の匪賊と交戰、朝九時頃擊退したが我が軍にも損害多大の模樣

福田少尉殺し
奉天で捕る

【奉天特電十七日發】十六日夜總領事館警察署で東關附近を警戒中擧動不審の一滿人を發見取調べの結果、右は山東省生れ王獻帝事王近臣（三五）なる者で昨年八月一日午後十一時頃靖安軍第四連兵として服務中、同僚の陳在興（三）の主謀により一味十六名と共に脫走を企て折柄、營內警邏中の日系將校福田少尉に發見されて誰何されたので一味は福田少尉を撲殺し同人所持の拳銃及び衣類を強奪して逃走したもので、爾來日滿官憲で指名犯人として嚴探中のものであつた目下同人の自白により一味の逮捕に活動中である

●訂正●　ハルビン交通銀行支店より本社ハルビン支局宛に左の通り記事訂正申込があつた・十三日附貴紙所載、五月二十八日當行に押入つたギヤングが李支店長より依賴された如く報道しあるも李支店長は何等關係なし

佐世保の
四海軍機
けふ晝到着

佐世保の海軍機戰鬪機三機、攻擊機一機は本日午後零時五分周水飛行場に安着した目下京城にある攻擊機一機の來着期は未定であると

周水子着の海軍機と乘組員

天氣予報

十八日
南西の風曇後晴
滿潮（午前一時四五分 午後二時〇五分）
干潮（午前七時三五分 午後八時五五分）
各地濕度（十七日午前十一時）
大連 二四　奉天 二三
旅順 二三　新京 一九
營口 二四　新義州 二一

全滿排球大會
◇……午前中の成績……◇

本社後援大連基督教青年會主催の第十回全滿洲排球大會は十七日午前九時より大連運動場コートに於いて擧行したが各組とも接戰を演じた、午前中の戰績左の如し

◇一般A組の部

昭和製鋼 2（21-18, 23-21）0 會緣A友
（緣友A）田尾谷 藤濱山 下川口／前衛 神山西 中衛 佐高富 後衛 山前坂／石野藤 山原山 內中
（昭和）白草佐 益河副 櫻田辻

鐵道工場 2（21-14, 21-16）0 滿洲醫大
（醫大）前衛 小西古 中衛 五室出 後衛 石吉岡／池川野 嵐津射 井岡田
（鐵道工場）森黑二 熊益出 富永井／前衛 崎瀨宮 中衛 野田島 後衛 永富上

百舌クラブ 2（21-8, 21-0）0 工大
（百舌）田月村 藤野笠 田村崎／前衛 柳秋吉 中衛 伊中廣 後衛 森中篠
（工大）前衛 野谷島 中衛 田原星 後衛 石石關／生滿東 藤古赤 白大小

◇一般B組

準頭 2（21-17, 18-21, 21-11）1 イグル
（工大）（準頭）川江後 口井井 下田山／前衛 副小細名 中衛 閑奧松 後衛 山橋神／本山田 井木川 上山田
（イーグル）西丸原 寺楠宮 水彤石

木友 2（21-13, 21-11）0 滿鐵計畫
（計畫）川泉井 藤子 野添田／前衛 石小酒 中衛 迫伊眞 後衛 永池坂／島野捲 井塚田 下井村
（木友）福中岩 大大小 高落田

◇中等學校の部

工業 2（21-17, 21-16）0 商業
（商業）山口田 柿野杉 場井中／前衛 中江原 中衛 小上一 後衛 大宮田／島津田 浦田岸 根野川
（工業）前粟金 三上矢 岩淺森

旅順高公 2（21-13, 21-11）0 大連一中
（一中）田原村 腰邊口 木江內／前衛 中江小 中衛 宮山岡 後衛 瀧入河
（高公）劉王高 賀堯李 王程李

久保田監督
不信任に轉換
早大監督廢止の叫び

【東京特電十六日發】早大野球部の監督廢止の叫びは直接久保田監督不信任に轉換し、山本博士の和解斡旋も甲斐なく、久保田氏の辭任は不可避的情勢となり、十七日夜發の滿洲遠征にもボイコットされ、久保田氏は參加せぬことになつた

山岸遂に敗る

【ベイクナム十六日發國通】ケント庭球選手權試合に出場の我が山岸選手は力鬪良く決勝戰に進んだが決勝戰で英國の強豪オースチンと對戰惜くも敗退した

オースチン（6-3, 6-0）山岸

新講談

丹下左膳 (138)

林不忘作　小田富彌畫

心の曉闇（五）

夜明けの一刻前……。

闇黒が一際濃い時があるさいひます。明け方の闇は、夜中の闇より一層深沈さして——その暗闇に包まれた左膳、源三郎、萩乃の三人は、それぞれの立場で、凝然さ考へ込んだまゝだ。

だが、このほかにもう一人。

うば玉の暗黒よりも濃い心の暗闇に、瀬り泣きの音を堪へてゐる女がひさり——それは、次の間の襖のかげに、この一伍一什を洩れ聞いたこの家の娘、お露でした。

思ふ源三郎には、自分よりも先に、あんなにあの方を慕つてゐるこの萩乃さやらいふ美しいお孃樣がある……さ知つて、彼女の心は曉闇に閉されたのでした。

萩乃は萩乃で、こんなにまで慕つてゐる源三郎が、すこしもその愛の反應を見せて呉れないのが、まるで、くらやみの山道に迷つたやうに、こゝろ寂しい。

當の源三郎は……。

多分に不良性のある彼のことだ萩乃にしろ、お露にしろ、女さいふ女には、面さ向へば、お座なりに、好いたらしい言葉の一つや二つは吐かうさいふものだが、そのすぐ後で、けろりさ忘れてしまふのが、この源三郎の常なので。

女にかけては鬼畜的な源三郎。

それに思ひを寄せるさは、萩乃もお露も、因果なことになつたものさ言はなければなりません。

それよりも。

戀する女を友情ゆゑに、思ひ切るばかりか、かうして自分が仲介さなつて、その二人を纏めてやらうさする丹下左膳の心中、その辛さは何んなでせう！四人四樣に、黒い霧のやうな心の曉闇。

「ゲッ、おれは何だつて、こんなところに、ぼんやり立つて考へ込んでゐるんだ。ホイ、焼きが廻つたか丹下左膳」

さう思ひ出したやうに苦笑した左膳は、

「それぢやア源三、しつかり萩乃さんを可愛がつてやれよ。手鍋下げてもの心意氣でナ」

もう、止める間はなかつた。

痴みほうけた源三郎が、片膝起して追はうとした時、白鞘の刀を

見るやうな丹下左膳の姿は、すでに部屋から、小庭から、そして木戸から、戸外のあかつきの闇黒へ呑まれ去つてゐたのでした。

「ほんさに餘計なことをする人！あんなお屋敷のお孃さんなどを、わざわざ源樣のところへ引つ張つて來たりなんかして。人の氣も知らないで、いけ好かないつたらありやアしない！」

人知れずお露は、唐紙のかげで齒ぎしりをして、泣き沈んだのでしたが、これは立ち去つて行く左膳の耳には無論、隣の部屋の萩乃源三郎にも聞えなかつた。

朝の闇に溶け去つた丹下左膳はこの次ぎ何處に、あの濡れ燕を驅つて現れることでせうか？

それは暫く、そのまゝにして。

ばつの惡い思ひで萩乃孃の前に殘されたのは、伊賀の暴れん坊です。

許婚どころか、自分さしては、もう妻さいふ建前で、それで丹波さお蓮樣一黨に對して頑張つて來たのですが、かうして萩乃さまさ差し向ひになつてみるさ、伊賀の源三、照れることと夥しい。

相手は几帳面なお孃樣育ち。それが、想ふ男の前ですから、いやに固くなつてゐる。源三郎、すつかり持てあまし氣味で、

「えへん、ウフン、えゝさ、イヤその何です。追々夏めいてまゐりました」

なんかさ、やつてゐる。

映畫・演藝

滿洲支社設置　積極的に活躍

中谷日活社長歸洛談

五月下旬滿大連を振り出しに奉天、新京、ハルビン、吉林の各地を視察中だつた日活社長中谷貞賴氏は原田京都撮影所總務部長、井上本社營業部長を隨へ朝鮮經由で十一日午前九時恙なく歸洛、左の觀察談を試みた

滿洲國の映畫進出が思つてゐたより以上に有望なのを發見して今度の視察は有意義なものであつたさ考へてゐる、差し當つて日活滿洲支社を新京の實業路四十番地に設置して從來大連の日活出張所が取扱つてゐた滿鐵沿線都市の邦人相手の常設館以外に新に滿洲國語版を製作して市場を廣く開拓することゝなつた遠藤總務廳長さも會つたが滿洲國民は映畫に餓ゑてゐるよ

高田、寺尾兩師　歡迎琵琶會

筑前琵琶大連橘會では今回橘宗家師範代高田旭邦師、並びに法大院寺尾旭甲師が在滿軍隊慰問の途次來連せるを期さし大連愛知縣人會後援の下に十八日午後七時よりヤマトホテル東の間ホールにおいて兩師の歡迎琵琶會を催すことゝなつた當日の番組左の如し

▲那須與市（石橋旭霞）▲井伊大老（山本旭宏）▲加藤清正（坂田旭弘）▲北條時宗（阿部旭深）▲鴨川の露（吉原旭華展）▲隅田川（寺尾旭甲）▲西郷隆盛（高田旭邦）▲安宅（地唄、高田旭邦、辨慶寺尾旭甲、富樫義經吉原旭華展、紋阿部旭深）

地上の星座（後篇 星座篇）

中央館次週上映物紹介

前篇即ち「地上篇」は目下中央映畫館に上映中であるが、その成績を見るさ近ごろにないヒット振り恐らくは蒲田のスター陣さ、原作の通俗的な感傷さ、野村芳亭監督の商賣人的手腕さによるものであらうが何にしても結構な事

さて後篇「星座篇」はいよいよ悲劇のクライマックスに運ばれる、戀さ名譽さ富に惠まれた宇佐美愼介（岡讓二）、瀕死の重態で貧のドン底にある川瀬彰夫（江川宇禮雄）この二人の競爭は川瀬の死によつて一段落さなるが、宇佐美は川瀬未亡人であり昔の戀人であつた瑛子（田中絹代）に誘惑されて小枝子（川崎弘子）さの家庭にひゞが入る——が結局宇佐美さ瑛子さの間に出來た子供の死によつて一切の愛慾恩怨が霧消する

さいふ新派悲劇物語りは隨分いゝ氣なものだ、殊にラストで改心した瑛子が小枝子がゐた幼稚園の保姆になるなんてオカシ過ぎる、このいゝ氣なストーリーを、野村監督は更にいゝ氣で監督してゐる、セットはもさより小道具の末にいたるまでの贅澤さ、一言もセリフのない看護婦の役にまで松井潤子大塚君代を使ふ配役の物々しさ、そして芳亭好みの通俗樂の錄音、かくして低俗な觀客層を狙つての數々のお涙頂戴式場面がおしみなく繰り擴げられてゐる——これが「星座篇」である、前篇通りネオ・フィルム・サン・シランスさ名付けられてゐるが、後篇には解説が入つてならず、その代りクライマックスには淸元が挿入されてゐる、かくして觀客を感激させやうさいふのであらうが、飽く迄芳亭趣味だ、然もこれではサン・シランスも何もあつたものではない、單なるゆがめられたサウンド版である

田中絹代の瑛子は何さなくオーバーワークしたらしく疲勞の跡が見えるがやはり一番しつかりしてゐる、但し役柄さはいへ後半のバンプ的な演技は彼女の領域ではない無理さが明かに見える、江川宇禮雄の川瀬、メークアップが可なりあくどい、川崎弘子の小枝子は一番もうけ役だが助演さいつた形、岡讓二も田中の脇役さいつた感じで充分働いてゐないやうだ

全篇を通じて眞實性にさぼしく、わざさらしい點が多いが、老巧、老獪な野村監督が腕によりをかけた作品だけあつて泣き落し工作は百パーセントの力を持つてなり、充分お客の涙をしぼることだらう、これで「お客樣」は滿足してしまう、さにかく大衆向き、こゝに婦人向き映畫さしてはずゐ分喜ばれることになつてゐる——S——

街の颱風

松竹下加茂作品、阪東好太郎、飯塚敏子、小林重四郎共演、藝妓から妾さ、闇の生活を續けてゐた女、清貧にあまんじて苦しい生活を續ける浪人、藝者屋の用心棒さなつてやくさ生活にひたり切つてゐる浪人、街の冷たい風を描く物語り——寫眞は好太郎の梶雄二郎さ堀江清子のおしの（中央館上映）

蒲田の光川京子　日活へ入社

水久保澄子を迎へて現代劇部中堅女優陣の强力な充實を計りつゝある日活では再び松竹蒲田へ觸手を伸ばし、新進スターさして將來を囑望されてゐる光川京子さ向ふ三ケ年の契約を結び、東京多摩川現代劇部へ正式入社せしめる旨發表した

日本的なもの

片岡千惠藏氏

日活の『忠臣藏』は、近來の大作として非常な御好評を受けました。伊藤大輔氏監督の下に日活オールスターキャスト、鈴木傳明氏や夏川靜江さんまで出演したんですから、御評判を頂くのも當然と云へば當然ですが、一つには『忠臣藏』といふ名前そのものにも盡きない魅力がある爲かと思はれます。私の役は淺野内匠頭と岡野金右衛門。淺野内匠頭は私には打つてつけのものとされて居る樣ですが私自身も内匠頭の持つて居る人間性は堪らなく好きです。先づ忠臣藏に出て來る人物の中で一番親しみが持てる氣がします。それから岡野金右衛門の方は現代劇部の市川春代さんとの顔合せ、大層愉快でした。

皆樣も御承知の通り、此の『忠臣藏』と云ふ狂言は歌舞伎の方では獨參湯と謂はれ、上演すれば必ず大入をとると云ふ代表的な狂言です。役にしても、師直、若狹之助、判官、本藏、由良之助、伴内、顔世、石堂、藥師寺、おかる、勘平、力彌、戸無瀨、小濱、平右衛門、お石など、何れも重い役ばかり揃つて居ります。芝居の忠臣藏と映畫の忠臣藏とは勿論筋の構成も役名も、また俳優の動きも異つて居りますが、大物であると云ふ點は同樣で、『忠臣藏』を撮ると云へば、監督でも俳優でも何となく緊張してしまふのです。尤も、『忠臣藏』映畫は以前にも數回撮影されて立派な作品が出來て居りますから、新しく作る場合には其以上のものを製作しなければならない苦心も有ります。殊に今度の監督は名にし負ふ伊藤大輔氏で、刻苦精進、誠にいたましい程で有りました。併し、お蔭で傑作と御賞讃を頂く樣な作品が出來た譯、私共としても心より喜ばしい限りです。外國風のストーリイならば割合に映畫的で工風が仕易いでせうが忠臣藏の樣な純日本風の筋で現代の觀客にアッピールする作品を作る事は容易では有りません。日本の土地や人間に即した情感を失はずに、近代的な理智とスピードを表現する、それが實に難しいのです。いくら立派な作品でも我々日本人の傳統に反くものではピッタリと受入れない、これは映畫ばかりではないでせう。例へば、吾々が日常用つてる石鹸、(序で乍ですが私はミツワ石鹸を愛用して居ます)にした所が、新時代の科學から見て優秀な品質のものでなければダメ、と云つて佛蘭西の製品だとか、亞米利加の製品だとか、其等高價な舶來品を用へば必ず宜いかと云へば決して左樣では有りません。値段の素晴しく高いものだと一も二もなく信用してしまふ方がありますが、それは愚です。作用が緩和で吾々日本人の皮膚を刺激しないもの、汗や垢汚をさつぱりと洗ひ落して後肌の爽かになるもの、長い間續けて用つても些も肌膚を荒す心配がなく却つて地肌を健かに生々と磨上げるもの、是等の條件を具へて居て、其上さつきお話した日本風の奧床しい芳香でもあれば申分なし、斯う申上げれば、それが私愛用のミツワ石鹸だと云ふ事は誰方にもお分りでせう。

流行に眩まずに

花井蘭子孃

流行は誰がつくるのでせう。それも時代に依り場所に依て異ふらしう御座いますね。外國では、むかしは貴族の方が新しい服裝をすると次第に一般の流行になつたと云ふお話も聞いて居りますし、また日本では役者とか藝者衆の風俗が競つて眞似られた時代もありました。現代では流行もなか〳〵複雜?になつて參りましたから、其源泉も何々とハッキリ申すことは出來ません。以前には巴里の流行が一シーズン後れて東京の流行になる、などと云つた事も有りましたが現今はそんなことも御座いませんでせう。併し、巴里や紐育の流行が影響することは確かです。また映畫やレヴィユの刺戟も流行の源泉として見逃せないもの、其他スポオツでも音樂でも文學でも悉く流行と深い關係を有つて居りますが、それはそれとして、此流行と云ふものは文字通り何時も流れ動いて居りますから誠に面倒で御座います。例へば、去年買つた着物の柄は今年はもう流行らないとか、春に揃へた洋服の型が秋には古くなつてしまつたとか申す次第で、絶えず流行の尖端に立つて居やうとすれば容易な苦心では御座いません。そこで、私共にしても或程度までは流行に從いて行く、其以上は自分の嗜好や都合を考へて選擇しなければ、やり切れない譯で御座います。結髮やお化粧なども隨分流行が激しう御座いますが一つ〳〵追つかけて居ては續きませんし、よし續いても自分の美しさを磨くことは出來ません。ですから私などは餘り神經質に流行を考へない樣にして居ります。髮は自然なおとなしいもの、お化粧はサーワ白粉で鮮かな、も、冴えて落着いた美しさ、と定めて變へません。尤も此サーワ白粉はいま白粉界の流行兒で御座いますが、同じ流行でもサーワの流行にはしつかりした基礎が有ります。從來の不健康な含鉛白粉を驅逐して新しく無鉛白粉時代を開く先驅となつた事、最初に、最も立派に完成されたチタニウム主劑の白粉、少量で素晴しい美粧効果を發揮する近代白粉として美粧界の王座を占めて居るのですから、サーワのは流行と申すより、劃期的な化粧美と云ふ方が適當で御座いませう。

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社

軍備平等權を原則に 總噸數主義確立主張
我海軍の豫備會議方針

【東京特電十七日發】軍縮豫備會議に對する我海軍の方針は既に半歳にわたる愼重なる研究の結果、結論を得て過般首腦部會議の承認を得たが、その要旨は

一、東洋平和保持の使命を有する帝國の立場と態度を明確にし、此の要求達成のためには如何なる犧牲をも辭せざる決意を包含し

一、主要點としては量的質的兩方面にわたり徹底的の縮減を行ふこと、此の見地から高度軍備國は低度軍備國に對して大なる犧牲を拂ふべきものなりとの强硬なる主張をなすこと

一、一國當り總噸數の低減及び艦型の縮小

一、比率主義撤廢、總噸數主義の確立

一、國防自主權の確保

一、軍備權平等原則の確立

以上の要綱に對し最も眞摯にして不撓の決意を有するものである

豫備交涉に政治問題
わが除外主張に英米反對

【東京特電十六日發】ロンドン軍縮豫備交涉は來週早々開始さるゝ英米二國交涉を序幕とし、ついで日英米三國間の相互的交涉となる、この際日本として注目すべきは日本がその除外を主張してなる政治問題が議題に上る虞が多分にあることで、松平大使はサイモン外相、マクドナルド首相に對し、日本は政治問題除外、獨蘇二國參加反對の二點を强く主張したが、政治問題については英國政府はワシントン條約中に政治條項が含まれて居ること、海軍問題は太平洋問題其他政治問題を除外しては論じ難き性質をもつことを主張し强硬に日本の主張に反對して居る、米國も大體英國同樣で英米ともに政治問題除外に反對する場合の對策を決定する必要に迫られて居る、この點從來の如き受身の態度をとると意外の不覺を招く虞れあり、殊に政治問題中には滿洲問題、支那問題も含まれるので、わが態度の遺憾なきを期せねばならぬ形勢である

英米交涉 あす開始

【ロンドン十六日發國通】海軍縮小會議を前に英米兩國政府は愈々來週から豫備交涉を開始する事に決し、軍縮特派使節デヴィス氏は十六日夜パリからロンドンに乘り込む事となつた、デヴィス代表はロンドン乘り込みと共に直に英國外務省當局と豫備交涉開始につき打合せを遂げる豫定であるが、現在の所來る十九日(火曜日)より正式折衝の段取りに移る豫定である、右折衝には米政府からデヴィス代表の他にレー中將並にウイルキンソン中佐の兩專門家が輔佐役として參加し、英國政府代表は外務海軍兩省から選出されるものと見られる

米國代表談

【ロンドン十六日發國通】兩軍々縮豫備交涉の打合せのため十六日ロンドンに到着した米使節ノーマン・デヴィス、レー中將並にウイルキンソン中佐と會見し種々打合を行つたが、右會見の後左の如く語つた

今迄の折衝の結果は頗る有望だ

然しお互に意見の交換をしてみた上でなければ具體的なことは何ともいへぬ

秩父御名代宮殿下
御恙なく下關に御到着

【門司特電十七日發】去る十二日の入梅から降り續いた雨は昨日歇み、本日は一天隈なき日本晴である、御名代宮殿下の御召艦足柄は豫定通り午後三時煙花轟くうちに門司入港、四號ブイに繫留したが潮工合惡しく纜取に三十分ばかりかゝつた、秩父宮殿下には間もなくランチ清見丸にて下關に御上陸、官民奉迎裡に山陽ホテルへ入らせられ御休憩、有資格者に謁を賜はり、午後五時四十分特別列車にて關門市民の熱誠なる奉送裡に御發車御歸京の途につかせられた、御召艦足柄乘組員は明日半舷交代上陸、夕方佐世保へ歸港すると

御精勵に 一同恐懼
林式部長官謹話

【下關十七日發國通】秩父御名代宮殿下首席隨員として大任を果して十七日午後三時半下關に上陸した林式部長官は山陽ホテルで謹んで語る

秩父御名代宮殿下には今日御重任を果させられ御恙なく御歸朝遊ばされたことは我々隨員一同歡喜に堪へない次第であります御出發以來十餘日殿下の御精勵の程は申すも畏き極みで隨員一同恐懼致してをる、殊に滿洲に御到着及び御出發になつた節種々の歡迎會其他の席上において御發表になつたステートメント及び御挨拶等は全部殿下の御意思から御發表になつたもので我々一同感激した所である、殿下の御渡滿により滿洲國三千萬の民衆の受けた衝動は言葉で表はすことの出來ない程大きなものがある、日滿親善の［illegible］もなく東洋平和延いて［illegible］和のため誠に意義深い［illegible］つたと信じてゐる

關東廳警官に 金一封下賜

秩父宮殿下には畏くも今次御渡滿に際し終始御警衛申上げた關東廳警務局大場局長以下に勞の御思召にて金一封を下賜せられたので、大場局長は感激し沿線各警察署員一同に旨通達した

宇垣總督去つて 政界轉た寂寥
政權亡者ホッと安心

◇「宇垣總督上京」に異常の衝擊を受けた中央政局も、齋藤、高橋、山本三長老の悠々たる態度に依りて、頓と展開を見ず、當の宇垣氏は豫定の二週間に一切の用事を片付けて極めて睽かに退京した新線を探る中央線の旅路は、東海道線のやうに神經過敏でなく、各驛の警戒振も入京の時とは違つて殆ど解けたも同然であつた。

◇聞く所に依れば、堀切書記官長と藤沼警視總監とは、近頃滅切り仲が善くなり、總監の齎す情報を基礎として書記官長が時々都合の好い放送をやる。曰く現内閣の居据り、大命再降下說、黑田次官以下の無罪說、高橋藏相の辭職無用說等々。その狙ひ所は堀切氏が年來の熱望たる入閣を實現し代つて藤沼總監が書記官長に納まるといふ筋書であるさうだ。所が最近この外に兄分の柴田善三郎氏(前書記官長)が一枚加はり、同氏も無論白鮫入閣組で、三人寄れば文珠の智惠を絞つて改造內閣を夢みてゐる近況である、だから宇垣總督の如き後繼內閣候補者中の豪の者が現れることは甚だ目障りであるに相違ない。

◇尤も色々のデマ亂れ飛ぶ此頃、萬一のことを慮つて總督の身邊を護衞するといふことは松本警保局長が總督と同縣出身だから有りさうなことだが、又しても岡山縣を擔ぎ出す者もあるが何れにしても入京當時の嚴戒振と退京の時の寛大さとは較べ物にならぬ。それはまた政界の消息を如實に語るもの、卽ち野心滿々常に政權を狙ふ者のやうに誤解されてゐた宇垣總督が今度といふ今度は野心も何もないといふ恬淡洒脫振を之れで明示したので、此の點は豫想外の成功といつて可い。同時に安心したのは自ら野心を有し、野望を繋ぐ連中で、さてこそ警戒を解いたといふことは堀切、藤沼合作から見て首肯されぬこともない。無論その他の政權亡者も强敵の退散に安堵の胸を撫で下ろしたであらうが、何も東京にゐなければ政權に有り附けぬ譯ではないのに、斯やうなことで一喜一憂するだけ政界人は神經質だ。

◇併し宇垣總督が入京浮世は儘ならぬもので、誰かゞ拾ひ物でもしさうな形勢になつて來るし、又二枚目三枚目の入閣運動なぞで、愚にもつかぬ醜態が續くなぞで、

◇要するに宇垣氏は最も彈力ある後繼內閣候補の第一人者であると同時にその政敵?も强い。凡そ世の中に敵の無い政治家があるものではなく、又敵の無いやうな彈力の無い政治家ならばモウ値打は分つてゐる。だから一部には反對があるなどといつて毛嫌ひしてゐては總理大臣の候補者はなくなる譯だが、時局は妙に歪曲されてゐるから、當然のことが通用せぬのだ。けれども事態は次第に正常化して行くだらうし又さうならねばならぬから「俺は何も知らぬよ關係はない」ワイ」と超然として歸つて行つた宇垣總督が、何時又出直して來るかも知れない。兎に角此の巨頭が立ち退いたために政界何となく寂しい感がすることは、宇垣氏の存在が亦大なることを想はしめる。＝寫眞は退京の宇垣總督(東京Y・H生)

極東政策の基調
日佛兩國の親善は
佛外相バルッー氏談

【東京特電十七日發】パリ來電によれば、フランスが一聯の小協商國を率ゐて對ソウエート親善の態度を執りつゝあることは、歐洲に於いて異常の注目を惹いてゐるが、しかもフランスは日ソ關係を深甚に注視し且つ其の對ソ關係が、日本に與へる影響に就いて充分戒愼してゐるものゝ如く此の點につきバルッー外相は語る

佛ソ兩國の接近に就いて種々論議を捲き起してゐるが、誤傳も少くない、兩國接近の結果、日本を東洋に於いて孤立せしめるであらうとの見解の如きその一である、ジュネーヴにおけるリトヴィノフ外相と余との會談の際には極東問題は全く話題に上らなかつた、佛ソ兩國の關係は歐洲に限られて居り日佛兩國の親善はフランスの極東政策の基調であつて此の點何等渝るところはない

伊首相、軍備に關し 獨佛歩寄りを斡旋
獨逸に對露親善勸告

【東京特電十七日發】パリ來電によればヒットラー、ムッソリーニ會見の內容は、オーストリヤ問題と、ドイツの聯盟復歸が中心題目で軍備平等についてはイタリーは根本方針として、イタリーが不安を感ぜざる程度にドイツの防禦的平等を認めるもその限界に尙難關がある、この點ムッソリーニ氏は獨佛間の橋渡しをなすべくバルッー佛外相のローマ訪問によりムッソリーニ氏との間に獨佛の歩み寄りが講ぜられる模樣、これが實現せば軍縮と全歐洲の形勢が大いに緩和される、又ムッソリーニ氏はヒットラー氏に獨蘇親善を勸告したと信ぜられ、蘇聯外相の最近の活躍、東部ロカルノ條約等と關聯しドイツの對蘇方針が如何に變化するか注意を喚起して居る、尙ほ兩首相間に極東問題についても會談が行はれたと觀らる

玆一、二ヶ月中に 政變は無い
有力閣僚の政局觀

【東京十七日發國通】大藏省事件の全貌明瞭となるまで政府は靜觀態度を聲明してゐるが政局は依然不安狀態であるため政府の一部には積極的に居据わりを策せんとするものもある、有力閣僚中に黑田次官以下の取調べは有罪と決定すべき何等の確證も擧げてゐないといふ事だから事件の全貌が明瞭となる迄には今後或は二、三ヶ月位を要することになるかも知れない、有罪が確定的となつても時局に重大なる變化のなき限り內閣を投出す等のことなく、後繼內閣の見極め、輿論の歸趨をみてこの冬の通常議會にも臨むかも知れない、これは未だ政黨內閣の復活が出來ないのと中間內閣を作るとすれば現內閣と大同小異で財界の有力者の如き現內閣の存續を切望してをり、又各政黨も一部のものは兎に角大勢は政變を望んでゐない、現內閣は進退を輕々に行ふとは出來ない、眞に國家の爲總辭職すべき時であると信じた時期でなければ罷めない、これから豫算の編成方針を始め當面の諸問題をどしどしやつてゆくので一、二ヶ月に政變はないと自信ありげに語つてゐるものがあるのは注目されてゐる

堀切翰長談

【東京十七日發國通】堀切內閣書記官長は堀下の昏迷裡に在る政局に關し左の如く語つた

齋藤內閣の綱紀問題に對する靜觀態度を指して總辭職が絕對に避け得られないやうに種々傳へられてゐるが、これは全く政府の眞意を解しない批評だと思はれる、政府は綱紀問題の責任を回避するものではないが、眞相の判明しない時時局の重大性に鑑み無責任なる態度をとり得ないのである、色々取沙汰されるが如く今日の事件が事實であるとは考へられないし更に閣內の大官に及ぶやうな事は全く考へないので假にさうした不幸が發生したとしても政府の靜觀態度は前の場合と同樣の意味で變りはない、從つて政變等といふ急迫した事態には絕對に政府は立つてゐないと信ずる、政府の靜觀をみやう

軍縮會議地、時期
わが海軍當局の意嚮

【東京十七日發國通】豫備會商で明年軍縮會議開催地と海軍側の意向は左の如く

一、開催時期は準備の都合で英國の主張たる明年一月には反對で四月を主張する

一、國たるヘーグかブラッセルがよいが、通信連絡上不便だとせばパリが可い

諸威政府が近く 邦品の關稅引上
白鳥公使に抗議電命

【東京十七日發國通】ノルウエイ政府は近く日本商品に對し關稅引上げ又は輸入制限を實施する事になつた旨在ノルウエイ白鳥公使發外務省に入電があつたので、外務省は同國政府に抗議し關稅引上げを阻止せしむべく十六日白鳥公使宛に電命した、ノルウエイに對する日本商品輸出は昨年僅か百六十萬八千圓であるが、綿布、シャツ、ゴム製品、電球、電氣器具、玩具等まだ數量は大した事はないが、最近著るしく增加してゐる、外務省は現下の貿易非常時に處するため日本商品の仕向國を出超國、入超國に分ち夫々對策を考究してゐるので、その點から見る時はノルウエイは日本からの輸出は百六十萬圓に過ぎないのに反しノルウエイからの輸入はパルプ原料その他にて千百六十二萬四千圓に達し非常なる入超國となつてゐる關係から外務省は同國の日本品に對する關稅引上に强硬に反對する方針である

米の產業政策轉換
貿易政策を中心として

【東京特電十七日發】ニューヨーク來電によればルーズヴェルト大統領は貿易政策に關し顧問ピーク氏に對し、米國の國際收支の調査を命じたが、その報告によれば數字上の受取超過は歐洲諸國に對する戰債や個人の貸付として殘り形式的に米國の資產勘定となるのみで現在戰債は不拂、資金引上げも困難で米國資產は大いに減少して居ると同じだといふので、今後ピーク氏を委員長とする委員會は米國と各國別收支狀態の調査を行ひ大統領の方針たる商品勞務等の貿易外收支を含めて輸出入は均衡を得ればならぬといふ貿易政策を中心として外國貿易と國內產業との關係に政策上重大なる轉換を必要としてゐる

英・佛通商條約
十六日假調印を了る

【ロンドン十六日發國通】久しく停頓中であつた英佛兩國間の通商條約交涉は最近急速に發展を示し十六日に至り兩國の意見一致をみ假調印を了した、新條約は今後二週間以內に行はれる正式調印を以て效力を發し、こゝに四ケ月餘に亙つて隔絕されてゐた兩國通商關係は再び常態に復歸するに至つた新通商條約の骨子は

一、佛國は英國政府に對する輸入割當削減を撤回する

一、英國は佛國製品に關しては二十パーセントの報復關稅を廢棄する

一、兩國は相互に最惠國待遇を承認する

英佛通商關係に一轉機を劃するものとして、その意義は頗る重大視されてゐるが、新條約が英佛以外の諸國と共に我貿易に對する影響も尠くないものと觀測されてゐる

樂土の正門まづ防空
滿日防空標語

マルタ政府の 綿布割當
日本に頗る有利

【東京十七日發國通】マルタ名譽領事より十六日外務省に達したる報告によれば、マルタ政府は輸入綿布割當實施を公布したが、右によれば日本綿布は五萬ヤード、イタリーは八十萬ヤードを割當てられ日本品輸入業者にとつて影響するところ極めて甚大なるにより同領事は目下マルタ政府に對し嚴重交涉中である

ルーブル 換算率交涉
十七日から開催

【モスクワ十六日發國通】日ソ滿三國間の中心をなすルーブル換算率交涉開始については打合せ中のところ、愈々十七日午後三時外務人民委員部極東部で開くことに正式決定した、右交涉はアコ債券の換算問題を主題目とするが、寧ろ技術的性質のものであり、代表としては左の諸氏が選ばれる模樣である

▲日本側　酒匂大使館參事官
▲ソ聯側　ユシユケヴイチ極東部次長、ローゼンブルム經濟部長

日印通商條約 調印代表

【ロンドン十六日發國通】日印通商條約は愈々六月末正式調印をみることになつたが、帝國政府からは松平大使、英國政府からは印度事務相サー・サミュエル・ホーア氏が調印に當る事となつた

宮川博士渡滿 醫事情況視察に

【東京十七日發國通】傳染病研究所の宮川所長は同博士は十七日午後九時四十五分東京驛發渡滿するが約一ケ月間滿洲及び北支那各地の醫事情況を視察する筈

豫算編成の 根本方針

【東京十七日發國通】明年度豫算編成方針は來る二十七日の閣議に附し決定されるが、大藏省の豫算編成に關する根本方針は

一、當面の不均衡、卽ち赤字を極力減縮する事

一、公債發行に關しては金融政策通貨政策特に公債消化力、日銀の統制力維持增進の見地より極力新規發行計畫を縮小する事

三、現下の時局に省みつゝ各省の新規要求を緊急已むを得ざるものゝみに限定し既定經費についても極力これが節約に努める事の二點を强調し、各省の注意を喚起する事になつてゐる、而して明年度豫算編成に方り特に重要視されるのは

一、時局匡救事業打切り問題

一、滿洲事變費、滿洲對策費、米穀根本對策

一、所謂一九三五、六年の非常時年度に當り陸海軍の國防費問題の諸點についてはなかなか紛糾を

態度で各省の事務が澁滯してゐるさいふがそんな事はない、現に明年度豫算については着々準備を整へつゝあり議會に聲明した三大政策も鋭意關係當局で審議を進めつゝある、文政局不安は日時の經過に從つて薄らぐ事と思ふ、文相の補充も何れ行はれ、りが既定方針通り八月頃となるであらう、これは議員の補充等は議會開會前に特選ある事はいふを待たない

八千米の空高く射照 飛來の飛行機を發見
鮮やか昨夜の照空演習

大連防空隊本部並に防空飛行隊の協同演習は十七日午後八時大連上空にて實施された、周水子に

本據を置 き波多野少佐の率ゆる防空飛行隊に於て重爆機一機を同時刻大連に飛翔せしむれば ロシア町機關庫、忠靈塔前、運動場西、碧山莊、北岡子の五ケ所に設けられたる照空燈は一齊に照電鏡の如く大光芒を八千米の空高く照射して該飛行機を搜索し忽ちにして探知したが、何分市中一圓が光力圏內にあるため十字三重四重に交叉照明して浮けるが如く露出し、その速力、方向、高度等を滿日屋上の防空本部に刻々通報し來つた、本部においては統監部審判官北島中佐觀戰、隊長松尾少佐指揮のもとに照空隊よりの報告に間髮をいれず連鎖街、大江町、法院西側の高射砲隊並に滿日以下十一ケ所の高射機關銃に右

飛行機の 位置を下達すれば各高射砲並に高射機關銃隊においては空砲の射擊はなかつたが直に正確なる射擊の姿勢をとつた、かくて八時二十分、三十五分にも重爆機一機の飛來あり、同機鮮かなる演習を終り今や十九日の本演習を待つのみとなつた、なほ演習終了後、北島審判官は左の如く語つた

月明りがあつたため照空燈の性能を充分發揮することが出來なかつたが各機關の準備はこれで全く成つた

撫順炭共同購入
內地電力聯盟と滿鐵間に 三十萬噸契約成立

【東京特電十七日發】昨冬の渇水期に各電力會社は補給火力發電の石炭を數量と價格の兩方面より牽制され非常な苦境に陷つたので今後の冬季に備へるため滿鐵と撫順炭購入交涉成立三十萬噸購入に決定、十九日電力聯盟委員會を開き各社割當を協定する事になつた

對滿貿易斡旋の 二特設機關
商工會館と資源館

【大阪特電十七日發】對滿貿易の王座を占める大阪と、滿洲を結ぶ特設機關二つ——その一つは府立貿易館が奉天に設立せんとする

大阪 商工會館 で三十五萬圓の建築費を以て約三百坪の四階ビルデングを建設し日滿商人の斡旋機關たらしめると共に各種の關係資料を陳列せんとするものである、建物は地階に倉庫を設け一階は大阪商品の宣傳即賣所と小集會室取引會談室を二階に、三階には奧地商人のために簡易なアパート式ホテルを設けるなどこまかいところにまで注意を注ぎ、企業相談部、紛爭調停部、賣掛金保管部、圖案部などを置いて懇切に日滿取引の指導斡旋機關たらしめるべくこれに要する資金は大阪府及び關係筋の支出に俟つことになつてゐる、更に今一つは大阪に生れんとする

滿蒙資源 館である、この方は約十萬圓の巨費をかけて凡ゆる滿蒙の資源を一堂に蒐集陳列し豐富な滿蒙資源の現狀を一目瞭然にして正確なる認識を與へんとするもので、滿鐵當局においても多大の關心を以て必要資料の提供に約二萬圓の豫算を計上して目下重役會議の審議にかけられてゐる、これに要する建物は府立貿易館の既設建物約三百坪を充てる豫定である

うどん粉の袋を 機上から投下
拾得者は詳細屆出よ

旅順海軍要港部よりの通達によれば防空演習中海軍飛機の爆彈投下擬施に對しては、この演習中海軍飛行機は爆彈撒布の狀況を研究するため一握りの小さい袋にうどん粉を入れ投下する、それを拾得した人に添附の紙片に拾得の場所日時をなるべく詳細に書いて最寄派出所を經るか、又は直接要港部司令部若くは陸軍防空演習統監部に屆け出でられたいと

海軍攻擊機 けふ飛來

旅順海軍要港部より十七日午後四時半の通達によれば、十六日蔚山にて故障を生じた海軍攻擊機は一度佐世保に歸還するが、今次の防空演習の重要性に鑑み海軍當局では直に豫備機をもつて十七日出發せしめ十七日午後四時三十分平壤着、十八日朝周水子に到着すると

母堂危篤に 歸省せず
責任感の强い 大重盛武兵曹

今次の防空演習に參加すべく十七日周水飛行場到着の軍艦加賀艦載機乘組一等兵曹大重盛武氏のもとに母危篤の入電があり分隊では直に歸省を勸めたるに、この度の演習が非常に重大なるに鑑み責任感の深い同兵曹は演習終了までは歸らずと悲壯なる決心を固めてゐるこれを知つた關係者一同は頗る感動してゐるが非常時空軍の意氣を示して餘りあるといはれてゐる

戰鬪機旅順へ

十七日大連に到着した海軍機中、戰鬪機三機は十八日午後四時旅順へ飛來し殺軍練兵場へ着陸の筈

旅順防空準備

旅順防護團では十七日午後七時から各團毎に團員召集打合せたが一方全市の外燈並に標識燈は白玉山表忠塔並に警戒赤燈を除く他全部遮光裝置が施される等、逐日防空に對する演習氣分が濃厚となつて來た

滿鐵明年豫算
巨額の資金計畫は九年度が頂上 事業費一億五千萬圓

【東京特電十七日發】滿鐵十年度の豫算計畫は事業費が九年度に比して五千萬圓減の一億五千萬圓で、此の內建設局五千萬圓鐵路總局改良費二千萬圓、羅津港灣施設費一千萬圓を特別事業費として合計八千萬圓、普通事業費は九年度同樣七千萬圓見當で滿鐵の巨額の資金計畫も九年度が頂上で十年度は起債額も減少の見込みである

滿洲の海運事業を 日本當業者に
海事研究會の意見

【東京十七日發國通】海事研究會は十六日海上ビル內事務所に日滿海運統制に關する委員會を開いた結果、日滿海運統制經濟につき左の如く意見一致した

一、滿洲國が海運國策を樹てる際は現在滿洲國有鐵道を滿鐵に委任せるが如く、海運の事は日本海運業者をして當らしめ、滿洲國は河川航行その他に必要な程度の海運事業助成をなすに止め兩國海運界に衝突の起らざるやう考慮されたき事

二、滿鐵が日滿航路を滿鐵の延長と主張する意見には反對で、日滿間の貨客輸送に對しては絕迄機會均等たるべき事

然し具體的問題については意見纏まらず更に來る二十二、三日頃委員會を開き案を纏めて遞信、大藏拓務等關係各省に建議する事となつた

日滿雄辯大會

【奉天特電十七日發】滿洲國協和會奉天事務局においては滿洲語講習會日本人學人を集め十八日午前九時より同局樓上において滿洲語を以て雄辯大會を開催し引續き十九日午前九時より滿蒙學生に對し日本語を以て雄辯大會を催し、之を比較採點審查し今後日滿親善は此等青年學生に依つて普及徹底せしむる基礎を確立する方針である

鄭總理秘書

鄭總理秘書鄭禹氏は十六日鞍山に行はれた防空協會發會式に臨みその歸途十七日午後七時半はとにて來連ヤマトホテル投宿、大連における防空演習準備の模樣を視察した後十八日午後四時二十分發急行にて離連の豫定

五十臺の飛行機 連日戰鬪演習
蘇聯極東の軍備充實

【ハルビン十七日發國通】極東赤軍司令官ブリユツヘル將軍は引續きザバイカルのチタに在り軍備の充實に直接指揮に當つてゐるが最近同地には五十六臺の飛行機を格納し得る格納庫を新規に十六棟建設、連日五十臺の飛行機が戰鬪演習を行つてゐる、又ダウリヤには有力な軍隊が集結されてゐる由である

極東赤軍集結 約七ケ師團

【ハルビン十七日發國通】沿海州における赤軍の軍備は驚歎する程の大車輪で行はれ、ニコリスク、ウスリスク地方には最近百五十臺のタンクが集中、又ハバロフスクにも數百臺各種タンクが到着、重砲隊、工兵隊、技術隊、化學隊、鐵道隊は最近著しく增加されハバロフスク南方には約七個師團駐屯し最近黑龍江に沿ひカムチヤツカ北樺太方面にも赤軍は輸送されてゐる由

蘇聯共產學生の反滿抗日

【奉天特電十七日發】某所着電によればソ聯政府では共產黨大學の滿鮮人四百名の學生を以てインターナショナル大隊を編成し反滿抗日を誓約の下に去月武市及び哈府方面より滿洲國內に潛入せしめ目下裏面工作に當らしめつゝあると

國線附屬地 土地貸下

【奉天特電十七日發】鐵路總局各國線沿線の附屬地は附業課において整理し、滿鐵附屬地と同樣有資格者に對し土地貸下げを開始する旨發表した、先づ國線警備の路警に對し貸下げを行ふといふので之れを利用して土地の利權をさらんと利權屋が暗躍しつゝあり、附業課では充分警戒の上貸下げを行ふ事となつた

噸稅、捲菸稅 兩法公布

【新京特電十七日發】滿洲國財政部では十八日附で噸稅法並びに捲菸稅法を公布した、噸稅法は六月二十日より實施し、噸稅に關する從前の法令は之れを廢止する、又捲菸稅法は來る七月一日より實施の筈

忠靈塔建設に 滿人側の寄附

【吉林十七日發國通】吉林工務總會では忠靈塔建設義金募集中のところ總計二百八十餘元を得たので十五日を以て打切り直に送附手續をとつた、わが民團係員は吉林滿人側の熱誠なる應募振りに感激してゐる

五十行以內 中傷はとらず 投書歡迎

大連驛私見
K・A生

◇何度か立消えになつた大連驛の改築問題が今回は各方面で相當眞劍に論議されて居る樣子ですが要するに敷地の狹いのが難點の樣に思はれます。

◇就ては私の愚見ですが、日本橋驛間の鐵道線路用地上に道路と同じ高さの蓋をしその上を利用しては如何でせう、若しそれでも狹ければその蓋の區間を電氣遊園下まで延長すれば隨分廣く使へると思ひます。

◇尚蓋のやり方を考究すれば非常時の際の避難所にもなりませうし國防の第一線に立つ大都市としてはかうした設備の一、二は是非必要と思はれます、蓋のやり方とか蓋をした後の防煙裝置とかは專門家の方の研究に讓ることとし右參考までに。

左側か右側か
霧島町住人

◇左側通行は人道、車道を問はず步行すべきものと存じ、自分は人道、車道の別なく步行して居ますが、去る十四日、十五日の二回警察官が二列、或は三列縱隊にて百名位隊を組み神明町を大連神社に向ひ右側人道を通行せらるゝを見受けました。

◇左側步行をなすものは甚だ迷惑の至りでした、斯樣な事は少し考へて頂きたい、警察官に希望します。

中等軟式庭球 旅順中學優勝

本社後援、南滿工專主催の第五回全滿中等學校軟式庭球大會は十七日午前九時より同校テニスコートに於いて大連一中、大連二中、大連商業、滿鐵育成、旅順中學、奉天中學、金州農業學堂の七校參加の下に擧行したが、遠來の奉中一回戰に於いて旅中に惜敗し結局大商、旅中決勝に相見えたが旅中優退二組を殘して大勝、優勝盃並びに本社牌を獲得した戰績左の如し

◇第一回戰

▲大連一中—金州農業學堂
山下、大橋(3—4)辰田、坂元
寺延、青柳(4—2)文安祿、中澤
西尾、梅津(4—3)濟、米田
寺延、青柳(4—3)辰田、坂元

▲旅順中學—奉天中學
安達、竹內(2—4)戶田、喜田
二ノ方山本(4—2)橋野、三隅
太田、草野(4—2)大西、水町
二ノ方、山本(4—0)戶田、喜田

▲滿鐵育成—大連二中
平原、中澤(4—2)川西、中島
濱、泉(4—3)小山兄、長谷場
宮崎、向井(4—1)小山弟、渡部

◇第二回戰

▲旅順中學—大連一中
太田、草野(4—3)山下、大橋
安達、竹內(4—1)西尾、梅津
二ノ方山本(3—4)寺延、青柳
太田、草野(4—1)寺延、青柳

▲大連商業—滿鐵育成
平山山ノ內(4—2)平原、中澤
大和田、森川(2—4)宮崎、向井
濱坂、小田島(3—4)濱、泉
平井、山ノ內(4—0)宮崎、向井
平井、山ノ內(4—3)濱、泉

◇優勝戰

▲旅順中學—大連商業
安達、竹內(4—1)大和田、森川
太田、草野(4—1)平川、山內
二方、山本(0—4)濱坂、古田島
安達、竹內(4—0)濱坂、古田島
太田組は不戰優退組

對抗陸上競技

【奉天特電十七日發】大連北斗、全撫順、奉天ヤングイーグル對抗陸上競技は十七日午後一時三十分より國際運動場に於いて開催、各選手の入場式に次いで西、澤村、中村の三主將の手により國旗揭揚式を行ひ古家氏の挨拶あつて直に競技に移つたが昨夜來の雨でコンデイシヨン惡く此日東風風速五米であつたが成績は左の如くである

▲百米 一等清水(大)十一秒一、二等太田(大)三等三浦(奉)四等古宮(奉)
▲砲丸投 一等足達(奉)十米八一、二等林(大)三等村尾(奉)四等米津(撫)
▲走高跳 一等武內(大)一米八五、二等長谷川(大)三等岡田(奉)四等米田(撫)
▲四百米 一等西(大)五十二秒一、二等清水(大)三等三浦(撫)
▲圓盤投 一等林(大)三十五米八五、二等岡田(奉)三等米田(撫)四等村尾(奉)
▲高障礙 一等山田(奉)十七秒六、二等五郡(撫)三等福永(奉)四等長谷川(大)
▲槍投 一等岡田(奉天)五〇メートル七一、二等岡田(撫順)三等奧野(大連)四等林(大連)
▲走巾跳 一等岡田(奉天)七メートル〇七、二等香川(奉天)三等渡邊(大連)四等長谷川(大連)
▲千五百米 一等四分四二秒樋口(大連)二等金(撫順)三等中村(撫順)四等大河(奉天)
▲棒高跳 一等阿部(大連)三メートル六七、二等姬野、石橋(奉天)
▲八百米リレー 一等大連、二等奉天、三等撫順
▲總得點 大連四十七點、奉天四十二點、撫順十九點、リレーは大連北斗軍優勝カツプの授與あり午後六時盛會裡に閉會

本日廳報を添ふ

對支技術合作（下）
インチキの正體透視
上海特派員 日森虎雄

次に技術合作の內容について述ぶれば合作の範圍は現在のところ支那經濟委員會によつて計畫されて交通、農工業、衛生、教育等の事業に限られてゐるが、技術合作の現段階における成績は後段に示す一九三四年度の事業豫算によつても明らかなるが如く世間で喧傳されてゐるほどのものではない、且つ經濟建設と銘打つてはゐるもの、現在遂行しつゝある主要建設事業は政治或は軍事と直接乃至間接に關係ある交通建設方面である

×

豫算表に示すが如くその經費は總經費の約半分を占めてゐる、而して教育事業の如きは豫算の編成すら全然なく、衛生費は五十萬元で豫算總額の僅か三十分の一にしか當らず、農村の復興、棉業、蠶糸、茶業方面も全額百三十一萬四千元にして總額の八分の一に過ぎず、かゝる輕少な經費を以て極度に破產せる支那農村を救はんとするのは思ひもよらぬことである、次に工業方面についていへば棉業と蠶糸業を合せて百七十五萬元にしてその工作としては單に棉業と蠶糸業の統制委員會が組織されたぐらゐのものである、又西北の建設もその經費は二百五十萬元にしてその大部分が道路建設に使用されることは明らかである、かくの如くであるから支那識者間に於ては早くも合作の將來を怪しみ

ライヒマン氏はその報告書の中で「合作の成功は期して待つべし」とか「近き將來に支那の工業は大なる發展を遂げ技術合作員を增員する必要が起るだらう」とか大ボラを吹いてゐるがそれは現在の事實から見て思ひも寄らぬことであらう……中華日報

と公然と譏つてゐる、又蔣介石系新聞晨報の如きは道路の建設は固より結構であるが、アメリカから自動車やガソリンを買ふための建設は考へ物であると論じ經濟建設工作の道路偏重を戒めてゐる、しかし經濟建設の經費はアメリカ資本であり、合作代表ライヒマン氏は國際資本の手先であるからその指導する經濟建設が支那本位でないことは餘りにも當然なことである、故に支那民族ブルジヨアジーが如何に期待しても現在支那各地において經營されてゐる國際資本の企業を脅かすやうな經濟建設が實現される理由がない、ライヒマン氏は報告書の中で技術合作員の技術は極めて優秀であり且つ合作員は非常に忠實であると自慢してゐるが、その優秀なる技術その忠實なる服務は果して中華民國の復興と繁榮のために捧げられてゐるや否やが問題である

×

聯盟の合作が支那本位の合作ではなく、旣に支那に對して投資し或は將來投資せんと欲する國際資本本位の合作であることは以上に述べたやうに何ら疑ふ餘地がない、從つて聯盟技術合作の中には國際間の衝突の素因が內包され、殊に日本とアメリカの尖銳なる衝突が內包されてゐる、それは合作問題に對する外務省の聲明に明らかに反映された通りであるが、合作の當初において旣にこの通りであるから將來合作事業の進行に伴ひ國際間の衝突がより尖銳にこれに表現されるであらうとは推して知るべしである、ライヒマン氏の報告を見ると彼は今回合作辦事處の經費增加、合作人員の增員並びに合作機關に對し經濟上、政治上の變化に應じて伸縮性を附與すべしと主張し、支那に對する國際干涉の基礎を益々强化すべく努めてゐるが、若し聯盟がこれを採擇するとなれば合作を繞つて東洋の天地は益々險惡の象を呈するに至るであらう

×

なほ一九三四年度の經濟建設の豫算及びその計畫項目は左の如くである（單位千元）

項目	金額
道路	六、八〇〇
衛生	五〇〇
棉業	一、〇〇〇
蠶糸業	七五〇
江西省建設	一、九〇〇
西北建設	二、五〇〇
茶業	六四
燃料研究	一〇〇
經濟調查及研究	二〇
普通管理費及專門家經費	七五
豫備費	四三六
合計	一五、〇〇〇

更にこれらの諸計畫の內容を細別すれば次の如くである

一、道路 四百五十萬元を以て七省聯絡公路を繼續建設し七十萬元を以て他省との聯絡公路を築造し、八十萬元で西北公路を作り五十萬元で道路運輸事業を獎勵し二十五萬元を道路調查研究及び管理費に充てる

二、衛生 その經費は五十萬元と定め中央衛生實驗處の各種の事業費及び管理費に供す

三、棉業 その經費百萬元は大部分棉作の改良、普及、紡績、染色及び運輸、消費の調查に供す

四、蠶糸業 經費七十五萬元は栽桑、製種、新式繭蒸器の製造、育種の指導、共同糸くり工場の設置、栽桑及び養蠶の獎勵に充てる

五、江西省建設 江西省の共匪討伐善後工作の經費は次の如くである
現存信用組合の外に購買消費組合を新設し南昌に總管理處を設立する經費（單位千元）五〇〇、全省社會改良事業總機關五六〇、十職村工作機關三五〇、罹災民及び失業者救濟二〇〇、管理及び豫備費一九〇

六、西北建設費 その分配は次の如くである
灌漑事業一、三〇〇、牧畜四〇〇、獸疫防治及び衛生事業三〇〇、農業組合事業四〇〇、管理及豫備費一〇〇、合計二、五〇〇

妻の靈前に額づき健氣な遺言に感泣

"重任果す迄は知らさずにくれ" 高橋警士は責任感の強い人

【瓦房店】瓦房店國境警察隊警士高橋卓治(二[illegible])君は御名代宮殿下御警備の爲め應援隊として六月八日奉天に派遣を命ぜられ警備の任についてゐたが、十日突然郷里の母堂(五[illegible])他界の訃音に接した高橋警士は同僚にも知らせず警備に當つてゐたがかねて姙娠惡阻で瓦房店病院に入院加療中の妻ナカ子(二[illegible])さんの母體が助からないので人工流産をしたが經過惡く遂に危篤に瀕した旨十二日の夜電報が舞ひ込んだ、此の悲慘事を知つた幹部は歸瓦して看護する樣に促したが明日殿下の御來奉を控へて一人でも警備機能の薄くなる事は恐懼に堪へない、光榮ある御警備の任務が解かれるまで斷然歸らぬと上司の勸めも聞き入れず責務第一の鐵石心重き大任を果した

一方ナカ子さんは重態に陷り宇野隊長夫人及び同郷藤野夫人を枕邊に呼び寄せ「今はの際に一目なりとも會ひたいが重き任務の解かれる迄は決して主人に知らしてくれるな若しも氣を奪はれて御警備に粗忽があつてはならぬ」と言ひ遺して遂に息を引き取つたといふ、實に此の夫にして此の妻有り、高橋警士は重任を果し十五日午後二時一八列車で歸瓦、昭和寺に安置せる靈前に跪き遺言の健氣な決心を聞いて男泣きに泣いた、僅か二日の間に母堂と愛妻に別れた同君の心情を思ひやり貰ひ泣きをしない人はなかつた、宇野國境警察隊長は語る

高橋警士は非常に責任感念の強い勇士で公私を明にする心は尊い、早速長尾警務司長に報告したが滿洲國警察史を飾る龜鑑であると表彰された

表彰された高橋警士

悍馬を取鎭む

撫順後藤巡査も表彰

【撫順】秩父御名代宮殿下の御來滿にあたりその御警衛の大任に參加した撫順警察署の署員八十二名は、無事その大任を果し十六日午前十時二十分列車で歸撫したが、一同は長期に亙る重大な御警衛にも拘らず元氣頗る旺んに陽燒した頰に重任を果した喜びを漲らせてゐた、こゝに新京に於て撫順署の後藤巡査は拔群の功をたて高山新京警察署長並に新京警備隊本部長馬中佐より金一封を添へ表彰をうけたが後藤巡査は三日新京における鹵簿の豫行演習に際し、鹵簿の編成にあばれこみたけり狂ふ悍馬の首に果敢にだきつきその奔馬を取り靜めたものであると

慰勞宴

普蘭店郷軍を

【普蘭店】普蘭店在郷軍人分會より選拔したる十八名は秩父宮殿下當地御通過に際し管內鐵道沿線四十三キロの御警備は警察官のみにては配置人員に多少手薄を來しはせぬかを顧慮し、井上署長指揮の下に警察官と共に寢食を忘れて御警備の任務に服した事は流石に郷軍精神の發露であると一般からも讃辭を呈されて居るが、井上署長は十五日夕刻より警察倶樂部に一同を招待し慰勞の宴を催し其勞を犒ふ處あつた

電動機の定期檢査

十八日から

【奉天】奉天署では十八日から十日間管內における各工場の電動機定期檢査を施行するが、その日割は左の如し

十八日　直轄、加茂町派出所管內
十九日　隅田町、日吉町
二十日　浪速通り
二十一日　千代田通り、青葉町
二十二日　宮島町、驛前
二十三日　平安通、紅梅町
二十五日　末廣町、芳野通り
二十六日　南七條通り、白菊町
二十七日　文官屯、虎石臺、新城子
二十八日　前記檢査洩れのもの

尙工場設置屆けを提出せぬものはこの際至急屆出られたいと

奉天驛乘降客數

五月中は三十一萬人

【奉天】奉天驛の五月中に於ける乘降車客數は三十一萬一千四百五十八名であるが、この內降車客は十五萬五千六百一名、乘客は十五萬五千八百五十七名で乘客が降客よりも二百五十一名少い事になるがこれは每月八百名乃至千名(附屬地のみ)增加してゐる市中の現狀に比較して不合理の現象といはねばならない、然し乘降客數三十一萬といふ數字中にはバス、定期券使用者及び途中下車者等が含まれて居ない爲め正確な事はいへない事となるが、昨年、一昨年頃に於ける降客數が乘客數よりも非常に多かつた變態的狀態を脫しつゝある事は注目に値する、次ぎに各線別に乘降客數を分類すると

(一)降車客數

奉山線　二萬六千六百七十一名
安奉線　二萬三千四百二名
奉吉線　一千四百四十五名
連京線　八萬九千七十名
撫順線　一萬七千十三名

第一位連京線五割八分、第二位奉山線一割六分つゞいて安奉線、撫順線、奉吉線である、奉吉線の降客が一日平均僅かに五十名內外しかない事は市內に奉天總站驛があるからである

(二)乘車客數を分類すると

社線(奉山、撫順、連京)十三萬七千八百五十三名
奉山線　一萬四千九百四名
奉吉線　三千百一名

奉吉線に於いて乘客數が降客數よりも二倍以上(一千六百名)多いのは奉吉沿線が治安の維持に依りて開發されつゝある事を如實に物語つてゐる

(三)乘降客數を等別にすると

一等客　七九四名
二等客　八、九八一
三等客　三〇一、六八四

これを見て感ずる事は三等旅客が九割以上を占めてゐる事でこれは鐵道の旅客收入の大部分は三等旅客が支拂つてゐる事を示す、社線を奉山線、撫順線、連京線に分け得なかつたのは驛に統計がなかつた爲めである

(四)線別に依る等級別(乘降客)

奉山線　一等　八三
　二等　二、一〇〇
　三等　三三、八九一
奉吉線　一等　一
　二等　七九八
　三等　三、七八九
社線　一等　七一一
　二等　七、〇八三
　三等　二三六、五四二

(五)連京線の降客分析

連京線の降客は八萬九千七十名であるがこれを北行と南行に分類すれば

北行　五〇、七一八
南行　三八、三五二

大連方面から來奉する客は新京方面より來奉する者よりも一萬二千三百六十六名も多いこれは南滿より北滿へ北滿へと押し寄せる人々の如何に多いかを示す一例となる、この傾向は新京、チチハル、ハルビン方面に行くと一層激しいだらう、新京、チチハル方面の人口の激增も當然といはればならない

なほ乘降客數中にはバス使用者、途中下車者(合計三割)等が包含されて居ないから之を算入した乘降客實數は四十萬となるであらう

鐵都空の護り

鞍山防空協會生る

【鞍山】鐵都の空を護れと滿洲防空協會鞍山支部の發會式は十六日午後二時半から富士小學校々庭に於て森支部長以下支部役員及び多數市民有志並に關東軍司令官代理岡村參謀副長、平田航空參謀、滿洲國民政部總務司文書科長曲秉善氏、守備隊司令官代理、井上大石橋第〇〇隊長、王遼陽縣長其他遼陽、海城、關係知名士臨席の下に盛大に擧行開式に當り先づ日滿兩國旗の掲揚式が嚴かに行はれ、次いで支部顧問小柳津中將より鞍山支部設立の經過報告を兼ねて防空施設の緊要を辨じ森支部長は支部發會を祝ひ且つ機械文明の發達は國防の普遍化となり軍民協力の國防を必要とすることゝなつたと空襲に對する在鞍市民の發憤を促して式辭とし、續いて來賓祝辭に移れば岡村副長より軍司令官祝辭、曲文書科長より鄭總理並に滿防空會長祝辭、王縣長、其他を朗讀、最後に林總裁外各方面よりの祝電披露ありかくて式を閉ぢ參列者一同林間に設けられた祝宴場に臨み森支部長の挨拶により開宴、一同冷酒の杯を擧げ天皇陛下萬歲(岡村副長發聲)滿洲國皇帝陛下萬歲(伍堂昭和製鋼所社長發聲)大日本帝國萬歲(王縣長發聲)大滿洲皇國萬歲(森支部長發聲)滿洲防空協會鞍山支部萬歲(長井地方委員議長發聲)等大唱し大盛況裡に四時頃散會した

尙この日朝來煙花を揚げて氣勢を添ふれば、午前十時自動車班は防空裝飾を施して宣傳ビラを散布しつゝ市中を巡行、鐵西では高脚蹈の宣傳隊が繰り出し馬車人力車に至るまで防空小旗を掲げて往來する等正に全市を擧げて防空デーを現出すれば、空には又奉天より戰鬪機飛來市街から昭和製鋼所工場の上空を低空旋回し又數回にわたつて鮮かなる宙返り其他の高等飛行の妙技を演じていやが上にも市民の防護熱を昂めた

撫順神社遷座祭

十五日に執行

【撫順】炭都撫順の鎭守の神―撫順神社の御靈代を遷し奉る遷座祭の儀は十五日午後八時より莊嚴裡に執行されさらに十六日は午後十一時より奉祝祭を擧行、正午本殿裏の林間に於て祝宴を張つた

なほ十六日は同神社例祭の宵祭日に當り境內に設けられた手踊角力の餘興をはじめ市中はボーナス景氣の合奏と共に非常な賑ひを呈してゐる

鐵嶺署格下說

確めに代表赴旅

【鐵嶺】最近に至り鐵嶺警察署格下說が流布され市民の多くは何等問題にしてゐないけれど、噂を噂とせず或は實現するやも知れずといふ懸念もあるので市民代表として紀藤、西尾兩氏が旅順に赴き警務局に就て關東廳の意向を確むべく十七日夜行で出發した

奉天を脅かす

流行性腦脊髓膜炎 數日中に四件も發生

【奉天】最近奉天における流行性腦脊髓膜炎は猛威を振つて猖獗してゐるので市民は多大の脅威を受けてゐるが

▲市內松島町十三番地山內盛茂(二一)は十一日發熱、十四日醫大醫院に於て伊藤醫師の診察を受けた結果流腦

▲稻葉町一番地橋口秀子(一つ)は六日發熱、十二日醫大兼田醫師診察の結果流腦

▲紅梅町廿二番地村岡しげ(三七)は十二日發熱、十三日發疹チブスで醫大醫院入院十五日午後四時流腦

▲同町卅八番地鈴木允(二つ)は十四日發熱醫大渡邊醫師診察の結果これも流腦と判明し

村瀨、山下醫師等は早速現場に赴き家族に對し粘液檢索を施行するやら關係個所の大消毒を行ふやら大騷ぎをなしたが、この家族中には流行性腦脊髓膜炎と判りながら勝手に外出し歩き廻るものあり奉天署ではかうした惡疫を徹底的に防ぐため傳染病患者發生せるうちより出歩く家族に對しては嚴重處分する方針であるが一般も特に注意されたいと

尙流行性腦脊髓膜炎は本年に入り既に十八名の患者發生し五名死亡してゐる

これこの證據

松、黑兩江にて滿洲國汽船に 蘇聯側の不法射擊

【新京】ソ聯國が國境黑龍江、黑龍江松花江合流地域及びアムール河等々到る處において航行の滿洲國船舶に不法射擊を行ひつゝあることは滿洲國側の神經を極度に激發しつゝあるが、五月十二日黑松合流地域附近においてソ聯官憲が滿洲國船宅發號を射擊した實證としての一例を示せば左の如くである

寫眞(上)は左舷船長室入口扉(右)及給仕室の壁で、右方(向つて)に當りたるものは船長室を貫き更に內部一等船客通路に出て日本兵の袴を貫き一等船客室壁の中に入りたるもの、左方(向つて)に當りたるものは給仕室にありし給仕の胸を貫き右上膊に入り給仕を負傷せしめた、又(下)は左舷三等船客室で水車後方約三米の所で、最右端(向つて)の彈痕は滿人を卽死せしめた彈の痕で壁を打貫き室內の副機關長の頭部を貫いた、其他は殺傷力なかりしも夫々外壁を貫いてゐる

三臺子農場の

鮮農一部歸る

【鐵嶺】昌興公司經營の康平縣下三臺子の農場は其後豫期の通りに開墾出來ず非常な優遇條件に喜び希望に輝きつゝ去月鐵嶺を出發した多數鮮農は開墾地狹少の爲め其一部が歸還せねばならなくなつて十六日夕四十餘名の一團が引揚げて來たが、昌興公司との諒解の下に引揚げたもので引揚鮮農の態度は頗る圓滿であつた、尙昌興公司は殘留鮮農を督勵して引續き水田計畫を進捗せしめてゐる

滿洲國外交部營口辦事處の調査に據れば、大同二年度營口經由來滿の支那苦力總數は十五萬三千九百十八人、元年の四萬七十一人に比べると殆んど四倍。

◇

金州の龍王廟といふ村では此頃首くゝりが續出して、夜になるとしきりに鬼の哭聲がするといふ氣味の惡い噂がぱつとたつてゐるが數日前も王福祥なる村人の細君がこれを聽き、恐怖のあまりその晚これ亦縊死した、滿洲新聞齋。

◇

これも亦鬼の話―、吉林省樺甸縣の杜守全といふお百姓の年頃の娘さんが、三四日前の晚、兄嫁と針仕事をしてゐるうち、ついうと〳〵と眠ると、忽ち巨大な黑鬼が手に剪を以て現れ、俺はお前たちの黑髮がたまらなく好きだといひながら寄り添つたので吃驚仰天眼を醒まして頭に手をやると二人とも綠の黑髮が根元からチヨン切られてゐるので大騷ぎ。

◇

支那の河南大學の姜亮夫教授は唐代の文藝思潮を論じ、唐代の社會は無事昇平なりしが故に幾多の天才を培養し得たもので、唐代の社會が紊亂したるが故に非戰文學が盛んになつたといふ胡雲翼氏の說は全然錯誤だと、猛烈に胡氏の所論を痛駁してゐる。

◇

支那江蘇省政府の應接室の壁にこんな書出しが貼りつけてある「この應接室に於ては、初めて支那に來られたる外國人を除き外國語にて談話することを禁ず違背者は何人を論ぜず退出を命ずべし」

このごろ支那のインテリ青年の間に外國語を雜ぜて話をするのが流行となつてゐるので、こんなことぢや到底國家觀念が強く養へないといふのがその理由とある。

六勇士合祀祭

鎭江山納骨祠で執行

【安東】連山關第〇〇隊の三角地帶討匪戰陣歿者降籏止人伍長、峰岸理作、宗政武夫、吉澤晴光、高柳留四上等兵、通譯金重義の六勇士遺骨は、十六日午後一時安東鎭江山納骨祠において嚴かな合祀祭が執行された

詐欺横領の

告訴狀提出

【奉天】市內平安通七番地小林朝造氏は遼陽本町三番地飯田寬六を相手取り私文書印鑑僞造詐欺橫領の告訴狀を十六日奉天署に提出したが

その理由は當時飯田は小林氏が鐵嶺がら東北大學の奉天支店に通勤してゐるのを奇貨とし支店管理人塚本(假名)を買收し印鑑を僞造し小林氏の納入品代金二月分七百十圓八十二錢、三月分七百八十七圓七十八錢、合計千四百九十八圓六十錢を橫領せるものである

高血壓・腦溢血

新良藥を發見

大阪市阪急寶塚線三國町・今津研究室では今津佛國理學博士、醫學博士ほか研究員力を併せ數年來、高血壓、腦溢血、中風の治療を研究し、リキシンといふ有力な新治療劑を發見した本劑と適當な養生法で見事な治療成績を擧げ多數患者から喜ばれてゐる。藥價は五百錠三圓五〇千錠六圓五〇にて分讓頭重く目まひ耳鳴り視力衰へ、肩コリ鼻血、息切れ舌もつれシビレ高血壓、中風などの人は早く同研究室へ相談に行かれるがよい遠方の人は容體を記し申込めば養生法を教へ藥を代引にて送付す(廣告)

鞍山兩銀行

利下げ

【鞍山】正隆、滿銀鞍山兩支店では十五日より定期預金年四分五厘を四分三厘、特別當座預金日步七厘を六厘に夫々利下げを實施した當座預金は從來通り日步三厘である

種豚場に小林君

【鐵嶺】鐵路總局では沿線各地における農業指導者養成のため內地より農學校獸醫學校卒業生二十六名を採用し滿鐵農業實習所種豚場所在地に配屬六ケ月間を實習せしめることになり鐵嶺種豚場には小林滿洲平君が配屬されて來たが小林君は當地小林朝造氏の息である

關西大角力

奉天の前人氣

【奉天】小谷育兒ホーム基金募集の天龍、大の里一行關西大角力は來る二十六、七、八の三日間富士町公學堂前空地に於いて華々しく興行する事と決定せるが大每支局在奉三新聞社後援し更に國粹會奉天本部も支援のため乘り出す事となつたが早くも天龍後援會、鐵洋後援會、肥州山後援會、大の里後援會の發起あり、カフエー月世界も後援會を組織し前人氣極めてよく盛況を見るであらう

鐵嶺法庫兩縣

農作物の調査

【鐵嶺】鐵嶺法庫兩縣下本年度の農作物狀況に就いて鐵嶺縣農會、鐵嶺地方事務所、鐵嶺驛貨物係の三機關より調査員を派遣すると決し地方事務所の米山農務主任が主班となり十八日より約一週間の豫定を以て兩縣下を實地踏査する由なるが調査のコースは鐵嶺より法庫門に至り三面船を經て新臺子に出で更に東方大甸子に至る沿道を調査して歸鐵の筈

RADIO ラヂオ

大連(JQAK 六五〇KC)

一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段
正午　時報
〇・〇五　經濟市況、ニュース
三・三〇　經濟市況、ニュース
四・〇〇　野球試合實況=中央公園內實業球場より中繼=(五回戰ある場合)實業對滿倶野球定期爭覇戰―アナウンサー尾崎
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・二〇　三重唱「空を護れ」照井恭子、同郁子、同興子、ピアノ伴奏村岡樂童
六・三〇　防空講演「古往今來の空襲と防空戰爭の經過の大要」高射砲隊長陸軍砲兵少佐加藤隆峰
七・〇〇(東京より)「漫談」井口靜波、伴奏指揮宇賀神味津男
七・三〇(東京より)長唄、松永鐵之紡
七・五〇(大阪より)連續講談第一席「文政曾我」(上)旭堂南陵
八・三〇　時報(東京より)
八・三一　ニュース、氣象通報

奉天(MTBY 八九〇KC)

正午　時報
〇・〇五(新京へ出中)經濟市況(前場)
〇・三〇　ニュース
一・〇〇(新京より)演藝(滿語)
三・三〇(新京へ出中)經濟市況(後場)
四・〇〇　官廳其他公示事項、局よりのお知らせ、ニュース(滿語)
四・三〇　ニュース、番組豫告
四・五〇(新京より)ニュース(英語)
五・〇〇(新京へ出中)子供の時間(一)合唱=彌生幼稚園々兒男女十七名=イ「早起き」ロ「蝶々の町」ハ「すもうとり草」ニ「かくれんぼ」(二)獨唱「赤い花咲いた」伊勢萬里子
五・三〇(新京より)講演(滿語)
五・五五　氣象豫報、番組豫告(滿語)
六・〇〇(東京より)全國ニュース
六・二〇(新京より)滿語講座=高宮盛逸
六・四〇(新京より)日語講座=植松金枝
七・〇〇(東京より)漫談=井口靜波(伴奏指揮)宇賀神味津男
七・三〇より(大連と同じ)
九・〇〇(新京より)演藝(滿語)

新京(MTCY 五七〇KC)

八・〇五　經濟市況(東京より)
一〇・三〇　ニュース
一〇・五九　時報、滿洲レコード
一一・三〇　ニュース(滿語)
一一・四〇　ニュース、經濟市況(東京より)
〇・〇五　經濟市況(奉天より日滿兩語)
〇・三〇　演藝(滿洲レコード)
一・〇〇　演藝「艷春院」金香
二・五〇　經濟市況、ニュース(東京より)
三・二〇　ニュース(日滿兩語)
三・三〇　經濟市況(奉天より日滿兩語)
四・三〇　ニュース(滿語)
四・四〇　ニュース(鮮語)
四・五〇　ニュース(英語)
五・〇〇　子供の時間(奉天より)
五・三〇　時事解說(滿語)
五・五五　氣象豫報、プロ豫告(滿語)
六・〇〇　ニュース(東京より)
六・二〇　滿語講座講師高宮盛逸
六・四〇　日語講座講師植松金枝
七・〇〇　ラヂオ・ドラマ(東京より)(懸賞文藝當選作品)「母に生きる」淸水昭一作(場所)北九州の寒村と東京、時二月頃
七・五〇　連續講談(大阪より)(一)旭堂南陵
八・三〇　時報、ニュース(東京より)
八・四五　ニュース、氣象豫報、プロ豫告
九・〇〇　演藝(滿語)「筌斑」王珍、引續きニュース(滿語)

祝創刊第壹萬號並ニ三十周年記念

日清製油株式會社
大連市寶町三番地
電話代表四一六五番

金銀兩替錢鈔取引
公債社債株式賣買
株式會社 德泰公司
電話(錢鈔部(代表)六一六四番 / 證券部(長距離)四五四五番)
振替口座(大連八五六番)
受信略號(カブトク)

政記輪船股份有限公司
總理 張本政
大連市監部通三九
電話(代表)四一四一番

合資會社 靖和商會
代表 小寺武平
大連市山縣通一九三

株式會社 山田商店
大連市奧町
錢鈔部 電五一三五番
證券部 電六一六八番
株式市場 電四四七七番

伊藤吳服店
大連市浪速町三丁目
電話六一〇七番

キリンビール代理店
赤玉ポートワイン代理店
合名會社 肥塚商店大連支店
大連市大山通六九

小崗子露天市場事務所
大連市橋立町一〇
電話三七二四番

河又商店
大連市信濃町一〇七
電話(四四六六 / 四九三〇)番
支店 沙河口霞町
電話九五〇八番

月星サイダー製造
月星合資會社
大連市西通
電話長四五七二番

新興滿洲國を御視察の折は眺望絕佳市街の中心地たる當ホテルを是非御利用の程
大連市中央常盤橋々畔
天滿屋ホテル
電話代表七一五五番

大塚製靴鞄店
大連市浪速町三丁目
電話三九三三番

邦文タイプライター

生れ出て二十有餘年各方面の文書界に貢献し嶄新なる機構と優秀なる能率は斯界に好評嘖々たり

型錄拜呈
(乞品名新聞名御明示)

邦文自動紙送謄寫版

鐵筆用タイプライター用の原紙の別なく柔軟、硬直、紙質を選ばず使へて、而も、一枚一枚手で取る不便を完全に除き、印刷能力は將に輪轉機も遠く不及。

複式金額タイプライター

自己、對手方、銀行員の苦痛を輕減し、受拂を敏活にして金額は絕對に訂正を許さず、五行迄同時に印書出來る能率機

日本タイプライター株式會社
大連支店 大連市山縣通一〇五番地 電話八四七一番・二二八四四番
新京出張所 新京富士町四ノ二六 哈爾濱出張所 哈爾濱道裡石頭道街一七
奉天出張所 奉天千代田通三九 鞍山出張所 鞍山北二條町八
齊齊哈爾出張所 齊齊哈爾 永安街齊齊哈爾洋行內
本社東京 支店大阪・上海・名古屋・札幌・京城・台北・金澤

滿鉄旅館事務所

大連ヤマトホテル
星ヶ浦ヤマトホテル
旅順ヤマトホテル
奉天ヤマトホテル
新京ヤマトホテル
新京 滿洲屋旅館
五龍背 五龍閣
撫順 筑紫館
北平 扶桑館
食堂車營業所

營業品目
鐵・鋼・銅等各地金・亞鉛引鐵板・各種鐵線・各金物・船舶用品・油脂塗料・電氣・瓦斯・水道・土木建築・鑛山各用品・機械器具・機械消耗品ノ賣買・洋釘・犬釘・リベット・ボールトナット・ナット・スプリングワシヤ等各種釘鋲類・オーガーピット各種製造販賣・

株式會社 進和商會
大連市佐渡町三十
代表取締役 高田友吉
常務取締役 小南夫一
〃 三井權三郎
〃 大屋德次郎
出張所・大阪市西區南堀江町一丁目八番地
〃・奉天葵町三十番地
〃・新京中央通三九番地
〃・哈爾賓道裡地段街百〇九番地
工場・大連市千代田町三十三番地

54-552(0)

祝創刊第壹萬號並ニ三十周年記念

滿洲化學工業株式會社

硫安
硝安・硝酸・濃硫酸
各種副産物
製造販賣

本社 大連市常盤町二九
出張所 東京市丸ノ内丸ビル六階
社長 斯波忠三郎
常務取締役 右近又雄
々 深水壽

三越

・大連・

日本郵船株式會社 大連出張所

大連市山縣通一八一
電話 三七三六番 七八四六番

瓜谷長造商店

瓜谷長造
大連市山縣通一三七

大連綿糸布商組合

商號	所在地
伊藤忠商事株式会社大連出張所	大連市山縣通
日本綿花株式會社大連支店	大連市山縣通
日華蠶糸株式会社大連出張所 瑞豐	大連市山縣通
東洋棉花株式會社大連支店	大連市山縣通
藤沼洋行	大連市紀伊町
株式會社大信洋行	大連市監部通
又一株式會社大連出張所	大連市山縣通
上野洋行	大連市山縣通
株式会社丸永商店大連出張所不破洋行	大連市山縣通
江商株式會社大連出張所	大連市山縣通
株式會社永順洋行	大連市山縣通

久保田寫眞製版所

大連市武藏町六六
久保田新作
電話八六三一番

株式會社 西川商店

直輸入貿易商

・工業機械・鉄鋼硝子
・各種機關車・建築材料
・鉄道用品・衛生器具
・内燃機關・水道瓦斯用品
・電氣用品・各種時計
・洋酒煙草・煖冷房用品
・喞筒化孝精密器機

大連市紀伊町二十番地

坂本商店

・獵銃及獵具一式・拳銃及空氣銃各種
・レザークロース・工業用火薬類
・火災保險代理業・畜犬用具各種・打揚煙火

大連市浪速町一二六
電話 三五七六 長 四七四五番 七五五五
振替口座大連一七四番

出張所所在地
哈爾濱キタイスカヤ街二一
電話四四七三番
新京八嶋通四〇
電話三〇六六番

滿洲牧場

光榮 賜 秩父宮殿下御用命

・均質牛乳・クリーム
・細良牛乳・コーヒー牛乳
・生バター・アイスクリーム

大連市櫻町八〇
電話代表六一三四・六一三五・六〇六〇番

桃源台支店 大連市桃源台 電話八八四九番
聖德街支店 大連市聖德街三丁目 電話九二三四番
搾乳所 大連市外嶺前屯大山溝 電話三五四五番
奉天支店 奉天八幡町四 電話四三八五番
鞍山支店 鞍山北三條町三一 電話四一三番

闘志凝つて鐵球鳴り　火を吐く球場・聲援の暴風

球神實業に與せず　雌伏の滿倶制覇

實業の追撃凄く九回表同點　萬事休す、高須の一打

戰ひ交へる事旣に三たび……更に四回戈を交へて覇を爭ふこの壯絶無比の大熱戰を迎へる十七日、初夏の陽光は鋭く滿倶球場に照り輝き熱風全スタンドに渦卷く、二勝一敗、あと一押しの黄金截點に立つ滿倶軍もまた一勝二敗の實業軍もさもにこの一戰に全能力を傾注し、全觀衆また精魂を打ち込み、敵…味方…觀衆の三味一體の豪華は興奮と緊張とに溢るゝ球場に咲きほこる、かくて午後二時二十五分赤松(球審)尾崎、水原、赤木(壘審)四氏所定の位置に就き、高らかに宣せられるプレーボールの聲は四萬餘の球衆の高鳴る胸に響き渡る、滿倶、一回裏早くも先取の一點を奪つて優勢と見えたが四回表實業の健棒冴えて形勢逆轉の二點を獲得すれば、同裏滿倶また攻勢に轉じて一點を返し同點となる、息もつがせざる攻防の走馬燈に全球場は絶讃の亂舞、**更に戰ひ進んで六回裏滿倶一擧四點を占めしも八、九兩回各々二點を奪取して再度同點となる、**何と言ふ素晴らしい亢奮と感激の世界であらう、帽子、座蒲團の亂舞、怒濤の如き喚聲、いつはつきも覺えず、兩軍必死の攻防の裡に九回裏に入り**遂に滿倶球神の惠みを受けて貴重なる一點を擧げ七A對六で辛勝**し三勝一敗を以て光輝ある昭和九年度の榮冠を獲得す、時に午後五時三十分、有史的優勝に觀衆は總立ちとなり萬雷の拍手に送られて本壘前に整列し**村田本社々長の手より本社優勝盃を**濱崎主將に、脫帽裡に連日燦さしてひるがへる大日章旗の下、選手に大每、大朝兩優勝旗を山下、小池兩選手に授與し本社社長の閉會の辭、滿倶軍の本社……熱戰の記錄を殘して盛會裡に幕を閉ぢた

戰況語る此一戰

滿	100	104	001	7A
實	000	200	022	6

渦亂潛む九回目

◇一回　實業野原遊飛鈴木初球のストレートを中前單打し吉田中飛で二死後松木四球につゞいて鈴木二進したが松尾1—3後に中飛▼滿倶汐崎遊撃左にゴロの內野單打し小池の二飛で二進杉谷の三飛は野手一壘に惡投してこれを生かしこの間汐崎三進杉谷二盜山下敬遠の四球(代走宇佐美)で一死滿壘、實業早くも危機に襲はる、高須1—0後にスクイズバントしこれは投手の正面に轉がつて汐崎を本壘に封殺二死となつたがなほ滿壘を持し濱崎1—3後の四球で杉谷押出されて還り滿倶先づ一點を先取、本田の遊飛濱崎を二壘に封殺して止む

◇二回　實業岩瀨二飛渡邊右飛井上も二飛▼滿倶宇佐美投手直球梅本一飛汐崎二飛

◇三回　實業中川三飛野原三振鈴木投飛▼滿倶小池見逃しの三振杉谷空振りの三振山下一飛

◇四回　實業吉田三振、松木、松尾共に四球に出て、岩瀨もストレートの四球で一死滿壘實業の好機は……に來る、渡邊の平凡な二飛は野手……ブルしてこれを生かし松木先づ還る、松尾、岩瀨三—二進して依然滿壘井上2—2後守りの淺い三壘左をゴロで襲ふ單打して松尾還り岩瀨、渡邊三—二進

個人打擊成績表

(倶し最高打數の半數以下のものは除外す)

選手	出場回數	打數	安打	二壘打	三壘打	本壘打	比率
松尾(實)	4	11	6	1	0	0	.545
松木(實)	4	12	6	0	0	0	.500
汐崎(滿)	4	17	6	1	0	0	.353
高須(滿)	4	18	5	2	0	0	.278
濱崎(滿)	4	11	3	0	0	0	.273
宇佐美(滿)	4	15	4	1	0	0	.267
中川(實)	4	12	3	0	0	0	.250
本田(滿)	4	17	4	1	0	0	.235
小池(滿)	4	13	3	3	0	0	.231
岩瀨(實)	4	13	3	0	0	0	.231
山下(滿)	4	15	3	1	0	1	.200
杉谷(滿)	4	16	3	1	0	0	.188
鈴木(實)	4	17	3	1	0	0	.175
吉田(實)	4	15	2	0	0	0	.133
井上(實)	4	16	2	0	0	0	.125
野原(實)	4	16	2	0	0	0	.125

然し實業一點を勝越して形勢轉▼滿倶高須初球のスローカーブを左翼線に二壘打し濱崎の犧牲バントに三進、本田大きく左飛して二死となつたがこの時高須還つて同點となる、宇佐美の二間ゴロの單打し右翼手これを刺さんとして一壘に惡投したため宇佐美一擧二進したが梅本遊飛

◇五回　實業鈴木三飛、吉田再び三振し松木も空振の三振▼滿倶汐崎、小池共に三飛、杉谷二飛

◇六回　戰は同點のまゝ後半戰に……を三壘右をゴロで拔く二壘打して宇佐美還り、小池の遊飛に滿倶の總攻擊は止んだが滿倶この回四點を入れて斷然たる優勢を示す

◇七回　實業(滿倶高須左翼さな……

九回裏滿倶小池、高須の左越二壘打に決勝の一點を入れる

◇八回　實業五味川三振、松木四球松尾三遊間をゴロで拔いて松木二進、岩瀨大きく右飛で死んだ時松木三進し松尾も球の三投される間に素早く二盜實業二死後ながら走者を三二壘に置て得點の機を覗ふ、渡邊の遊飛は野手一壘に高投し一壘手ヂャンプして捕へたがセーフとなり松木先づ還り松尾も二壘から快走ホームに入る、井上二飛に止んだが差は二點となつて俄然戰に興味湧く▼滿倶宇佐美遊飛梅原の中飛は野手の快走に阻まれ汐崎左飛

◇九回　實業好打順を迎へて最後の攻擊である(滿倶汐崎投手さなり濱崎左翼高須中堅となる)……

實滿野球第四回戰觀戰記……河野安通志

勝敗は"山下の脅威"　實業に望む守備の練習

濱崎、岩瀨兩君の連投は兩軍必死の覺悟さ見えたが果せるかな追ひつ追はれつの激戰であつた、滿倶第一回に一點を取れば實業第四回に二點取りて一點をリードし、其裏に於て滿倶また一點を還して同點となり、六回裏滿倶一擧四點を得て勝敗茲に決したるかと思はれたが、實業八回九回に二點宛を還して滿倶の堅壘に迫り、同點にて九回裏に入り滿倶軍掉尾の勇は小池君、高須君の猛打さなつて遂に勝利の榮冠は滿倶方の擔ふ所となつた。

▼—▲

本日の攻擊力は大體に於て兩軍同等であつたが、第六回一安打で四點を滿倶軍にとられたのは、何んといつても實業の不覺であつた、**守備は攻擊程派手ではないが野球試合に攻擊同樣肝要なる事を如實に物語る**

山下君は本日も安打漸く一本しかなかつたが同君が如何に實業軍にとり脅威であるかは戰跡をたどればわかる、第一回滿倶軍が一點を得たのも二走者を置いて岩瀨君が山下君を一壘へ歩かしめた事が遠因であり、第六回滿倶四點の大量生產も元はと云へば其回のトップ打者山下君を故意にパッスさせたのが原因であつた、昨紙に余が滿倶軍は山下君にくつ付いて行くと云つたのはこんな所にも見られる

實業軍に於けるスラッガー吉田君の不當りは、濱崎君のカーブがよく這入つたせいもあるが今一息硏究を必要とする、舊友大安ちやんが九回走者中川君を一壘に置いてのピンチヒッターは何とも淚ぐましき限りであつた。

▼—▲

扨て次に例により若干詳しく批評して見度い、第一回表野原君が……ワンストライクの後を聞いて後打ち氣になつたのは定法によるものであり、鈴木君が最初のストライキを打つたのも之亦定跡である、一死無走者の場合は假にウエートしてではないからヒッティングに出て敵のエラーによつてか或は長打によつて出來れば一擧三壘まで進み得る計畫を取るべきである、……

押し出しの四球が打者にとり七十點とすれば此際の四球は先づ落第であらう、

……

若狭町火事

邦人家屋四戸を燒失

山田三平氏宅は類燒を免る

十七日午後十一時五分頃、市內若狹町三十二番地所屋業成信洋行(増井吉三郎氏)裏の倉庫附近から發火、折柄の南西の烈風に煽られて王明増材木廠に延燒し一時は大騷ぎを呈したが消防隊、警察、在鄕軍人、青年團等の總動員の活躍で漸く零時四十分支那人家屋一戶日本人家屋四戶を燒失して鎭火した、附近には遼東ホテル山田三平氏宅、滿友ビル、消費組合、料理屋玉くら、星小兒科醫院その他重要住宅建物の立てこめたる地點さて頗る混雜を極めた、放火の疑ひあり目下原因取調べ中

陸上競技大會

聲援賑かに記錄續出

八百米　一着于希渭(新京吉林)二分二秒五(大會新記錄)二着李世明(奉天)三着[illegible]

槍投　一等郭清榮(奉天)四六米九五(大會新記錄)二等梁公度(北特)四一米〇八、三等張仁武(普蘭店)三六米〇六

……

排球大會

午後の成績

……

孫省長歸齊

白衣の勇士

德街ボヤ

並善會成績

忠靈塔建設基金(本社寄託)

寄附者芳名(六月十六日夕刻迄の分)

……

一萬五千八百六十二圓二十九錢也

新京勝つ　對安東野球に

奉天勝つ　對撫順野球戰

南蠻彩船 (162)

鈴木氏亨作　布施長春畫

快望 (四)

「聞けないお言葉、助左衛門身にとり有難き仕合せに存じまする。殊に過分な仰せ、末代までの譽、幾久しく殿下の厚き惠みを、子々孫々に傳へるでございませう」

助左衛門の聲は、歡びに震へてゐた。

「かほど迄に、秀吉を慕ふ其方が至情、余も過分に思ふぞが。遠慮することはない。其方が望みなんなりと申して見よ」

太閤の機嫌は、まさに百パーセントだ。

亞禮奈のことを——ふと助左衛門は胸に浮べた。しかし、太閤に訴へその權力を藉りてひつくゝることは、なんだか卑怯のやうな氣がした。

私の怨みに他人の力を藉りるなんて、助左衛門ともあらうものが——と思ふと、ひとりでに自重の念が湧いて出た。

「いづれまた、お言葉に添ふことを願ふかもしれませぬが、今日はこれにておいとまを頂戴いたしたう御座りまする」

「左樣であるか、無理には申さぬ。其方が願ひなんなりと聞きとどけてつかはすによつて、また何時なりと申してくるがよい」

「ハッ！助左衛門、たゞ感謝感激あるのみで御座います」

その頃から感謝感激と云ふ言葉があつたらしいが、彼も男だ。遂う〳〵亞禮奈のことは言ひ出さずに濟ました。

それにしても、天晴れな太閤の應對である。彼には最上の讃辭をもつてしても讃へつくせぬ程、感歎されたのであつた。

——あれだからこそ、天下の諸侯を心服させて宇內を統一し、その威武三韓にも及んだのである。

相手の人間を見拔く聰明さ、人心の機微を察して收攬する力、助左衛門には何となく人なつかしい伯父さんのやうな氣がして、いつでも太閤の馬前に、血死の勇を振ひたくならせるのであつた。

これが、天下に將たるの器だ。

さても、不思議な力を有つた親爺だわい！

「では、また參つて、南蠻の話でもするがいゝ」

「有難う御座います。今日は、これにて御免を蒙ります」

「許す」

助左衛門は、太閤の前に一禮した後、天下の諸侯にも挨拶して退出した。

堺へ歸る道に、彼は駕籠の中で今日の光榮ある對面を考へて、ひとりで悅に入つてゐた。

——こんなに優遇されるのなら何故、もつと早く會はなかつたらう。惜しいこと空しい月日を過ごした。それに諸國大名に壺一個五千兩で賣りつけた手腕、聞きしに優る器量人だわい。しかし、あの親爺、わしをこんなにちやほやしてどうするつもりだらう——だが、太閤に會ふためには、わしも大分犧牲を拂つてゐる。翁にしても、遠里小野三郎にしても、鬼兎羅にしても、わしを主と思へばこそ、赤目の壺、青目の壺を探すために家出して辛酸を嘗てゐるのだ。ところでそれも無駄なことになつたのだから、人世の春は振りようでどうなるか解らぬ。かうなつた以上は、一日も早く彼等を呼び戻すために努力しなければならない。そして今日の歡びを分けてやらねばならない。これでわしの望みも達し、この上は天下に恐いものも怖ろしいものもなくなつたと云ふものだ。亞禮奈、南蠻堂、そんな奴はくそでも喰へ！だ！

助左衛門が、こんなことを考へてゐるうちに、いつか駕籠は堺の彼の家の門前に來てゐた。

「殿のお歸り！」

駕籠先の聲が、日本晴のやうに響き渡つた。

六月十七日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町三十一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

空軍の偉力に驚歎し 恐るべき空襲に戰慄

けふの防空見學演習

關東州防空演習の前哨戰として一般公衆にわが空軍の精鋭兵器の恐るべき性能と世界に誇る皇軍の技能を目のあたり見學せしむると同時に空襲の如何に戰慄すべく、市民防空の如何に緊要なるかを深く感得せしむる見學演習は十七日午前十時を期し天の川の下流を中心として敢行された、この日風やゝ強けれど絶好の日和に惠まれ見學の市民は早朝より自動車、電車、馬車凡ゆる乘物を利用して星ケ浦へ、星ケ浦へと雪崩込み、午前七時には早くも全系統の電車滿員となり從つて自動車も悉く出拂つたため足を奪はれて右往左往する市民數を知らず、現地に到ると大連富士南麓より東麓口にかけ各丘々は人を以て埋め指定見學席たる臨海ヤマトホテルのルーフも知名有力者鈴生りの盛觀を呈し、一段高きところには鐵山統監、堤參謀以下幕僚久保田旅順要港部參謀長、小川市長、岩井、長谷部兩少將、高田會頭等も陣取り今やおそしと演習の開始を待つ

一大假設家屋も一瞬にして潰滅 凄い爆撃演習の光景

數萬の觀衆待望裡に午前九時四十分、北西方の空遙か彼方に一機搖曳するあり、爆撃演習近づきたるを知る、果して同五十五分五十キロ彈各六發を積んだ重爆三機、編隊長機を先頭に

堂々編隊 をなしつゝ颯爽と飛來し來り、三分後れて二十五キロ彈各六發を積んだ輕爆三機も馳せ參じ、相共に競馬場向側山麓に急設された間口百五十米に及ぶ大假設家屋を好目標として悠々旋回、十分に見定めをつけたるのち縱隊編隊姿勢をとりたる重爆機が約千米の高度より先づ巨彈を連續投下すれば萬雷の如き轟音一時に鳴りはためき耳を聾するばかり、次の瞬間、ドッとあがる白煙、黄煙、そして黒煙濛々と見る丘陵のあたり木ッ葉微塵に打ちくだかれた岩石がパッと四散する、然し目標は附近に落下した一彈の餘火を浴びて類燒したに過ぎず、次いで輕爆機が燕の如く飛び來つてズドンズドンと爆撃するや、その

第一彈は 見事に目標の中央部に命中、アッと叫ぶ間もなく假設家屋は支離滅裂に吹飛ばされ瞬く間に紅蓮の焔を吐いて灰燼に歸し觀衆盡く感歎久しうするのみであつた、かくて輕爆機が勝どきをあげて正面の海上に進航するや先行の重爆機は戰場の用意を忘れず、先づ編隊を解いて輕爆を掩護したるのち各機上下左右にヒラ/\と亂舞し、此處で使ひ殘りの數彈をバン/\と海中に投じ、時ならぬ水煙りをあげて十時ごろ雲間に機影を溶した

見學演習の壯觀 (上)假設家屋の爆撃 (下左)高射砲の射撃 (下右)測量班の活動

對エ通商條約

【東京十六日發國通】閣議で決定のエストニアとの通商條約暫定取極め公文交換に就き樞府に諮詢されが二上翰長が下審査を終り二十日本會議に上程決定の筈である

飛鳥の如き妙技に觀衆悉く感歎 空中演習と浮標射擊

續いて同十時五分、星ケ浦海岸及び上空における空中戰鬪と浮標的射擊演習が開始された、再び西方の空より機影を現はした九二式戰鬪機三機が翼を揃へて巨鷲の如く飛翔し來り、待つ程もなく、大連富士の後方南の空より九一式戰鬪機三機が銀翼を輝かしつゝその勇姿を現し、茲に兩軍空中に相

對峙して 或は高度を爭ひ或は旋回して虚を覗つたが、遂に兩軍編隊長の作戰成つたのか、命令一下殆ど同時に編隊のまゝ敵陣深く機體を突入して亂鬪の形となり、アレヨ/\と叫ぶ間もあらせず、一上一下、機體を縱横にヒラめかして鬪爭奮し、仰ぎ見る觀衆は何れも手に汗を握る、實戰ならばこの時既に勝敗定まるのであるが、今や兩軍は敵味方入亂れて西へ東へ、或は南へ北へと飛び交ひ臨海ホテル上空附近を横轉、逆轉、上昇、下降等々秘術の限りを盡し或は壯烈なる一騎討行はれ、或は敵機の背後を狙ひ太陽の方に廻らんとするものあり、或は味方を掩護して敵一機に當るなど、實戰もかくやとばかり感歎せしめられた、次で同二十五分右六機の浮標的

射擊に移 つたが約一間四方の浮標は臨海ホテル眞正面の岸邊を距ること僅か約二十間のところにあり、九一式、九二式戰鬪機とも編隊をなし、前者はホテル直上を後者はホテル斜上を何れも屋上五十米を出でず觀衆に恰も頭上をかすめられるが如き感を與へつゝ浮標間近に迫りてビユーツ/\と物凄く機關銃を亂發すること三度び、浮標はその都度水煙の中に捲らぎ、觀衆いづれも感歎の舌を捲いた

見事に命中した高射砲の射擊 星ケ浦の實彈演習

次いで午前十一時四十二分星ケ浦東海岸の陣地より、ダーン、物凄い一發、突如數萬を數へる群衆を驚かして

高射砲の 實彈演習が開始された、これより先東海岸の高射砲陣地には右側より十四年式十糎高射砲二門、更に八八式七糎野戰高射砲四門、列を正して布かれ後方廣場には照空用、百五十糎探照燈及び九〇式小空中聽音機を据ゑ準備萬端整へられて居たが、射擊は最右翼高射砲より開始され一發又一發、天地をもくだかん物凄い砲聲が星ケ浦一帶の空氣をビリビリと震はす、雲の如く中空によごむ砲煙の眞中から海上遙か彼方にポックリと目標用の風船が浮び上る、風船は海風に送られて靜かに西に流れたがこの目標の出現に今や遲しと待ち構へたる高射砲陣地はにはかに

色めきわ たり、八八式七糎野戰高射砲右翼からバーンと射ちあげられた一發續いて一發、又一發、連續射擊に煙花の樣な眞赤な火柱がパッと立つたと思ふ瞬間物凄い爆音が起り遙か彼方雲一つない快晴の空に一握の黒雲がムク/\と湧く、砲彈は狙ひたがはず黒雲の中心をなして西流する目標を中心に、百米或は二百米の地點に圓を畫いて炸裂する「あたつたか?」「あたらん!」と群衆のざわめきが砲陣地の後方に起る、風船は依然として圓周をなして次々にパンパンと炸裂する中を悠々と流れて行くのだ、命中しない?群衆に淡い不安がかすかに漂ふたげる、が、傍らの兵隊さんの說明でやはり

わが日本 の精鋭だ!と強い信賴をかける

當つてますよ、あれで充分、敵機は木葉微塵ですよ、目標を中心に四百米を半徑とする圓内に彈が破裂すると、その破片や、流彈などでその圏内の敵機はどれもこれも駄目になります、この圏内を我々は死界と呼んでゐる、今の砲彈の破裂點は全部死界にとゞいてゐるわけです

素人らしい不安も直に消えて、次々に射ち放たれる砲彈の轟音に力強い賴もしさがわき、感謝の念が群がる觀衆の腦裡にグンと強く響いた、演習は更に

目標を變 へて二回、三回と續けられたが大高度、若くは中高度の目標に對する射擊或は低空襲擊目標に對する射擊等、星ケ浦一帶にとゞろき渡る轟然たる音響は期せずして緊張した非常時氣分をみなぎらせつゝ正十一時演習を終つた

見學の群衆無慮數萬に上る 星ケ浦一帶を埋む

壯烈實戰さながらの爆擊戰鬪射擊が行はれる防空見學演習當日、爆擊場に當てられた天の川河口に近い月見ケ丘、臺山南東麓、星ケ浦一帶は完全に人を以て埋められた、快晴に惠まれた日曜日、爆擊演習を

見學せん とする市民は午前八時前から辨當持參でどん/\星ケ浦につめかけ、絶好の見學場所を占領しやうと大變な騷ぎだ、交通整理は沙河口署員が總動員で當つてゐたが蜿蜒長蛇の如くつながる自動車、馬車の縱列、一電車毎に鈴なりになつて運ばれてくる市民、その雜沓は筆紙に盡し難い程で、防護團交通整理班が應援にかけつける有樣、滿電々鐵課では特にこの人出に備へて三號系統を中心に各連絡線に亘り約六十臺の電車を增發してゐたが、それでも仲々運び切れない、その人出正に數萬人といはれてゐる、午前九時半に至り爆擊が切迫し交通の危險が豫想されたので富士根橋東橋詰で旅大道路の交通を遮斷したが、この遮斷線に集まつた人だけでも優に一萬以上

立往生の 自動車が約百臺であつた、九時五十分先づわが空軍の最大威力たる重爆擊機三機が縱列編隊となつて河口の模擬市街に五十キロ爆彈を短延期信管によつて十八發投下、引きつゞいて輕爆擊機三機が瞬發信管によつて二十五キロ爆彈を投下する——その度毎に山や河岸や附近屋上を埋めつくした群衆からワーツといふ歎聲が揚がり、あだかも山がくづれかゝつたかの如くどよめきわたるこの聲はわが空軍の正確なる投下振りに對する感動と、空襲を受け阿鼻叫喚の巷となつた大連市を想像しての感激の聲なのだ

一時間餘 に亘る爆擊、射擊、戰鬪を見學した群衆は「備へあれば患なし」の一語を深く胸に感じつつ午前十一時過ぎ感激の言葉を交しつゝ散つて行つた

蘇聯、浦鹽を中心に猛烈な海軍演習 わが某港を目標に

【東京特電十七日發】ロシアは浦鹽を中心として七日以來日夜連續海軍演習を行ひ、潛水艦、驅逐艦三十隻を主力とし浦鹽港外(セダン灣)海軍飛行隊から偵察機、爆擊機參加、浦鹽に近くわが某港を目標として猛烈なる攻防演習中である

「ゴシップ」

自動車の波

けふの演習で一番有卦に入つたのは滿電と自動車屋さんだつた、電車は朝早くから鈴なり、自動車の如きは星ケ浦から引返す途中で殆ど凡て拾はれるので電話かけても車庫に行つても乘れなかつた、それでも何とかして驅付けると時刻移つて馬欄河橋附近では五十臺位の自動車が交通止めを喰つて這入れず氣を揉む御客さんが多かつた

音響の脅威

爆擊演習で附近の家には硝子が破れるといふ御達しがあつたので危險區域は勿論、沙河口や聖德街や星ケ浦あたり一帶、豫防のため窓を開け放すやら老人子供が驚かぬやう耳に栓をするやら大騷ぎをした人々が大分あつたが、危險區域は別としてその他の處は風の關係か左まで強く音の影響を蒙らなかつたのでほつと一息「やれ/\轟が起らなくてよかつた」

氣を揉ます風船

高射砲の實彈射擊の時——先づ空中で紙風船がひらく仕掛けの目標彈を發射するのだが、一發射てども、二發射てども風船なか/\開かない、高射砲陣地の後に集まつてゐた群衆いら/\して

早くひらいてくれーツとおがまんばかり、第三發目がごかんと發射されると、今度はパッと約千米の上空で風船が美事にひらくと思はずバンザーイだ、直に實彈射擊となつて風船めがけて六門の高射砲が一齊に火蓋を切つたがその極く近くでパッ/\と白煙が出るのみで風船は悠々と風に舞つて流れてゐる、すると又群衆がやきもき始め

あんな風船早くおとしちまへとうるさいこと、その内に一發が風船の眞ん中をつらぬいた、風船はクル/\と舞ひ初めた——と群衆あゝいゝ氣持ちだ

山澄少佐を倫敦に派遣

【東京特電十七日發】海軍々縮豫備交涉に對し我海軍では在英の岡大佐を補佐するため軍令部の山澄忠三郎少佐を急遽ロンドンに派遣することゝなり同少佐は我海軍の決定せる軍縮方針を攜へて不日出發の筈である

滿鐵監事會 附議事項

【東京特電十七日發】正副總裁入京遲れ十八日理事社宅に開く滿鐵監事會は大淵、竹中兩理事出席、八年度決算案、九年度資金計畫を附議する、九年度は二億圓の新資金中五千二百萬圓は拂込徴收、後は社債によるため五千萬圓の餘裕を見て二億圓社債承認を總會に附議す

千歳丸 十八日午後一時大連港外着豫定、船客二二九名

人事

▲沈瑞麟氏(滿洲國宮相) 十七日午前九時發はとにて新京へ

七寶の柱 (30)

小島政二郎
岩田専太郎 畫

黒髪 (二)

「あなた、約束が違やしなくつて?」

お梅は目に涙を浮べて云つた。

「だつて、これ程一生懸命に探して口のないもの仕方がないぢやないか。僕が悪いんぢやない、社會が悪いんだ」

「いゝえ、これ程一生懸命探してとは云はせませんよ。あなたは一生懸命遊んだかは知らないけれど、一生懸命口を探しやしなかつたわ」

「しかし、口なんて當なしには探せないからね。當のある限り、僕は一生懸命探したつもりだよ。それでないんだから――」

「それでないんだから?」

「仕方がないぢやないか」

「仕方がない?」

「さうぢやないか。仕方がないぢやないか。それとも、何とか仕方があるかね?」

「あなた」

お梅の聲の色が變つた。

「……」

「見て頂戴」

彼の膝の上へ、銀行の通帳が飛んで來た。二千圓あつた貯金が、ゼロになつてゐた。

「見て頂戴」

お梅は簞笥の抽斗を一つ一つ引き出して見せた。あれ程あつたお梅の着物が一枚もなくなつてゐた。

山岡の不斷着と、洋服には手が附いてゐなかつた。

「見て頂戴」

お梅の紙入れと、蟇口とが、彼の膝の前に叩き附けられた。紙入れにはお札一枚なく、蟇口には乏しい銀貨と銅貨としか這入つてゐなかつた。

「あなた」

「……」

「私には、とても世帶が張つて行けませんわ。どうしたらいゝか、教へて戴きます」

「……」

お梅はそこへ泣き伏した。

「何だい、お孃さんぢやあるまいし……安心してゐろ。どうにかならあな」

「私、騙されたとは云ひませんわ。私に見る目がなかつたんだから」

「厭味かい」

「いゝえ、厭味ぢやありません。私今日までは、――あなたも覺えてらつしやるでせう? 私達、誰のお蔭で一緒になれたんです? 近藤さんのお蔭でせう。近藤さんがすべてを一身に引き受けて下さつたからこそ、私達あの時京都を逃げ出すことが出來たんでせう。あの時、私達近藤さんに何と云つたか覺えてらつしやる? 私、近藤さんに會はせる顏がない」

お梅はまた一しきり、肩を顫はせて泣いた。

「あなた私と、旦那の目褄を忍んでかうした仲になつた時、何と仰しやつた?」

「……」

「そんなこと今更云つたつて始まらないわね」

「……」

「私何も貧乏が辛くつてこんなこと云つてるんぢやなくつてよ。あなたの性根が悲しいのよ」

「……」

「貧乏なんか、私、子供の時からだから何とも思つてゐやしないわ。唯先の目當のない暮らしが悲しいのよ。その位なら、私一生妾奉公してゐたわ」

～見學演習畫報～

（上）ホテル別館屋上にて……（中）同じく統監中の幹部……（下）月見ケ岡にて

秩父宮殿下 三時門司御入港
各地奉迎準備全し

【下關十七日發國通】御名代の重任を果させられた秩父宮殿下には愈々十七日御召艦足柄にて午後三時門司御入港遊ばされるが、殿下をお迎へ申上げる喜びに輝く門司市では此の日後藤市長はじめ各名譽職、官公廳、各種團體代表者百數十名がランチで沖迄奉迎申上げる筈である

【下關十七日發國通】日滿國交に一段と輝く友邦の契りも深い大使命を滯りなく果させ給ひ、更に兩國親善の御旅路を續けさせ給ふた秩父宮殿下には、十七日午後三時御召艦足柄で門司御入港同三時四十分下關發臨時列車で一路御東上、十八日午後二時四十分東京驛御着、晴れの御歸京を遊ばされるが門司、下關兩驛、御召車通過の鐵道沿線並に東京驛は言ふに及ばず、內地官民各方面に於ては奉迎の準備[illegible]る

御機嫌麗はし

十七日午前九時七分足柄發旅順要港部入電＝午前八時の位置北緯三十四度二分、東經百二十九度四十一分、午後三時門司入港の豫定、速力十一節天候晴、海上平穩、安穩なる航海を續く、殿下におかせられては御機嫌麗しくあらせられ萬端滯りなく整ひ今は殿下の御歸着を御待申上げるばかりとなつてゐる

東陵の旗人三萬が滿洲國編入を希望
請願書の提出を準備

【新京特電十七日發】清朝東陵の所在地たる河北省興隆縣馬蘭峪居住の三萬の滿洲旗人は滿洲國建國帝制實施により馬蘭峪の聖地を守護せんと同地附近を滿洲國の版圖に編入されん事を秘に運動中であつたが、今回その運動が具體化し旗人和珣は三萬の旗人代表の請願書を作成して滿洲國に提出すべく準備中である

之等滿洲旗人は清朝東陵の所在地たる馬蘭峪の守護職として同地附近に在住して居たもので中國官憲の壓迫を受け現在では十萬の旗人が僅に三萬に減少を見たが、中國官憲は滿洲國の建國當初大洋三萬元を以て之等旗人を買收し滿洲國建國反對運動を畫策したが之に應ぜず、之がため中國官憲の壓迫を受け悲慘な生活を續けて居たものであつたが、本年三月滿洲國の帝制實施となり愈々結束を固めて今回の擧に出でたものであると

好景氣を乘せて電車バスの躍進
市民一人が一年九九回乘車
有卦に入つた滿電

人口増加と滿洲景氣の浸潤から交通事業は最近有卦に入つてゐるが滿電の電車、バスもこの例にもれずメキ／＼乘客が増加し係員を有頂天にさせてゐる——先づ

電車 の方から覗いて見ると八年度下半期決算面（八年九月から九年三月まで六ケ月）の數字は乘車延人員は實に千五百十八萬六千六百五十一人、前年同期の千三百五十九萬七千六百八十一人に比べると實に百五十八萬八千九百七十八人の増加、その増加率は一割二分といふ素晴さである、これには滿洲人側の乘客が銀高景氣で殖えたことも一因と見得るが、滿洲景氣の表れと見る方が至當だ

今同期毎月平均の大連市內（市外を含まず）人口を見ると三十萬六千九百七十八人で前年同期の二十九萬二千三百二十七人に比べると僅か一萬四千六百五十一人の増、その率は五分に過ぎないところよりかく見てよからう、更にこれをいろ／＼な觀點より見るに先づ一車一粁當りでは五・五五人乘つてゐることゝなり

收入 より見れば一車一粁走つて二十三錢四厘の收入、前年同期の二十一錢三厘に比べれば一粁につき二錢一厘の増收、一日一粁の平均運搬乘客數は二五五・五人と前年同期より二六・八人殖えてゐる

最後に大連市民全體の同期間に乘つた一人平均回數は四九・五回と五十回に滿たない、結局一ケ年を通して一人が九十九回しか電車を利用してゐない勘定だ、それでも前年の九十三人に比べると六人の増加となつてゐる、これで

收入 はどうなつてゐるか同期の總收入は實に六十四萬一千四百四十八圓となり前年同期の五十七萬三千七百十五圓に比し一割二分六萬七千七百三十三圓の大増收を擧げて下半期の決算面では滿電の電車營業開始以來の新記錄を現出し、多年赤字で惱んだ滿電の電車にも漸く春が訪れてきた

バス の方はどうか、バス事業は滿鐵が强敵出現とその對策に狂奔するのも無理からぬ位グン／＼儲けてゐる——即ち旅大間では南線の收入が八萬八千六百六十六圓、北線が一萬五千八百二十九圓、滿洲人用區間バス——黃バス——が一千九百六十七圓、旅大間〆めて十萬六千四百六十一圓、前年同期の南線、北線、區間線合計九萬一千九百十三圓に比べて一萬四千五百四十八圓の増收率で一割六分の増加、次が金州大連間、前年より八千六百四十一圓増の五萬一千五百四圓、率では二割の大増收、これに同期から金州、普蘭店間のバス開始で新に五千三百三十圓の收入、以上郊外線で滿鐵線と競爭線となるバス網の收入總數は十五萬七千九百六十五圓、バス總收入の五二％に該當し滿電バスにとつては正に

弗箱 滿鐵の狼狽も推察できやう、大連、甘井子間は運轉回數増加と増發又増發に非常な増收前年の一萬四千六百十一圓に對して二萬七千四百八十九圓となり、その増加率は實に八割八分といふ豪勢さだ

市內線もこれらの諸線に劣らず電車の補助機關たるの役目を果して増收をあげ、總收入は前年より三割六分七萬九千七百三十一圓増の三十萬四千二十九圓、これまた下半期に於ける過去の最高記錄しかも走行粁數では二割六分の増加に對し乘客は四割三分も殖えてゐるのだから、ます／＼目出度い話、六月一日の滿電創立記念日に自動車係が特に表彰されたのも當然さ首肯けやう

北鐵東部線襲はれ旅客列車顚覆
わが警乘部隊が擊退

【ハルピン特電十七日發至急報】十七日朝六時三十分北鐵東部線横道河子東方四十キロを進行中の五十二號列車は線路の犬釘が拔かれてあつたため脱線、機關車及び四車輛顚覆した、脱線と同時に優勢な匪賊が列車を襲ひ、掠奪を開始せんとして車掌一名を射殺したが、同列車に警乘中の横山部隊に屬する遠藤曹長以下二十數名は直に下車、賊に應戰したが賊の數は我部隊に數十倍し容易に退却せず、いまなほ交戰中、一面坡より救援隊が向つたが遠藤部隊は苦戰に陷つてゐるものと思はれる

【ハルピン十七日發特電】東部線にて遭難した列車に警乘の遠藤曹長以下は約三百の匪賊と交戰朝九時頃擊退したが我が軍にも損害多大の模樣

縣長の不誠意邦人極度に憤慨
昌黎事件を難詰して

【山海關十七日發國通】昨年昌黎事件以降今月の田川氏遭難事件に至る迄既に十三件に上る矢先とて各方面より異常な關心を拂はれてゐたが十四日佐藤署長、署員、在鄕軍人會員十餘名は民會事務所にて事情を聽取した上縣廳に到り梁縣長に面會を求めたところ病氣と稱して謝絶されたるを以て强ひて寢室にて會見したが、流石反日の張本人と目される丈けあつて事件を有耶無耶に葬らんとし我が交渉員の提出した

一、縣長の謝罪
二、被害者に對する損害賠償
三、將來の安全保障
四、犯人逮捕の要求

の交渉纏まらず十五日午前零時三十分一行は歸還したが、之れが報告を受けた當地在留邦人は極度に憤慨、本日午後二時民會事務所で重要協議を遂げ更に嚴重抗議する事となつた

佐世保の四海軍機
けふ壹到着

佐世保の海軍機戰鬪機三機、攻擊機一機は本日午後零時五分周水飛行場に安着した目下京城にある攻擊機一機の來着期は未定であると

周水子着の海軍機と乘組員

福田少尉殺し奉天で捕る

【奉天特電十七日發】十六日夜總領事館警察署で東關附近を警戒中擧動不審の一滿人を發見取調べの結果、右は山東省生れ王獻帝事王近臣（三五）なる者で昨年八月一日午後十一時頃端安軍第四連兵として服務中、同僚の陳在興（二九）の主謀により一味十六名と共に脱走を企て折柄、營內警邏中の日系將校福田少尉に發見されて誰何されたので一味は福田少尉を撲殺し同人所持の拳銃及び衣類を強奪して逃走したもので、爾來日滿官憲で指名犯人として嚴探中のものであつた目下同人の自白により一味の逮捕に活動中である

訂正 ハルピン交通銀行支店より本社ハルピン支局宛に左の通り記事訂正申込があつた
十三日附貴紙所載、五月二十八日當行に押入つたギャングが李支店長より依頼された如く報道しあるも李支店長は何等關係なし

天氣予報 十八日
南西の風曇後晴
滿潮（午前一時四五分 午後二時〇五分）
干潮（午前七時三五分 午後八時五五分）
各地温度（十七日午前十一時）
大連 二四　奉天 二三
旅順 二三　新京 一九
營口 二四　新義州 二一

全滿排球大會
◇……午前中の成績……◇

本社主催の本社後援大連基督教青年會主催の第十回全滿洲排球大會は十七日午前九時より大連運動場コートに於いて擧行したが各組とも接戰を演じた、午前中の戰績左の如し

◇…一般A組の部…◇

昭和製鋼 2（23—21、21—18）0 緑友A
（緑友A）
田尾谷　藤濱山　下川口
前衛 神山西　中衛 佐高宮　後衛 山前坂
石野藤　山原山　內中
白莨佐　益河副　辻櫻田
（昭和）

鐵道工場 2（21—14、21—16）0 滿洲醫大
（醫大）
池川野　嵐津射　井岡田
前衛 小西古　中衛 十五宝出　後衛 石吉岡
崎瀬宮　野田島　永富上
森黒二　熊益出　富永井
（鐵道工場）

百舌クラブ 2（21—0、21—8）0 工大
（百舌）
田月村　藤野笠　田村崎
前衛 柳秋吉　中衛 伊中廣　後衛 森中篠
野谷島　田原星　石石關
生瀬東　藤古赤　白大小

◇…一般B組…◇

（工大）
準頭 2（21—17、18—21、21—11）1 グイル
（準頭）
川江後　口井井　下田山
前衛 小細名　中衛 圓奥松　後衛 山橋神
本山田　井木川　上山田
西丸原　寺楠宮　水形石
（イーグル）

木友 2（21—13、21—11）0 滿鐵計畫
（計畫）
川泉井　藤子迫　野添田
前衛 石小酒　中衛 伊眞　後衛 永池坂
島野稔　井塚田　下井村
福中岩　大大小　高落田
（木友）

◇…中等學校の部…◇

工業 2（21—17、21—16）0 商業
（商業）
山口田　柿野杉　楊井中
前衛 中江原　中衛 小上一田　後衛 大宮田
島津田　浦田岸　根野川
前梁金　三上矢　岩淺森
（工業）

旅順高公 2（21—16、21—14）0 大連一中
（一中）
田原村　腰邊口　本江內
前衛 中江小田　中衛 宮山岡　後衛 濱入河
劉王高　賀葉李　王穆李
（高公）

久保田監督不信任に轉換
早大監督廢止の叫び

【東京特電十六日發】早大野球部の監督廢止の叫びは直接久保田監督不信任に轉換し、山本博士の和解斡旋も甲斐なく、久保田氏の辭任は不可避的情勢となり、十七日夜發の滿洲遠征にもボイコットされ、久保田氏は參加せぬことになつた

山岸遂に敗る

【ベイクナム十六日發國通】ケント庭球選手權試合に出場の我が山岸選手は力鬪良く決勝戰に進んだが決勝戰で英國の强豪オースチンと對戰惜くも敗退した

オースチン（6—3、6—0）山岸

新講談 **丹下左膳**（138）

林不忘作　小田富彌畫

心の暁闇（五）

夜明けの一刻前……。

闇黒が一際濃い時があるといひます。明け方の闇は、夜中の闇より一層深沈として――その闇に包まれた左膳、源三郎、萩乃の三人は、それぞれの立場で、凝然と考へ込んだまゝだ。

だが、このほかにもう一人。うば玉の暗黒よりも濃い心の暗闇に、滲り泣きの音を堪へてゐる女がひとり――それは、次の間の襖のかげに、この一伍一什を洩れ聞いたこの家の娘、お露でした。

思ふ源三郎には、自分よりも先に、あんなにあの方を慕つてゐるこの萩乃さまといふ美しいお嬢樣がある……と知つて、彼女の心は暁闇に閉されたのでした。

萩乃は萩乃で、こんなにまで慕つてゐる源三郎が、すこしもその愛の反應を見せて呉れないのが、まるで、くらやみの山道に迷つたやうに、こゝろ寂しい。

當の源三郎は……。

多分に不良性のある彼のことだから、萩乃にしろ、お露にしろ、女といふ女には、面と向へば、お座なりに、好いたらしい言葉の一つや二つは吐かうといふものだが、そのすぐ後で、けろりと忘れてしまふのが、この源三郎の常なので。

女にかけては不覊奔放な源三郎。それに思ひを寄せるとは、萩乃もお露も、因果なことになつたものと言はなければなりません。

それよりも。

戀する女を友情ゆゑに、思ひ切るばかりか、かうして自分が仲介となつて、その二人を纏めてやらうとする丹下左膳の心中、その辛さは何んなでせう！四人四樣に、黒い霧のやうな心の暁闇。

「ゲッ、おれは何だつて、こんなところに、ぼんやり立つて考へ込んでゐるんだ。ホイ、焼きが廻つたか丹下左膳」

さう思ひ出したやうに苦笑した左膳は、

「それぢやア源三、しつかり萩乃さんを可愛がつてやれよ。手鍋下げてもの心意氣でナ」

もう、止める間はなかつた。

病みほうけた源三郎が、片膝起して追はうとした時、白鞘の刀を見るやうな丹下左膳の姿は、すでに部屋から、小庭から、そして木戸から、戸外のあかつきの闇黒へ呑まれ去つてゐたのでした。

「ほんとに餘計なことをする人！あんなお屋敷のお嬢さんなどを、わざわざ源樣のところへ引つ張つて來たりなんかして。人の氣も知らないで、いけ好かないつたらありやアしない！」

人知れずお露は、唐紙のかげで齒ぎしりをして、泣き沈んだのでしたが、これは立ち去つて行く左膳の耳には無論、隣の部屋の萩乃源三郎にも聞えなかつた。

朝の闇に溶け去つた丹下左膳は、この次ぎ何處に、あの濡れ燕を翳つて現れることでせうか？

それは暫く、そのまゝにして。

ばつの惡い思ひで萩乃樣の前に殘されたのは、伊賀の暴れん坊です。

許婚どころか、自分としては、もう妻といふ建前で、それで丹波とお蓮樣一黨に對して頑張つて來たのですが、かうして萩乃さまと差し向ひになつてみると、伊賀の源三、照れることと夥しい。

相手は几帳面なお嬢樣育ち。それが、想ふ男の前ですから、いやに固くなつてゐる。源三郎、すつかり持てあまし氣味で、

「えへん、ウフン、えゝと、イヤその何です。追々夏めいてまゐりました」

なんかと、やつてゐる。

街の颱風

松竹下加茂作品、阪東好太郎、飯塚敏子、小林重四郎共演、藝妓から妾と、闇の生活を續けてゐた女、清貧にあまんじて苦しい生活を續ける浪人、藝者屋の用心棒となつてやくざ生活にひたり切つてゐる浪人、街の冷たい風を描く物語り――寫眞は好太郎の梶雄二郎と堀江清子のおしの（中央館上映）

映畫演藝

滿洲支社設置　積極的に活躍

中谷日活社長歸洛談

五月下旬渡滿大連を振り出しに奉天、新京、ハルピン、吉林の各地を視察中だつた日活社長中谷貞賴氏は原田京都撮影所總務部長、井上本社營業部長を隨へ朝鮮經由で十一日午前九時恙なく歸洛、左の視察談を試みた

滿洲國の映畫進出が思つてゐたより以上に有望なのを發見して今度の視察は有意義なものであつたと考へてゐる、差し當つて日活滿洲支社を新京の富樂路四十番地に設置して從來大連の日活出張所が取扱つてゐた滿鐵沿線都市の邦人相手の常設館以外に新に滿洲國語版を製作して市場を廣く開拓することゝなつた遠藤總務廳長とも會つたが滿洲國民は映畫に餓ゑてゐるよ

高田、寺尾兩師　歡迎琵琶會

筑前琵琶大連橘會では今回橘宗家師範代高田旭邦師、並びに法大院寺尾旭甲師が在滿軍隊慰問の途次來連せるを期とし大連愛知縣人會後援の下に十八日午後七時よりヤマトホテル東の間ホールにおいて兩師の歡迎琵琶會を催すことになつた當日の番組左の如し

▲那須與市（石橋旭霞）▲井伊大老（山本旭宏）▲加藤清正（坂田旭弘）▲北條時宗（阿部旭深）▲鴨川の夜（吉原旭華展）▲隅田川（寺尾旭甲）▲西郷隆盛（高田旭邦）▲安宅（地唄、高田旭邦、辨慶寺尾旭甲、富樫義經吉原旭華展、絃阿部旭深）

☆☆☆ 地上の星座（後篇 星座篇）

中央館次週上映物紹介 ☆☆☆

前篇即ち「地上篇」は目下中央映畫館に上映中であるが、その成績を見ると近ごろにないヒット振り恐らくは蒲田のスター陣と、原作の通俗的な感傷と、野村芳亭監督の商賣人的手腕とによるものであらうが何にしても結構な事さて後篇「星座篇」はいよ〳〵悲劇のクライマックスに運ばれる、戀と名譽と富に惠まれた宇佐美愼介（岡讓二）、瀕死の重態で貧のドン底にある川瀬彰夫（江川宇禮雄）この二人の競爭は川瀬の死によつて一段落となるが、宇佐美は川瀬未亡人であり昔の戀人であつた瑛子（田中絹代）に誘惑されて小枝子（川崎弘子）との家庭にひゞが入る――が結局宇佐美と瑛子との間に出來た子供の死によつて一切の愛慾恩怨が霧消するといふ新派悲劇物語りは隨分いゝ氣なものだ、殊にラストで改心した瑛子が小枝子がゐた幼稚園の保姆になるなんてオカシ過ぎる、このいゝ氣なストーリーを、野村監督は更にいゝ氣で監督してゐる、セットはもとより小道具の末にいたるまでの贅澤さ、一言もセリフのない看護婦の役にまで松井潤子大塚君代を使ふ配役の物々しさ、そして芳亭好みの通俗樂の錄音、かくして低俗な觀客層を狙つての數々のお涙頂戴式場面がおしみなく繰り擴げられてゐる――これが「星座篇」である、前篇通りネオ・フィルム・サン・シランスと名付けられてゐるが、後篇には解説が入つてをらず、その代りクライマックスには清元が挿入されてゐる、かくして觀客を感激させやうといふのであらうが、飽く迄芳亭趣味だ、然もこれではサン・シランスも何もあつたものではない、單なるゆがめられたサウンド版である

田中絹代の瑛子は何となくオーバーワークしたらしく疲勞の跡が見えるがやはり一番しつかりしてゐる、但し役柄とはいへ後半のバンプ的な演技は彼女の領域ではない無理さが明かに見える、江川宇禮雄の川瀬、メークアップが可なりあくどい、川崎弘子の小枝子は一番もうけ役だが助演といつた形、岡讓二も田中の脇役といつた感じで充分働いてゐないやうだ

全篇を通じて眞實性にとぼしく、わざとらしい點が多いが、老巧な野村監督が腕によりをかけた作品だけあつて泣き落し工作は百パーセントの力を持つてをり、これで「お客樣」は滿足してしまう、とにかく大衆向き、ことに婦人向き映畫としてはずゐ分喜ばれることになつてゐる――S――

蒲田の光川京子　日活へ入社

水久保澄子を迎へて現代劇部中堅女優陣の強力な充實を計りつゝある日活では再び松竹蒲田へ觸手を伸ばし、新進スターとして將來を囑望されてゐる光川京子と向ふ三ケ年の契約を結び、東京多摩川現代劇部へ正式入社せしめる旨發表した

日本的なもの

片岡千惠藏氏

日活の『忠臣藏』は、近來の大作として非常な御好評を受けました。伊藤大輔氏監督の下に日活オールスターキャスト、鈴木傳明氏や夏川靜江さんまで出演したんですから、御評判を頂くのも當然と云へば當然ですが、一つには『忠臣藏』といふ名前そのものにも盡きない魅力がある爲かと思はれます。私の役は淺野内匠頭と岡野金右衛門。淺野内匠頭は私には打つてつけのものとされて居る樣ですが私自身も内匠頭の持つて居る人間性は堪らなく好きです。先づ忠臣藏に出て來る人物の中で一番親しみが持てる氣がします。それから岡野金右衛門の方は現代劇部の市川春代さんとの顔合せ、大層愉快でした。

皆樣も御承知の通り、此の『忠臣藏』と云ふ狂言は歌舞伎の方では獨參湯と謂はれ、上演すれば必ず大入をとると云ふ代表的な狂言です。役にしても、師直、若狹之助、判官、本藏、由良之助、伴内、顔世、石堂、藥師寺、おかる、勘平、力彌、戸無瀬、小浪、平右衛門、お石など、何れも重い役ばかり揃つて居ります。芝居の忠臣藏と映畫の忠臣藏とは勿論筋の構成も役名も、また俳優の動きも異つて居りますが、大物であると云ふ點は同樣で、『忠臣藏』を撮ると云へば、監督でも俳優でも何となく緊張してしまふのです。尤も、『忠臣藏』映畫は以前にも數回撮影されて立派な作品が出來て居りますから、新しく作る場合には其以上のものを製作しなければならない苦心も有ります。殊に今度の監督は名にし負ふ伊藤大輔氏で、刻苦精進、誠にいたましい程で有りました。併し、お蔭で傑作と御賞讃を頂く樣な作品が出來た譯、私共としても心より喜ばしい限りです。外國風のストーリイならば割合に映畫的で工風が仕易いでせうが忠臣藏の樣な純日本風の筋で現代の觀客にアッピールする作品を作る事は容易では有りません。日本の土地や人間に即した情感を失はずに、近代的な理智とスピードを表現する、それが實に難しいのです。いくら立派な作品でも我々日本人の傳統に反くものではピッタリと受入れない、これは映畫ばかりではないでせう。例へば、吾々が日常用つてる石鹸、（序でゞすが私はミツワ石鹸を愛用して居ます）にした所が、新時代の科學から見て優秀な品質のものでなければダメ、と云つて佛蘭西の製品だとか、亞米利加の製品だとか、其等高價な舶來品を用へば必ず宜いかと云へば決して左樣では有りません。値段の素晴しく高いものだと一も二もなく信用してしまふ方がありますが、それは愚です。作用が緩和で吾々日本人の皮膚を刺激しないもの、汗や垢汚をさつぱりと洗ひ落して後肌の爽かになるもの、長い間續けて用つても些も肌膚を荒す心配がなく却つて地肌を健かに生々と磨上げるもの、是等の條件を具へて居て、其上さつきお話した日本風の奥床しい芳香でもあれば申分なし、斷う申上げれば、それが私愛用のミツワ石鹸だと云ふ事は誰方にもお分りでせう。

流行に眩まずに

花井蘭子孃

流行は誰がつくるのでせう。それも時代に依り場所に依て異ふらしう御座いますれ。外國では、むかしは貴族の方が新しい服裝をすると次第に一般の流行になつたと云ふお話も聞いて居りますし、また日本では役者とか藝者衆の風俗が競つて眞似られた時代もありました。現代では流行もなか／＼複雜?になつて參りましたから、其源泉も何々とハツキリ申すことは出來ません。以前には巴里の流行が一シーズン後れて東京の流行になる、などと云つた事も有りましたが現今はそんなことも御座いませんでせう。併し、巴里や紐育の流行が影響することは確かです。また映畫やレヴイユの轉載も流行の源泉として見逃せないもの、其他スポオツでも音樂でも文學でも悉く流行と深い關係を有つて居りますが、それはそれとして、此流行と云ふものは文字通り何時も流れ動いて居りますから誠に面倒で御座います。例へば、去年買つた着物の柄は今年はもう流行らないとか、春に拵へた洋服の型が秋には古くなつてしまつたとか申す次第で、絶えず流行の尖端に立つて居やうとすれば容易な苦心では御座いません。そこで、私共にしても或程度までは流行に從いて行く、其以上は自分の嗜好や都合を考へて選擇しなければ、やり切れない譯で御座います。結髪やお化粧なども隨分流行が激しう御座いますが一つ／＼追つかけて居ては續きませんし、よし續いても自分の美しさを磨くことは出來ません。ですから私などは餘り神經質に流行を考へない樣にして居ります。髪は自然なおとなしいもの、お化粧はサーワ白粉で鮮かな、而も、冴えて落着いた美しさ、と定めて變へません。尤も此サーワ白粉は、いま白粉界の流行兒で御座いますが、同じ流行でもサーワの流行にはしつかりした基礎が有ります。從來の不健康な含鉛白粉を驅逐して新しく無鉛白粉時代を開く先驅となつた事、最初に、最も立派に完成されたチタニウム主劑の白粉、少量で素晴しい美粧效果を發揮する近代白粉として美粧界の王座を占めて居るのですから、サーワのは流行と申すより、劃期的な化粧美と云ふ方が適當で御座いませう。

サーワの固煉色味（白・肌）二種、水と粉白粉色味（白・肌・新肌・濃肌）各四種づつ、他にヴアニシングクリームとクリーム白粉、以上十二種何れも携帶用小器入一揃ひ、新聞名記入、郵便切手五十錢封入、東京市日本橋區米澤町ミツワ石鹸本舗丸見屋商店へ御申越次第早速郵送致します。（內地以外は郵税實費を加ふ）

(明治卅八年十二月十五日 第三種郵便物認可)

朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵税 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別指定場所 金二圓六十錢 二割以上加算
發行人 鈴木昇 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社 滿洲日報社 振替口座大連六〇番

軍備平等權を原則に 總噸數主義確立主張
我海軍の豫備會議方針

【東京特電十七日發】軍縮豫備會議に對する我海軍の方針は既に半歳にわたる愼重なる研究の結果、結論を得て過般首腦部會議の承認を得たが、その要旨は

一、東洋平和保持の使命を有する帝國の立場と態度を明確にし、此の要求達成のためには如何なる犧牲をも辭せざる決意を包含し

一、主要點としては量的質的兩方面にわたり徹底的の縮減を行ふこと、此の見地から高度軍備國は低度軍備國に對して大なる犧牲を拂ふべきものなりとの強硬なる主張をなすこと

一、一國當り總噸數の低減及び艦型の縮小

一、比率主義撤廢、總噸數主義の確立

一、國防自主權の確保

一、軍備權平等原則の確立

以上の要綱に對し最も眞摯にして不撓の決意を有するものである

豫備交渉に政治問題
わが除外主張に英米反對

【東京特電十六日發】ロンドン軍縮豫備交渉は來週早々開始され、英米二國交渉を序幕とし、ついで日英米三國間の相互的交渉となる、この際日本として注目すべきは日本がその除外を主張してゐる政治問題が議題に上る虞が多分にあることで、松平大使はサイモン外相、マクドナルド首相に對し、日本は政治問題除外、獨蘇二國參加反對の二點を強く主張したが、政治問題については英國政府はワシントン條約中に政治條項が含まれて居ること、海軍問題は太平洋問題其他政治問題を除外しては論じ難き性質をもつことを主張し強硬に日本の主張に反對して居る、米國も大體英國同樣で英米ともに政治問題除外に反對する場合の對策を決定する必要に迫られて居る、この點從來の如き受身の態度をとると意外の不覺を招く虞れあり、殊に政治問題中には滿洲問題、支那問題も含まれるので、わが態度の遺憾なきを期せねばならぬ形勢である

米國代表談

【ロンドン十六日發國通】兩軍縮豫備交渉の打合せのため十六日夜パリよりロンドンに到着した米國軍縮特派使節ノーマン・デヴィス氏は同夜直に今回の折衝輔佐役として米國海軍省より派遣されたレー中將並にウィルキンソン中佐と會見し種々打合を行つたが、右會見の後左の如く語つた

今迄の折衝の結果は頗る有望だ、然しお互に意見の交換をしてみた上でなければ具體的なことは何ともいへぬ

外務省當局と豫備交渉開始につき打合せを遂げる豫定であるが、現在の所來る十九日(火曜日)より正式折衝の段取りに移る豫定である、右折衝には米政府からデヴィス代表の他にレー中將並にウィルキンソン中佐の兩專門家が輔佐役として參加し、英國政府代表は外務海軍兩省から選出されるものと見られる

ヒ首相歸國

【ベネチア十六日發國通】全世界の耳目を衝動しつゝアドリア海の水都ベネチアでムッソリーニ伊國首相との會談を終へたヒットラー獨逸首相は十六日午前三時十五分飛行機でベネチア發ドイツへの歸途に上つた、その日ム首相は飛行場迄見送り軍樂隊のナチスの歌を吹奏する裡にヒ首相と感慨の握手を交した後ヒ首相は海空陸三軍よりなる儀仗兵を檢閲し終つて今一度名殘惜しげにム首相と數分間語り合ひ、お互にファシストの敬禮を交しつゝ靜かに機上の人となつた

軍縮會議地、時期
わが海軍當局の意嚮

【東京十七日發國通】豫備會商で問題となる明年軍縮會議開催地と時期につき海軍側の意向は左の如くである

一、開催地としてはワシントン、ロンドンはあくまで反對で第三國たるヘーグかブラッセルがよいが、通信連絡上不便だとせばパリが可い

一、開催時期は準備の都合で英國の主張たる明年一月には反對で四月を主張する

英米交渉 あす開始

【ロンドン十六日發國通】海軍縮小會議を前に英米兩國政府は愈々來週から豫備交渉を開始する事に決し、軍縮特派使節デヴィス氏は十六日夜パリからロンドンに乗り込む事となつた、デヴィス代表はロンドン乗り込みと共に直に英國

秩父御名代宮殿下
御恙なく下關に御到着

【下關十七日發國通】御名代宮として滿洲國帝制實施御慶祝の御親書捧呈並に勳章御贈進の重き御使命を果させられ十五日軍艦足柄に召されて大連から御歸還の途に就かせられた秩父宮殿下には二週間に亘らせられる長途の御旅も御恙なく十七日午後三時梅雨空カラリと晴れて海峽の波靜かな門司港に御歸還遊ばされた、之より先關門兩市は再度殿下の御英姿を拜することゝて感激極まりなく全市は戸毎に國旗を掲げ兩市民學校生徒等はこの光榮の當日午前から黒山の如く關門海峽西口沿岸に堵列して只管御到着を御待ち申上げた、午後二時半御召艦足柄は六連島沖にその勇姿を現して天空に轟く奉迎煙花、海峽を壓する萬歳唱和の中を關門兩水上署汽艇に誘導されて靜々と港内に進み同三時四號ブイに繋留された、やがて殿下には陸軍御通常禮裝にて林首席隨員を從へさせられ横山艦長の御先導にて同艦全員甲板上に整列奉送裡に御召艇清見丸に御移乗、下關水上署汽艇先驅、山本門司港務部長乗艇の汽艇御先導、隨員艇これに續き門司水上署汽艇後驅申上げて同三時半下關驛關門連絡東棧橋に御着藤田呉鎭守府司令長官以下有資格者二十二名の奉迎を受けさせられて御上陸、こゝに御歸朝最初の第一歩を印せられ給ひ、長の御旅に御疲れの御模樣もなく御機嫌麗しく馬場下關運輸所長御先導にて、驛構内所定の場所に整列奉迎の各官衙長各種團體、中、小學生等五百餘名に擧手の禮を賜ひつゝ棧橋より驛構内を進ませられ、山陽ホテルに入らせられた、かくて殿下には御休憩後、同五時四十分特別列車に召され下關御發一路御歸東遊ばされた

ル大統領訪布の際 廣田外相と會見希望
日米の關係に緩下劑

【東京特電十七日發】某所着電によれば米國大統領は布哇で廣田外相と會見することを欲して居る如くで、若し正常の機關を通じて話が進められた場合は大統領は喜んで廣田外相と會見する方法を打合すものと見られて居る、布哇會見が成立するとして法律的には何等の拘束力は持たぬが、日米間の親善を促進せしめる非公式の意見交換程度に止めるか、或は具體的の協定を達成する目的を持つものとするか判らないが、會見は假令それが日米友誼の單なるゼスチュアに終るにしても一般大衆に良好なる結果を齎すことは明瞭で、將來正常外交機能による大會議に具體的協定の成立し得る道を開くものとして居る

“不承認”放棄には まだ時間があらう
近衛公の米視察印象

【東京特電十六日發】ワシントン來電によれば近衛文麿公の滯米印象中滿支に關するもの左の如し

日本が滿洲に於て執つた行動については各方面共靜觀または默認の態度を執つてゐる、或有力なる人々の如きは

滿洲の 問題は最早や實質的には解決濟みと述べて居る、換言すれば米國の權益を害さない限り日本が滿洲國に於て何をなさうともアメリカの關知するところではないとの意見であり、また極めて一部の人々ではあるが滿洲國の承認は單に時期の問題とさへ斷定し、中には事實斷くなつた以上速かに承認した方が極東の平和を圖るためにはよいとの意見を有して居るやうである、然し、だからといつてアメリカが近き

將來に 法律上滿洲國を承認するだらうと見るのは必らずしも當らない、アメリカの有力者は滿洲問題を以て解決濟みだとの意見を有すると共に、一方支那に對し日本が如何なる態度に出るかにつき寧ろ神經質なほど警戒して居るのは注目すべきである、中には日本は支那の經濟的利益を獨占するが如きことあれば、アメリカは決して默しては居ないとの

意見を 率直に表白した人もある、然し日本の極東におけ る安定的勢力については積極的に反對する意見を聞かなかつたアメリカは滿洲事件以後極東問題に特殊の興味を感じつゝあり、從來の如き單純な理論だけでは極東問題を審議解決する基準とならないとの考へ方が一部の人々を支配し來つたやうである、アメリカが一時の如き偏した

態度を 示さなくなつたのはこれが爲めであるがさりとて日本の立場を眞に認識して居るとは考へられない、例ひば今日なほ日本の滿洲における行動が一時的政治情勢の結果と見て、或は將來經濟的に行き詰るべしとの觀測を有してゐる、日本の動かすべからざる國策なる所以を彼等が眞に理解するまでには相當な時日を要するだらう

“疑惑一掃が急務”
近衛公歡迎會に臨む

【フィラデルフィア十六日發國通】近衛公は十四日フィラデルフィアに來り同日夜公歡迎の集會に臨み日米間の疑惑一掃の要を力說

政民政策協定委員會

漸く重臣の往來繁く政局とみに緊張せる十三日午後六時半から政民兩黨の政策協定委員第二回懇親會は山本条太郎氏の赤坂の自邸に於いて開催された、寫眞は集まつた兩黨委員

廣田外相、蘇大使 會談の内容
留換算率、北鐵交涉等

【東京十七日發國通】駐日ソ聯大使ユレニエフ氏は十六日午後一時半外務省に廣田外相を訪問、北鐵交涉を始めルーブル交涉、日ソ間の種々の政治的問題につき五時間半の長時間に亘り種々

意見交換 を行ひ同七時辭去した、卽ちユレニエフ大使はルーブル換算率交涉の形式につきソ聯としてはルーブル交涉は專らモスクワで大田大使或は酒勾參事官と行ひたい、日本側より當業者代表を參加せしむる意向の樣だが贊成し難い、さて純然たる外交機關を通しこの商議を主張したるに對し、廣田外相は

ルーブル換算の問題は元來日本當業者とソ聯側との協議を行つたが不調であつたので已むを得ず外交々涉に移したに過ぎない而も換算率の如何によつて影響を最も切實に感ずるものは當業者であるから(ソ聯側は國家の機構が違ふから問題ではない)この見地より當業者の代表を本交涉に直接加へることは必要である

旨を力說し、更に然らば如何なる形式に於いて之れを認むるや否や交涉と當業者との關係につき押問答あり、何等決定をみず後日の商議に讓ることゝなつた、次いで廣田外相は

最近ソ滿國境に起つたソ側の汽船不法射擊事件或は最近盛んに日ソ開戰のデマが飛ぶが之は甚だ遺憾だ、日本では日ソ戰爭といふやうなことを唱へるものはないからソ聯側において斯る言動をなすものがあるに非ずやとの疑はざるを得ない

とてソ政府の注意を喚起する所あつた、ユレニエフ大使は右事件につき一々例をひいて釋明にこれ努めた後、數日前我ソ聯大使館及び館員として甚だ不快なる事件があつた、近頃日本內地でも右の外色々事件がある、何とか取締られぬか、と白系露人の策動を述べたので廣田外相もそんなことは

何處にも あることだ、そて廣田外相がソ聯大使としてモスクワに駐在してゐた時の種々の不快なる事件

一、駐日通商代表アニキエフ氏射擊事件後、モスクワ大使館に暴漢が投石したこと

一、モスクワで日本留學生が盛に赤い宣傳に狂奔してゐる事實がある

一、廣田大使の手紙を常に何者かゞ開封して內容を盜みとつた事實がある

等の事件を例證し何處の國でもあることだから面白からぬ事は忌憚なく通達し合つて協力してゆきたいと答へ、更に北鐵問題に言及し廣田外相より重ねて再讓步を促した、ユレニエフ大使も協議の上モスクワ政府に請訓してから回答する事としようと答へたがソ聯側は

滿洲國の 不氣味な沈默に多少焦りだした模樣で、この形勢を以つてすれば來週中に第四次ソ滿直接中間會商が行はれることゝならう

▲日本側 酒勾大使館參事官

▲ソ聯側 ユシユケヴイチ極東部次長、ローゼンブルム經濟部長

伊首相、軍備に關し 獨佛步寄りを斡旋
獨逸に對露親善勸告

【東京特電十七日發】パリ來電によればヒットラー、ムッソリーニ會見の內容は、オーストリヤ問題と、ドイツの聯盟復歸が中心題目で軍備平等についてはイタリーは根本方針として、イタリーが不安を感ぜざる程度にドイツの防禦的平等を認めるもその限界に尙難關がある、この點ムッソリーニ氏は獨佛間の橋渡しをなすべくバルツー佛外相のローマ訪問によりムッソリーニ氏との間に獨佛の步み寄りが講ぜられる模樣、これが實現せば軍縮と全歐洲の形勢が大いに緩和される、又ムッソリーニ氏はヒットラー氏に獨蘇親善な勸告したと信ぜられ、蘇聯外相の最近の活躍、東部ロカルノ條約等と關聯しドイツの對蘇方針が如何に變化するか注意を喚起して居る、尙ほ兩首相間に極東問題についても會談が行はれたと觀らる

佛を刺戟

【パリ十六日發國通】ヒットラームッソリーニ兩首相のヴエニス會談に對しては兩國と對蹠的利害關係に立つフランスは異常な關心を以てその推移を注視して居るが就中兩首相會談の核心をなしたと觀られて居るオーストリア獨立保障問題に關しては大體左の如き見解を下して居る

一、獨伊兩首相ともオーストリアの獨立保障及び平和維持の必要は充分これを認めるに至つた

一、一方においてナチスはオーストリアにおける宣傳の手をゆるめる事としその代償としてイタリーは今秋オーストリアに行はれる總選擧に際しナチスが自黨の公認候補を立てるに異議なし

一、ドイツ政府はオーストリア、ハンガリー、イタリー三國協定參加を辭せぬ

南京要人會議
蔣介石氏を中心に

【南京十六日發國通】南京政府當局は蔣介石氏の入京を機とし政治軍治外交の要人會議を催す事となり上海の吳鐵城、宋子文、孔祥熙、唐有壬氏天津にあつた顧維鈞氏始め要人續々入京しつゝあり黃郛氏も一兩日中に入京する筈である

ルーブル 換算率交涉 十七日から開催

【モスクワ十六日發國通】日ソ漁業問題の中心をなすルーブル換算率交涉開始については打合せ中の所、愈々十七日午後三時外務人民委員部極東部で開くことに正式決定した、右交涉はアコ債券の換算率問題を主要題目とするが、寧ろ技術的性質のものであり、代表としては左の諸氏が選ばれる模樣

日佛兩國の親善は 極東政策の基調
佛外相バルツー氏談

【東京特電十七日發】パリ來電によれば、フランスが一聯の小協商國を率ゐて對ソウエート親善の態度を執りつゝあることは、歐洲に於いて異常の注目を惹いてゐるが、しかもフランスは日ソ關係を深甚に注視し且つ其の對ソ關係が、日本に與へる影響に就いて充分戒愼してゐるもの、如く此の點につきバルツー外相は語る

佛ソ兩國の接近に就いて種々の論議を捲き起してゐるが、誤傳も少くない、兩國接近の結果、日本を東洋に於いて孤立せしめるであらうとの見解の如きその一である、ジユネーヴにおけるリトヴイノフ外相と余との會談の際には極東問題は全く話題に上らなかつた、佛ソ兩國の關係は歐洲に限られて居り日佛兩國の親善はフランスの極東政策の基調であつて此の點何等渝るところはない

豫算編成の 根本方針

【東京十七日發國通】明年度豫算編成方針は來る二十七日の閣議に附し決定されるが、大藏省の豫算編成に關する根本方針は

一、當面の歲計上の不均衡、赤字を極力減縮する事

一、公債發行に關しては金融政策通貨政策特に公債消化力、日銀の統制力維持增進の見地より極力新規發行計畫を縮小する事

三項であつて各省の新規要求を緊急已むを得ざるもの、みに限定し既定經費についても極力これが節約に努める事の二點を强調し、各省の注意を喚起する事になつてゐる、而して明年度豫算編成に方り特に重要視される

一、時局匡救事業打切り問題

一、滿償暴落對策及び米穀根本對策問題

一、所謂一九三五、六年の非常時年度に當り陸海軍の國防費問題の諸點については少なからぬ紛糾をみるべく、これに對して財政當局が赤字公債の限界四億を堅持する事になると豫算編成を繞つて大藏省對各省の對立は極度に尖銳化するであらう

證券値上り

【東京十六日發國通】東京株式取引所調査、一日現在全國有價證券時價三百六十五億四千四百萬圓前月に比し二億二千萬圓の値上りだ

日本を差措いての對支投資は危險
米國ラモント氏の意見

【東京特電十七日發】齋藤駐米大使は歸朝に先だちモルガン商會のラモント氏と會見し國際聯盟の對支投資について意見を交換したが、ラモント氏は日本を差し措いて國際的對支投資をなすことに反對の意を表し日本を除いての對支投資をなすことは國際的危險を増すものであり、又今後の對支投資は支那の舊債返濟準備を先決要件とする旨を述べたさうである

諾威政府が近く邦品の關稅引上
白鳥公使に抗議電命

【東京十七日發國通】ノルウエイ政府は近く日本商品に對し關稅引上げ又は輸入制限を實施する事になつた旨在ノルウエイ白鳥公使發外務省に入電があつたので、外務省は同國政府に抗議し關稅引上げを阻止せしむべく十六日白鳥公使宛に電命した、ノルウエイに對する日本商品輸出は昨年僅か百六十萬八千圓であるが、綿布、シャツ、ゴム製品、電球、電氣器具、玩具等まだ數量は大した事はないが、最近著るしく增加してゐる、外務省は現下の貿易非常時に處するため日本商品の仕向國を出超國、入超國に分ち夫々對策を考究してゐるので、その點から見る時はノルウエイは日本からの輸出は百六十萬圓に過ぎないのに反しノルウエイからの輸入はパルプ原料その他にて千百六十二萬四千圓に達し非常なる入超國となつてゐる關係から外務省は同國の日本品に對する關稅引上に强硬に反對する方針である

不可能の狀態となつた

蘭印總督演說
外務當局批評

【東京十六日發國通】蘭印總督ヨンゲ氏の演說中バーター制に基く割當制を實行せんとする意見を吐露したるに對し我外務當局においては

一、生活程度低き蘭印土人が日本製硒布並にゴム靴の輸入に依り多大の利益を得てゐる事はいふまでもないがこれが輸入を杜絶する事は土人の苦痛とするところたるのみならず、日本品の輸入が杜絶して高價なる他國の商品の輸入を誘導するとは事實上出來ない點に鑑みヨンゲ總督の主張は共存共榮の國際的親善には甚だ矛盾する

一、更に條約論より見て割當制の適用は事實上英國その他第三國の利益のために日本商品の輸入を制限せんとするものであり、日蘭の最惠國條約に違反する以上の建前よりヨンゲ總督の意見は日蘭三百年の古き親善關係に鑑み頗る遺憾なことであるとて多大の關心を拂つてゐる

日本向鐵葉屑
禁輸案可決

【華府十六日發國通】米國下院は今十六日ブリキ屑輸出禁止に關する下院議員ファディスシ・イーワー氏の法案を可決して之を上院に廻附した、因に同案は主として日本への鐵葉屑輸出を禁止する事を目的とするものである

マルタ政府の綿布割當
日本に頗る有利

【東京十七日發國通】マルタ名譽領事より十六日外務省に達したる報告によれば、マルタ政府は輸入割當制實施を公布したが、右によれば日本綿布は五萬ヤード、イタリーは八十萬ヤードを割當てられ日本品輸入業者にとつては影響するところ極めて甚大なるにより同領事は目下マルタ政府に對し嚴重交渉中である

伯國新關稅と邦商の影響

【東京特電十七日發】ブラジル新關稅は課稅計算法が簡易化されたが、改正の結果我が商品に影響あるものは、陶磁器、電球、セルロイド玩具、貝ボタン等の輸出品中特に彩色陶磁器が打擊を受け、電球、玩具は從來通り、ボタンは增稅の影響大で又綿布は最近非常な勢ひで增加して居たが今後は全く

滿洲の海運事業を日本當業者に
海事研究會の意見

【東京十七日發國通】海事研究會は十六日海上ビル內事務所に日滿海運統制に關する委員會を開いた結果、日滿海運統制經濟につき左の如く意見一致した

一、滿洲國が海運國策を樹てる際は現在滿洲國有鐵道を滿鐵に委任せるが如く、海運の事は日本海運業者をして當らしめ、滿洲國は河川航行その他に必要な程度の海運事業助成をなすに止め兩國海運界に衝突の起らざるやう考慮されたき事

二、滿鐵が日滿航路を滿鐵の延長と主張する意見には反對で、日滿間の貨客輸送に對しては輸送機會均等たるべき事

然し具體的問題については意見纏まらず更に來る二十二、三日頃委員會を開き案を纏めて遞信、大藏、拓務等關係各省に建議する事となつた

撫順炭共同購入
內地電力聯盟と滿鐵間に
三十萬噸契約成立

【東京特電十七日發】昨冬の渇水期に各電力會社は補給火力發電の石炭を數量と價格の兩方面より壓迫され非常な苦境に陷つたので今後の冬季に備へるため滿鐵と撫順炭購入交渉成立三十萬噸購入に決定、十九日電力聯盟委員會を開き各社割當を協定する事になつた

忠靈塔建設に
滿人側の寄附

【吉林十七日發國通】吉林工務總會では忠靈塔建設義金募集中のところ總計二百八十餘元を得たので十五日を以て打切り直に送附手續をとつた、わが民政係員は吉林滿人側の熱誠なる應募振りに感激してゐる

國線附屬地
土地貸下

【奉天特電十七日發】鐵路總局各國線沿線の附屬地は附業課において整理し、滿鐵附屬地と同樣有資格者に對し土地貸下げを開始する旨發表した、先づ國線警備の路警に對し貸下げを行ふといふので之れを利用して土地の利權をとらんと利權屋が暗躍しつゝあり、附業課では充分警戒の上貸下げを行ふ事となつた

對滿貿易機關
統制

【大阪特電十七日發】現在大阪における對滿貿易機關としては△大阪鮮滿貿易同業組合△日滿經濟協會△大阪對滿貿易協贊會△滿洲見本市大阪出品協會△滿洲輸入組合大阪出張所△大阪日滿貿易協會△大阪雜貨貿易協會など對滿輸出の檜舞臺に花々しい活躍をつゞけつゝある協同團體はその有力なものゝみにても二十に近い數に達し一方また滿洲國內に進出せる特設機關は

△大阪府立貿易館は新京、奉天に分館を有し△大阪市は大連、ハルビンに貿易調査所を有し、近く錦州にも新設される△商工會議所また獨自の活動網を持つてゐる

が兩者共に相互間の連絡を持たず思ひ〳〵の活動を續けつゝあり、大局からみて遺憾の點が尠くないので、相互の協調をはかり相提携して統制ある合理的な活動を行はしめんとするものである、この意見は五月下旬創設された大阪貿易振興調査會の第二回委員會（下旬頃開催豫定）において具體化されんとし、目下幹事において原案の作成にとりかゝつてゐる、因に同會は縣府知事を會長に、關大阪市長、土岐內務部長、奧野商務課長、稻畑商議會頭らのほか學識經驗ある一流人士卅八名の委員を網羅し各般の貿易振興策について調査研究するを目的としてゐる

日滿雄辯大會

【奉天特電十七日發】滿洲國協和會奉天事務局においては滿洲語講習會日本人學生を集め十八日午前九時より同局樓上において滿洲語を以て雄辯大會を開催し引續き十九日午前九時より滿蒙學生に對し日本語を以て雄辯大會を催し、之を比較採點審査し今後日滿親善はこれ等青年學生に依つて普及徹底せしむる基礎を確立する方針である

滿鐵明年豫算
巨額の資金計畫は九年度が項上
事業費一億五千萬圓

【東京特電十七日發】滿鐵十年度の豫算計畫は事業費が九年度に比して五千萬圓減の一億五千萬圓で、此の內建設局五千萬圓、鐵路總局改良費二千萬圓、羅津港灣施設費一千萬圓を特別事業費として合計八千萬圓、普通事業費は九年度同樣七千萬圓見當で滿鐵の巨額の資金計畫も九年度が項上で十年度は起債額も減少の見込みである

噸稅、捲莨稅
兩法公布

【新京特電十七日發】滿洲國財政部では十八日附で噸稅法並びに捲莨稅法を公布した、噸稅法は六月二十日より實施し、噸稅に關する從前の法令は之れを廢止する、又捲莨稅法は來る七月一日より實施の筈

極東赤軍集結
約七ケ師團

【ハルビン十七日發國通】沿海州における赤軍の軍備は驚歎する程の大車輪で行はれ、ニコリスク、ウスリスク地方には最近百五十臺のタンクが集中、又ハバロフスクにも數百臺各種タンクが到着、重砲隊、工兵隊、技術隊、化學隊、鐵道隊は最近著しく增加されハバロフスク南方には約七個師團駐屯し最近黑龍江に沿ひカムチヤツカ北樺太方面にも赤軍は輸送されてゐる由

蘇聯共產學生
の反滿抗日

【奉天特電十七日發】某所着電によればソ聯政府では共產黨大學の滿鮮人四百名の學生を以てインターナショナル大隊を編成し反滿抗日を誓約の下に去月武市及び哈府方面より滿洲國內に潛入せしめ目下裏面工作に當らしめつゝあると

孫省長歸齊

【ハルビン十七日發國通】孫省長は十六日新京より來哈十七日飛行機で歸齊した

宇垣總督去つて政界轉た寂寥
政權亡者ホッと安心

◇「宇垣總督上京」に異常の衝擊を受けた中央政局も、齋藤、高橋、山本三長老の悠々たる態度に依りて、頓と展開を見ず、當の宇垣氏は豫定の二週間に一切の用事を片付けて極めて賑かに退京した新線を採る中央線の旅路は、東海道線のやうに神經過敏でなく、各驛の警戒振も入京の時とは違つて殆ど解けたも同然であつた。

◇聞く所に依れば、堀切書記官長と藤沼警視總監とは、近頃滅切り仲が善くなり、總監の◯◯情報を素晴らしく書記官長が時々都合の好い放送をやる。曰く現內閣の居据り、大命再降下說、黑田次官以下の無罪說、高橋藏相の辭職無用說等々。その狙ひ所は堀切氏が年來の熱望たる入閣を實現し代つて藤沼總監が書記官長に納まるといふ筋書であるさうだ。所が最近この外に兒分の柴田善三郎氏（前書記官長）が一枚加はり、同氏も無論自ら入閣組で、三人寄れば文珠の智惠を絞つて政道に闊を歩みてゐる近況である、だから宇垣總督の如き後繼內閣候補者中の豪者が現れることは甚だ目障であるに相違ない。

◇尤も色々のデマ亂れ飛ぶ此頃、萬一のことを慮つて總督の身邊を護衞するといふことは松本警保局長が總督と同縣出身だから有りさうなことだが、又しても岡山縣を擔ぎ出す者もあるが何れにしても入京當時の嚴戒振と退京の時の寛大さとは較べ物にならぬ。それはまた政界の消息を如實に語るもの、卽ち野心滿々常に政權を狙ふ者のやうに誤解されてゐた宇垣總督が今度といふ今度は野心も何もないといふ恬淡洒脫振を之れで明示したので、此の點は豫想外の成功といつて可い。同時に安心したのは自ら野心を有し、野望を繫ぐ連中で、さてこそ警戒を解いたといふことは堀切、藤沼合作から見て首肯されぬこともない。無論その他の政權亡者も强敵の退散に安堵の胸を撫で下ろしたであらうが、何も東京にゐなければ政權に有り附けぬ譯ではないのに、斯やうなことで一喜一憂するだけ政界の裏面は賦に神經質だ。

◇併し宇垣總督が入京、在京、退京の何れを問はず、後繼內閣の首班に擬せらるゝ人として最も有力であらうことは天下に異論がないやうだ。兎に角今云はれてゐる候補者中、清浦伯がやれば、政民兩黨からも領袖連が加はらうし、國同の安達總裁も參加し、貴族院からも二、三人收容して相當のものは出來上らうが、平沼男ならば政黨以外といふことに落つき、政界刷新のために、さうなることも一つの方法であるが、傘下に巨頭連を集めることは至難で、結局新人內閣といふのである。然るに宇垣氏一度手に唾して起てば、政友會の鈴木總裁は應じなくても床次、久原、望月諸氏を初め希望の人物を集めることが出來るし、民政黨は若槻總裁以下幹部の大部分が參加し、又貴族院方面も研究會を初め一般に好感を以て迎へるから、文字通り擧國一致內閣が出來上るといふものだ。がそれが軍部の反對、重臣方面の遠慮等々から出現に困難があるといふのだから、浮世は儘ならぬもので、誰かゞ拾ひ物でもしさうな形勢になつて來るし、又二枚目三枚目の入閣運動など、愚にもつかぬ醜態が續く。

◇要するに宇垣氏は最も彈力ある後繼內閣候補の第一人者であると同時にその政敵？も强い。凡そ世の中に敵の無い政治家があるものではなく、又敵の無いやうな彈力の無い政治家ならばモウ値打は分つてゐる。だから一部には反對があるなどといつて毛嫌ひしてゐては總理大臣の候補者はなくなる譯だが、時局は妙に歪曲されてゐるから、當然のことが通用せぬのだ。けれども事態は次第に正常化して行くだらうし又さうならねばならぬから「俺は何も知らぬよ關係はないワイ」と超然として歸つて行つた宇垣總督が、何時又出直して來るかも知れない。兎に角此の巨頭が立ち退いたために政界何となく寂しい感がすることは、宇垣氏の存在亦大なることを想はしめる。＝寫眞は 退京の宇垣總督（東京Y・H生）

對滿貿易斡旋の二特設機關
商工會館と資源館

【大阪特電十七日發】對滿貿易の王座を占める大阪と、滿洲を結ぶ特設機關二つ——その一つは府立貿易館が奉天に設立せんとする大阪**商工會館**で三十五萬圓の建築費を以て約三百坪の四階ビルデングを建設し日滿商人の斡旋機關たらしめると共に各種の關係資料を陳列せんとするものである、建物は地階に倉庫を設け一階は大阪商品の宣傳卸賣所と小集會室取引會談室を二階に、三階には奧地商人のために簡易なアパート式ホテルを設けるなどこまかいところにまで注意を注ぎ、企業相談部、紛爭調停部、賃銀保管部、圖案部などを置いて懇切に日滿取引の指導斡旋機關たらしめるべくこれに要する資金は大阪府及び關係筋の支出に俟つことになつてゐる、更に今一つは大阪に生れんとする**滿蒙資源**館である、この方は約十萬圓の巨費をかけて凡ゆる滿蒙の資源を一堂に蒐集陳列し豐富な滿蒙資源の現狀を一目瞭然にして正確なる認識を與へんとするもので、滿鐵當局においても多大の關心を以て必要資料の提供に約二萬圓の豫算を計上して目下重役會議の審議にかけられてゐる、これに要する建物は府立貿易館の既設建物約三百坪を充てる豫定である

滿蒙の護りに
（新京、哈爾濱、チチハル、承德）
四大忠靈塔建設

財團法人忠靈顯彰會では、帝國の生命線確保、滿洲國建設の大業に護國の鬼と化した幾多の忠勇なる英靈を慰め且つ其の功績を永遠に記念し滿蒙の護りたらしめんため新京、哈爾濱、チチハル、承德の四ケ所に大忠靈塔建設の議成り目下廣く淨財を募りつゝありますが、本社でもこの義擧に滿腔の贊意を表してこれを後援する事となり、寄附金を左の要項によつて取扱ふことに致しました、讀者各位の熱誠なる贊助を御願ひします

後援　滿洲日報社

要項

一、寄附金額　隨意
一、受付期日　六月末限りとす
一、受付個所　本社事業部、各支社支局
一、寄附者芳名　本社關係取扱分は紙上に發表
一、處理方法　財團法人忠靈顯彰會に一任す

八相　五十行以内　中傷はさせず　投書歡迎

大連驛私見　K・A生

◇何度か立消えになつた大連驛の改築問題が今回は各方面で相當眞劍に論議されて居る樣子ですが要するに敷地の狹いのが難點の樣に思はれます。

◇就ては私の愚見ですが、日本橋驛間の鐵道線路用地上に道路と同じ高さの蓋をしその上を利用しては如何でせう、若しそれでも狹ければその蓋の區間を電氣遊園下まで延長すれば隨分廣く使へると思ひます。

◇尚蓋のやり方を考究すれば非常時の際の避難所にもなりませう國防の第一線に立つ大都市としてはかうした設備の一、二は是非必要と思はれます、蓋のやり方とか蓋をした後の防煙裝置とかは專門家の方の研究に讓ることゝし右參考までに。

左側か右側か　霧島町住人

◇左側通行は人道、車道を問はず勵行すべきものと存じ、自分は人道、車道の別なく勵行して居ますが、去る十四日、十五日の二回警察官が二列、或は三列縱隊にて百名位隊を組み神明町を大連神社に向ひ右側人道を通行せらるゝを見受けました。

◇左側勵行をなすものは甚だ迷惑の至りでした、斯樣な事は少し考へて頂きたい、警察官に希望します。

妻の靈前に額づき 健氣な遺言に感泣

"重任果す迄は知らさずにくれ" 高橋警士は責任感の強い人

【瓦房店】瓦房店國境警察隊警士高橋卓治(二七)君は御名代宮殿下御警衛の爲め應援隊として六月八日奉天に派遣を命ぜられ警備の任についてゐたが、十日突然郷里の母堂(五三)他界の訃音に接した高橋警士は同僚にも知らせず警備に當つてゐたがかねて妊娠惡阻で瓦房店病院に入院加療中の妻ナカ子(二四)さんの母體が助からないので人工流産をしたが經過惡く遂に危篤に瀕した旨十二日の夜電報が舞ひ込んだ、此の悲慘事を知つた幹部は歸瓦して看護する樣に促したが明日殿下の御來奉を控へて一人でも警備機能の薄くなる事は恐懼に堪へない、光榮ある御警衛の任務が解かれるまで斷然歸らぬと上司の勸めも聞き入れず責務第一の鐵石心重き大任を果した

一方ナカ子さんは重態に陷り宇野隊長夫人及び同鄕藤野夫人を枕邊に呼び寄せ「今はの際に一目なりとも會ひたいが重き任務の解かれる迄は決して主人に知らしてくれるな若しも氣を奪はれて御警備に粗忽があつてはならぬ」と言ひ遺して遂に息を引き取つたといふ、實に此の夫にして此の妻有り、高橋警士は重任を果し十五日午後二時一八列車で歸瓦、昭和寺に安置せる靈前に跪き遺言の健氣な決心を聞いて男泣きに泣いた、僅か二日の間に母堂と愛妻に別れた同君の心情を思ひやり貰ひ泣きをしない人はなかつた、宇野國境警察隊長は語る

高橋警士は非常に責任感念の強い勇士で公私を明にする心は尊い、早速長尾警務司長に報告したが滿洲國警察史を飾る龜鑑であると表彰された

表彰された高橋警士

悍馬を取鎭む 撫順後藤巡査も表彰

【撫順】秩父御名代宮殿下の御來滿にあたりその御警衛の大任に參加した撫順警察署の署員八十二名は、無事その大任を果し十六日午前十時二十分列車で歸撫したが、一同は長期に亙る重大な御警衛にも拘らず元氣頗る旺んに陽燒した頰に重任を果した喜びを漲らせてゐた、ことに新京に於て撫順署の後藤巡査は拔群の功をたて高山新京警察署長並に新京警備隊本部長馬中佐より金一封を添へ表彰をうけたが後藤巡査は三日新京における鹵簿の豫行演習に際し、鹵簿の編成にあばれこみをどり狂ふ悍馬の首に果敢にだきつきその奔馬を取り靜めたものであると

慰勞宴 普蘭店鄕軍を

【普蘭店】普蘭店在鄕軍人分會より選拔したる十八名は秩父宮殿下當地御通過に際し管内鐵道沿線四十三キロの御警備は警察官のみにては配置人員に多少手薄を來しはせぬかを顧慮し、井上署長指揮の下に警察官と共に寢食を忘れて御警備の任務に服した事は流石に鄕軍精神の發露であると一般からも讚辭を呈されて居るが、井上署長は十五日夕刻より警察俱樂部に一同を招待し慰勞の宴を催し其勞を犒ふ處あつた

電動機の定期檢査 十八日から

【奉天】奉天署では十八日から十日間管内における各工場の電動機定期檢査を施行するが、その日割は左の如し

十八日　直轄、加茂町派出所管内
十九日　隅田町、日吉町
二十日　浪速通り
二十一日　千代田通り、青葉町
二十二日　宮島町、驛前
二十三日　平安通、紅梅町
二十五日　末廣町、芳野通り
二十六日　南七條通り、白菊町
二十七日　文官屯、虎石臺、新城子
二十八日　前記檢査洩れのもの

尚工場設置屆けを提出せぬものはこの際至急屆出られたいと

奉天驛乘降客數 五月中は三十一萬人

【奉天】奉天驛の五月中に於ける乘降車客數は三十一萬一千四百五十八名であるが、この内降車客は十五萬五千六百一名、乘客は十五萬五千八百五十七名で乘客が降客よりも二百五十一名少い事になるがこれは毎月八百名乃至千名(附屬地のみ)增加してゐる市中の現狀に比較して不合理の現象といはねばならない、然し乘降客數三十一萬といふ數字中にはバス、定期券使用者及び途中下車者等が含まれて居ない爲め正確な事はいへない事となるが、昨年、一昨年頃に於ける降客數が乘客數よりも非常に多かつた變態的狀態を脫しつゝある事は注目に値する、次ぎに各線別に乘降客數を分類すると

(一)降車客數

奉山線　二萬六千六百七十一名
安奉線　三萬三千四百二名
奉吉線　一千四百四十五名
連京線　八萬九千七十名
撫順線　一萬七千十三名

第一位連京線五割八分、第二位奉山線一割六分つゞいて安奉線、撫順線、奉吉線である、奉吉線の降客が一日平均僅かに五十名内外しかない事は市内に奉天總站驛があるからである

(二)乘車客數を分類すると

社線(奉山、撫順、連京)十三萬七千八百五十三名
奉山線　一萬四千九百四名
奉吉線　三千百一名

奉吉線に於いて乘客數が降客數よりも二倍以上(一千六百名)多いのは奉吉沿線が治安の維持に依りて開發されつゝある事を如實に物語つてゐる

(三)乘降客數を等別にすると

一等客　七九四名
二等客　八、九八一
三等客　三〇一、六八四

これを見て感ずる事は三等旅客が九割以上を占めてゐる事でこれは鐵道の旅客收入の大部分は三等旅客が支拂つてゐる事を示す、社線を奉山線、撫順線、連京線に分け得なかつたのは驛に統計がなかつた爲めである

(四)線別に依る等級別(乘降客)

線	等級	人數
奉山線	一等	八三
	二等	二、一〇〇
	三等	三三、八九一
奉吉線	一等	一
	二等	七九八
	三等	三、七八九
社線	一等	七一一
	二等	七、〇八三
	三等	二三六、五四二

(五)連京線の降客分析

連京線の降客は八萬九千七十名であるがこれを北行と南行に分類すれば

北行　五〇、七一八
南行　三八、三五二

大連方面から來奉する客は新京方面より來奉する者よりも一萬二千三百六十六名も多いこれは南滿より北滿へ北滿へと押し寄せる人々の如何に多いかを示す一例となる、この傾向は新京、チチハル、ハルビン方面に行くと一層激しいだらう、新京、チチハル方面の人口の激增も當然といはねばならない

なほ乘降客數中にはバス使用者、途中下車者(合計三割)等が包含されて居ないから之を算入した乘降客實數は四十萬となるであらう

鐵都空の護り 鞍山防空協會生る

【鞍山】鐵都の空を護れと滿洲防空協會鞍山支部の發會式は十六日午後二時半から富士小學校々庭に於て森支部長以下支部役員及び多數市民有志並に關東軍司令官代理岡村參謀副長、平田航空參謀、滿洲國民政部總務司文書科長曲秉善氏、守備隊司令官代理、井上大石橋第〇〇隊長、王遼陽縣長其他遼陽、海城、關係知名士臨席の下に盛大に擧行開式に當り先づ日滿兩國旗の掲揚式が嚴かに行はれ、次いで支部顧問小柳津中將より鞍山支部設立の經過報告を兼ねて防空施設の緊要を辨じ森支部長は支部發會を祝ひ且つ機械文明の發達は國防の普遍化となり軍民協力の國防を必要とすることゝなつたと空襲に對する在鞍市民の發憤を促して式辭とし、續いて來賓祝辭に移れば岡村副長より軍司令官祝辭、曲文書科長より鄭總理並に滿洲防空會長祝辭、王縣長、其他を朗讀、最後に林總裁外各方面よりの祝電披露ありかくて式を閉ぢ參列者一同林間に設けられた祝宴場に臨み森支部長の挨拶により開宴、一同冷酒の杯を擧げ

天皇陛下萬歲(岡村副長發聲)滿洲國皇帝陛下萬歲(伍堂昭和製鋼所社長發聲)大日本帝國萬歲(王縣長發聲)大滿洲皇國萬歲(森支部長發聲)滿洲防空協會鞍山支部萬歲(長井地方委員議長發聲)等大唱し大盛況裡に四時頃散會した

尚この日朝來煙花を揚げて氣勢を添ふれば、午前十時自動車班は防空裝飾を施して宣傳ビラを散布しつゝ市中を巡行、鐵西では高脚踊の宣傳隊が繰り出し馬車人力車に至るまで防空小旗を掲げて往來する等正に全市を擧げて防空デーを現出すれば、空には又奉天より飛機飛來市街から昭和製鋼所工場の上空を低空旋回し又數回にわたつて鮮かなる宙返り其他の高等飛行の妙技を演じていやが上にも市民の防護熱を昂めた

撫順神社遷座祭 十五日に執行

【撫順】炭都撫順の鎭守の神―撫順神社の御靈代を遷し奉る遷座祭の儀は十五日午後八時より莊嚴裡に執行されさらに十六日は午後一時より奉祝祭を擧行、正午本殿裏の林間に於て祝宴を張つたなほ十六日は同神社例祭の宵祭日に當り境内に設けられた手踊角力の餘興をはじめ市中はボーナス景氣の合奏と共に非常な賑ひを呈してゐる

鐵嶺署格下說 確めに代表赴旅

【鐵嶺】最近に至り鐵嶺警察署格下說が流布され市民の多くは何等問題にしてゐないけれど、噂を噂とせず或は實現するやも知れずといふ懸念もあるので市民代表として紀藤、西尾兩氏が旅順に赴き警務局に就て關東廳の意向を確むべく十七日夜行で出發した

奉天を脅かす 流行性腦脊髓膜炎 數日中に四件も發生

【奉天】最近奉天における流行性腦脊髓膜炎は猛威を振つて猖獗してゐるので市民は多大の脅威を受けてゐるが

▲市内松島町十三番地山内盛茂(二一)は十一日發熱、十四日醫大醫院に於て伊藤醫師の診察を受けた結果流腦

▲稻葉町一番地樋口秀子(一〇)は六日發熱、十二日醫大兼田醫師診察の結果流腦

▲紅梅町廿二番地村岡しげ(三七)は十二日發熱、十三日發疹チブスで醫大醫院入院十五日午後四時流腦

▲同町卅八番地鈴木九(三〇)は十四日發熱醫大渡邊醫師診察の結果これも流腦と判明し

村瀨、山下醫師等は早速現場に赴き家族に對し粘液檢索を施行するやら關係個所の大消毒を行ふやら大騷ぎをなしたが、この家族中には流行性腦脊髓膜炎と判りながら勝手に外出し歩き廻るものもあり奉天署ではかうした惡疫を徹底的に防ぐため傳染病患者發生せるうちより出歩く家族に對しては嚴重處分する方針であるが一般も特に注意されたいと

尚流行性腦脊髓膜炎は本年に入り既に十八名の患者發生し五名死亡してゐる

詐欺橫領の告訴狀提出

【奉天】市内平安通七番地小林朝遙氏は遼陽本町三番地飯田寛六を相手取り私文書印鑑僞造詐欺橫領の告訴狀を十六日奉天署に提出したが

その理由は當時飯田は小林氏が鐵嶺から東北大學の奉天支店に通勤してゐるのを奇貨とし支店管理人塚本(假名)を買收し印鑑を僞造し小林氏の納入品代金二月分七百十圓八十二錢、三月分七百八十七圓七十八錢、合計千四百九十八圓六十錢を橫領せるものである

六勇士合祀祭 鎭江山納骨祠で執行

【安東】連山關第〇〇隊の三角地帶討匪戰陣歿者降旗正人伍長、峰岸理作、宗政武夫、吉澤晴芳、高柳留四上等兵、通譯金重義の六勇士遺骨は、十六日午後一時安東鎭江山納骨祠において嚴かな合祀祭が執行された

三臺子農場の鮮農一部歸る

【鐵嶺】昌興公司經營の康平縣下三臺子の農場は其後豫期の通りに開墾出來ず非常な優遇條件に喜び希望に輝きつゝ去月鐵嶺を出發した多數鮮農は開墾地狹少の爲め其一部が歸還せねばならなくなつて十六日夕四十餘名の一團が引揚げて來たが、昌興公司との諒解の下に引揚げたもので引揚鮮農の態度は頗る圓滿であつた、尚昌興公司は殘留鮮農を督勵して引續き水田計畫を進捗せしめてゐる

高血壓・腦溢血 新良藥を發見

大阪市阪急寶塚線三國町・今津研究室では今津佛國理學博士、醫學博士ほか研究員力を併せ數年來、高血壓、腦溢血、中風の治療を研究し、リキシンといふ有力な新治療劑を發見した本劑と適當な養生法で見事な治療成績を擧げ多數患者から喜ばれてゐる。藥價は五百錠三圓五〇千錠六圓五〇にて分讓。頭重く目まひ耳鳴り視力衰へ、肩コリ鼻血、息切れ舌もつれシビレ高血壓、中風などの人は早く同研究室へ相談に行かれるがよい遠方の人は容體を記し申込めば養生法を敎へ藥を代引にて送付す(廣告)

鞍山兩銀行利下げ

【鞍山】正隆、滿銀鞍山兩支店では十五日より定期預金年四分五厘を四分三厘、特別當座預金日歩七厘を六厘に夫々利下げを實施したが當座預金は從來通り日歩三厘である

種豚場に小林君

【鐵嶺】鐵路總局では沿線各地における農業指導者養成のため内地より農學校獸醫學校卒業生二十六名を採用し滿鐵農業實習所種豚場所在地に配屬六ケ月間を實習せしめることになり鐵嶺種豚場には小林滿洲平君が配屬されて來たが小林君は當地小林朝遙氏の息である

これこの證據 松、黑兩江にて滿洲國汽船に 蘇聯側の不法射擊

【新京】ソ聯國が國境黑龍江、黑龍江松花江合流地域及びアムール河等々到る處において航行の滿洲國船舶に不法射擊を行ひつゝあることは滿洲國側の神經を極度に激發しつゝあるが、五月十二日黑松合流地域附近においてソ聯官憲が滿洲國船舶を射擊した實證としての一例を示せば左の如くである

寫眞(上)は左舷船長室入口扉(右)及給仕室の壁で、右方(向つて)に當りたるものは船長室を貫き更に内部一等船客通路に出て日本兵の袴を貫き一等船客室壁の中に入りたるもの、左方(向つて)に當りたるものは給仕室にありし給仕の胸を貫き右上膊に入り給仕を負傷せしめた、又(下)は左舷三等船客室で水車後方約三米の所で、最右端(向つて)の彈痕は滿人を即死せしめた彈の痕で壁を打貫き室内の副機關長の頭部を貫いた、其他は殺傷力なかりしも夫々外壁を貫いてゐる

鐵嶺法庫兩縣農作物の調査

【鐵嶺】鐵嶺法庫兩縣下本年度の農作物狀況に就いて鐵嶺驛、鐵嶺地方事務所、鐵嶺縣農會、三機關より調査員を派遣するに決し地方事務所の米山農務主任が主班となり十八日より約一週間の豫定を以て兩縣下を實地踏査する由なるが調査のコースは鐵嶺より法庫門に至り三面船を經て新臺子に出で更に東方大甸子に至る沿道を調査して歸鐵の筈

關西大角力 奉天の前人氣

【奉天】小谷育兒ホーム基金募集の天龍、大の里一行關西大角力は來る二十六、七、八の三日間富士町公學堂前空地に於いて華々しく興行する事と決定せるが大每支局在奉三新聞社後援し更に國粹會奉天本部も支援のため乘り出す事となつたが早くも天龍後援會、錦洋後援會、肥州山後援會、大の里後援會の發起あり、カフエー月世界も後援會を組織し前人氣極めてよく盛況を見るであらう

仙子兒

滿洲國外交部營口辦事處の調査に據れば、大同二年度營口經由來滿の支那苦力總數は十五萬三千九百十八人、元年の四萬七十一人に比べると幾んど四倍。

◇

金州の龍王廟といふ村では此頃首くゝりが續出して、夜になるとしきりに鬼の哭聲がするといふ氣味の惡い噂がぱつとたつてゐるが數日前も王福祥なる村人の細君がこれを聽き、恐怖のあまりその晚これ亦縊死した、滿洲新聞齋。

◇

これも亦鬼の話――、吉林省樺甸縣の杜守全といふお百姓の年頃の娘さんが、三四日前の晚、兄嫁と針仕事をしてゐるうち、ついうと〳〵と眠ると、忽ち巨大な黑鬼が手に剪を以て現れ、俺はお前たちの黑髮がたまらなく好きだといひながら寄り添つたので吃驚仰天眼を醒まして頭に手をやると二人とも綠の黑髮が根元からチヨン切られてゐるので大騷ぎ。

◇

支那の河南大學の姜亮夫敎授は唐代の文藝思潮を論じ、唐代の社會は無事昇平なりしが故に幾多の天才を培養し得たもので、唐代の社會が紊亂したるが故に非戰文學が盛んになつたといふ胡雲翼氏の說は全然錯誤だと、猛烈に胡氏の所論を痛駁してゐる。

◇

支那江蘇省政府の應接室の壁にこんな書出しが貼りつけてある「この應接室に於ては、初めて支那に來られたる外國人を除き外國語にて談話することを禁ず違背者は何人を論ぜず退出を命ずべし」

このごろ支那のインテリ青年の間に外國語を雜ぜて話をするのが流行となつてゐるので、こんなことぢや到底國家觀念が強く養へないといふのがその理由とある。

RADIO

大連(JQAK)(六五〇KC)

一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段
正午　時報
〇・〇五　經濟市況、ニユース
三・三〇　經濟市況、ニユース
四・〇〇　野球試合實況＝中央公園内實業球場より中繼＝(五回戰ある場合)實業對滿俱野球定期爭霸戰―アナウンサー尾崎
六・〇〇　ニユース、職業紹介事項
六・二〇　三重唱「空を護れ」照井恭子、同郁子、同興子、ピアノ伴奏村岡樂童
六・三〇　防空講演「古往今來の空襲と防空戰爭の經過の大要」高射砲隊長陸軍砲兵少佐加藤隆峰
七・〇〇(東京より)「漫談」井口靜波、伴奏指揮宇賀神味津男
七・三〇(東京より)長唄、松永鐵之諦
七・五〇(大阪より)連續講談第一席「文政曾我」(上)旭堂南陵
八・三〇　時報(東京より)
八・三一　ニユース、氣象通報

奉天(MTBY)(八九〇KC)

正午　時報
〇・〇五(新京へ出中)經濟市況(前場)
〇・三〇　ニユース
一・〇〇(新京より)演藝(滿語)
三・三〇(新京へ出中)經濟市況(後場)
四・〇〇　官廳其他公示事項、局よりのお知らせ、ニユース(滿語)
四・三〇　ニユース、番組豫告
四・五〇(新京より)ニユース(英語)
五・〇〇(新京へ出中)子供の時間(一)合唱＝彌生幼稚園々兒男女十七名＝イ「早起き」ロ「蝶々の町」ハ「すもうとり草」ニかくれんぼ(二)獨唱「赤い花咲いた」伊勢萬里子
五・三〇(新京より)講演(滿語)
五・五五　氣象豫報、番組豫告(滿語)
六・〇〇(東京より)全國ニユース
六・二〇(新京より)滿語講座＝高宮盛逸
六・四〇(新京より)日語講座＝植松金枝
七・〇〇(東京より)漫談＝井口靜波(伴奏指揮)宇賀神味津男
七・三〇より(大連と同じ)
九・〇〇(新京より)演藝(滿語)

新京(MTCY)(五七〇KC)

八・〇五　經濟市況(東京より)
一〇・三〇　ニユース
一〇・五九　時報、滿洲レコード
一一・三〇　ニユース(滿語)
一一・四〇　ニユース、經濟市況(東京より)
〇・〇五　經濟市況(奉天より日滿兩語)
〇・三〇　演藝(滿洲レコード)
一・〇〇　演藝「艷春院」金香
二・五〇　經濟市況、ニユース(東京より)
三・二〇　ニユース(日滿兩語)
三・三〇　經濟市況(奉天より日滿兩語)
四・三〇　ニユース(滿語)
四・四〇　ニユース(鮮語)
四・五〇　ニユース(英語)
五・〇〇　子供の時間(奉天より)
五・三〇　時事解說(滿語)
五・五五　氣象豫報、プロ豫告(滿語)
六・〇〇　ニユース(東京より)
六・二〇　滿語講座講師高宮盛逸
六・四〇　日語講座講師植松金枝
七・〇〇　ラヂオ・ドラマ(東京より)(懸賞文藝當選作品)「母に生きる」清水昭一作(場所)北九州の寒村と東京、時二月頃
七・五〇　連續講談(大阪より)(一)旭堂南陵
八・三〇　時報、ニユース(東京より)
八・四五　ニユース、氣象豫報、プロ豫告
九・〇〇　演藝(滿語)「全斑」王珍引續きニユース(滿語)

祝創刊第壹萬號並ニ三十周年記念 100

日清製油株式會社
大連市寶町三番地
電話代表四一六五番

金銀兩替錢鈔取引
公債社債株式賣買
株式會社 徳泰公司
電話（錢鈔部（代表）六一六四番 證券部（長距離）四五四五番）
振替口座（大連八五六番）
受信略號（カブトク）

政記輪船股份有限公司
總理 張本政
大連市監部通三九
電話（代表）四一四一番

合資會社 靖和商會
大連市山縣通一九三
代表 小寺武平

株式會社 山田商店
大連市奥町
錢鈔部 電五一三五番
證券部 電六一一六八番
株式市場 電四四七七番

伊藤呉服店
大連市浪速町三丁目
電話六一〇七番

キリンビール代理店
赤玉ポートワイン代理店
合名會社 肥塚商店大連支店
大連市大山通六九

小崗子露天市場事務所
大連市橋立町一〇
電話三七二四番

河又商店
大連市信濃町一〇七
電話四四四六番 四九三〇六番
支店 沙河口霞町
電話九五〇八番

月星サイダー製造
月星合資會社
大連市西通
電話長四五七二番

新興滿洲國を御視察の折は眺望絶佳市街の中心地たる當ホテルを是非御利用の程
大連市中央常盤橋々畔
天滿屋ホテル
電話代表七一五五番

大塚製靴鞄店
大連市浪速町三丁目
電話三九三三番

邦文タイプライター

生れ出て二十有餘年各方面の文書界に貢獻し嶄新なる機構と優秀なる能率は斯界に好評嘖々たり

型錄拜呈
（乞品名新聞名御明示）

邦文自動送紙謄寫版

鐵筆用タイプライター用の原紙の別なく柔軟、硬直、紙質を選ばず使へて、而も、一枚一枚手で取る不便を完全に除き、印刷能力は將に輪轉機も遠く不及。

自己、對手方、銀行員の苦痛を輕減し、受拂を敏活にして金額は絶對に訂正を許さず、五行迄同時に印書出來る能率機

複式金額タイプライター

日本タイプライター株式會社

大連支店 大連市山縣通一〇五番地 電話八四七一番・二二八四四番
新京出張所 新京富士町四ノ二六 哈爾濱出張所 哈爾濱道裡石頭道街一七
奉天出張所 奉天千代田通三九 鞍山出張所 鞍山北二條町八
齊齊哈爾出張所 齊齊哈爾 永安街齊齊哈爾洋行內
本社東京 支店大阪・上海・名古屋・札幌・京城・台北・金澤

滿鉄旅舘事務所

大連ヤマトホテル
星ヶ浦ヤマトホテル
旅順ヤマトホテル
奉天ヤマトホテル
新京ヤマトホテル
新京 滿洲屋旅舘
五龍背 五龍閣
撫順 筑紫舘
北平 扶桑舘
食堂車營業所

營業品目
鐵・鋼・銅等各地金・亞鉛引鐵板・各種鐵線・各金物・船舶用品・油脂塗料・電氣・瓦斯・水道・土木建築・鑛山各用品・機械器具・機械消耗品ノ賣買・洋釘・犬釘・リベット・ボールトナット・ナット・スプリングワシヤ等各種釘鋲類・オーガーピット各種製造販賣・

株式會社 進和商會
大連市佐渡町三十
代表取締役 高田友吉
常務取締役 小南夫一
〃 三井權三郎
〃 大屋德次郎
出張所・大阪市西區南堀江町一丁目八番地
〃・奉天葵町三十番地
〃・新京中央通三九番地
〃・哈爾賓道裡地段街百〇九番地
工場・大連市千代田町三十三番地

腸疾患に

腸内腐敗・異常醱酵・有害細菌に因る夏季腸疾患には必ず先づ乳酸菌製劑ビオフェルミンを處方せられよ!

腸カタル、下痢、消化不良に

ビオフェルミン中の乳酸菌は腸内に於て殺菌作用顯著なる乳酸を產生し、腸內清淨、腐敗醱酵の防止作用を營むを以て、急性及び慢性**腸カタル**、**醱酵性下痢**に對し合理的治療効果を有す。

× × × × ×

本劑は極めて生理的に整腸の効果を擧ぐる乳酸菌のほかに二種の糖化菌を配し、腸內蛋白質・澱粉消化作用を併有し、**消化不良**に好影響を及ぼし、消化を催進して、腸機能を正常ならしめ**便通**を整調せしむ。

乳幼兒腸疾患に

乳幼兒腸疾患の多くは腸內の異常醱酵、腐敗性變化に原因し、又容易に腸內に繁殖する有害細菌に侵されその有毒物質が血液中に吸收せられて自己中毒を惹起するに因る

消化不良症卽ち**發熱**、**下痢**(**不消化便**、**綠便水樣下痢便**、**粘液便**)、**榮養障害**、**食慾不振**はその主なる病症にして、**ビオフェルミン**は安全にして無害、絕對に副作用を伴はざる優秀治療劑として賞用せらる。

疫・痢

乳酸菌製劑**ビオフェルミン**は疫痢の豫防並に强腸の目的に盛んに應用せらる

腸內殺菌・整腸・消化

ビオフェルミン

錠劑と粉末の二種
全國藥店に販賣す

發賣元
大阪市道修町 株式會社 武田長兵衛商店

製造元
神戶市二番町 株式會社 神戶衛生實驗所

祝創刊第壹萬號並ニ三十周年記念

南蠻彩船 (162)

鈴木氏亨作
布施長春畫

快望（四）

「冥加ないお言葉、助左衛門身にさり有難き仕合せに存じまする。殊に過分な仰せ、末代までの譽、幾久しく殿下の厚き惠みを、子々孫々に傳へるでございませう」

助左衛門の聲は、歡びに震へてゐた。

「かほど迄に、秀吉を慕ふ其方が至情、余も過分に思ふぞ。遠慮することはない。其方が望みなんなりと申して見よ」

太閤の機嫌は、まさに百パーセントだ。

亞禮奈のことを——ふと助左衛門は胸に浮べた。しかし、太閤に訴へその權力を藉りてひつくゝることは、なんだか卑怯のやうな氣がした。

私の怨みに他人の力を藉りるなんて、助左衛門ともあらうものが——と思ふと、ひとりでに自重の念が湧いて出た。

「いづれまた、お言葉に添ふことを願ふかもしれませぬが、今日はこれにておんいさまを頂戴いたしたう御座りまする」

「左様であるか、無理には申さぬ其方が願ひなんなりと聞きとゞけてつかはすによつて、また何時なりと申してくるがよい」

「ハッ！助左衛門、たゞ感謝感激あるのみで御座います」

その頃から感謝感激と云ふ言葉があつたらしいが、彼も男だ。遂うく亞禮奈のことは言ひ出さずに濟ました。

それにしても、天晴れな太閤の應對である。彼には最上の讃辭をもつてしても讃へつくせぬ程、驚歎されたのであつた。

——あれだからこそ、天下の諸侯を心服させて宇内を統一し、その威武三韓にも及んだのである。

相手の人間を見抜く聰明さ、人心の機微を察して收攬する力、助左衛門には何となく人なつかしい伯父さんのやうな氣がして、いつでも太閤の馬前に、血死の勇を振ひたくならざるのであつた。

これが、天下に將たるの器だ。さても、不思議な力を有つた親爺だわい！

「では、また參つて、南蠻の話でもするがいゝ」

「有難う御座います。今日は、これにて御免を蒙ります」

「許す」

助左衛門は、太閤の前に一禮した後、天下の諸侯にも挨拶して退出した。

堺へ歸る道に、彼は駕籠の中で今日の光榮ある對面を考へて、ひとりで悦に入つてゐた。

——こんなに優遇されるのなら何故、もつと早く會はなかつたらう。惜いこと空しい月日を過ごした。それに諸國大名に壺一個五千兩で賣りつけた手腕、聞きしに優る器量人だわい。しかし、あの親爺、わしをこんなにちやほやしてどうするつもりだらう——だが、太閤に會ふためには、わしも大分犧牲を拂つてゐる。翁にしても、遠里小野三郎にしても、鬼兎羅にしても、わしを主と思へばこそ、布目の壺、青目の壺を探すために家出して辛酸を嘗てゐるのだ。さころでそれも無駄なことになつたのだから、人世の賽は振りようでどうなるか解らぬ。かうなつた以上は、一日も早く彼等を呼び戻すために努力しなければならない。そして今日の歡びを分けてやらねばならない。これでわしの望みも達し、この上は天下に恐いものも怖ろしいものもなくなつたと云ふものだ。亞禮奈、南蠻堂、そんな奴はくそでも喰へ！だ！

助左衛門が、こんなことを考へてゐるうちに、いつか駕籠は堺の彼の家の門前に來てゐた。

「殿のお歸り！」

駕籠先の聲が、日本晴のやうに響き渡つた。